

松田町第 6 次総合計画中間見直しのための まちづくり町民アンケート調査報告書

調査対象	16 歳以上の町民
調査時期	令和 4 年 5 月
配布数	3,000 票
有効回収票	1,120 票
回収率	37.3%

■集計結果について■

- ・集計表タイトルの<SA>は単数回答、<MA>は複数回答の略です。
(SA=Singular answer MA=Multiple answers)
- ・集計表の「合計」の件数は無回答を含めた回答者数の合計です。
- ・条件付きの問は、その問に答えるべき人の合計が「合計」の件数です。
- ・グラフの数値はパーセントを表示しています。
- ・パーセントは回答ごとの件数を回答者数の合計で割って算出しています。
- ・複数回答ではパーセントの合計が 100%を超えることがあります。

<クロス集計>

- ・クロス集計の表は左列上から「全体」「年齢」「居住地区」「居住年数」です。
- ・クロス集計の表中の数値は実数を表示しています。
- ・複数回答のグラフは無回答を除く積み上げグラフで示しています。
- ・前回計画策定時の調査（H30.4～5月実施）と比較できる設問は、今回の調査を「R4 調査」、前回の調査を「H30 調査」として示しています。

目次

調査概要	1
問1 年齢	2
問2 家族構成	3
問3 職業	5
問4 通勤・通学先	7
問5 居住地区	9
問6 居住歴	10
問7 松田町の住みよさ	11
問8 住みよい理由	13
問9 住みにくい理由	16
問10 今後の人口	19
問11 人口を増やす取り組み	21
問12 施策の満足度・必要度	23
問12 満足度と必要度による分析 <町民全体>	27
問12 満足度と必要度による分析 <施策の柱別>	28
問12 満足度と必要度による分析 <居住地区別>	31
問13 力を入れるべきまちづくりの取り組み	35
問14 まちづくり戦略プロジェクト	37
問15 協働(連携協力)のまちづくりを進めるために必要なこと	42
問16 町から発信される情報の入手手段	44
問17 町について特に知りたい情報	46
問18 町政への関わり方	48
問19 感染拡大の際に、困ったことやストレスに感じたこと	50
問20 「新しい生活様式」が求められるなかで重視すべきこと	52
問21 ICT(情報通信技術)活用が進むことで期待するサービス	54

1. 調査目的

この調査は、松田町第6次総合計画の後期アクションプログラム策定のための現状の把握及びまちづくりに関する意識の把握を目的に実施しました。

2. 調査対象者の設定と配布対象者の抽出条件

調査の方法は、以下に示すとおりです。

(1) 調査対象者の設定

調査対象者は、16歳以上の男女各1,500人（計3,000人）とする。

(2) 配布対象者の抽出

松田町住民基本台帳データから以下の抽出条件にて、無作為に抽出した者とする。

【配布対象者の抽出条件】

①16歳以上の男女各1,500人の個人を対象とする。なお、アンケート票は町民にバランスよく配布するため、各年齢層の抽出者数の目安を、以下のとおり示す。

年齢	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	合計
男性	56	150	170	230	265	234	249	146	1,500
女性	50	134	143	189	227	225	281	251	1,500
合計	106	284	313	419	492	459	530	397	3,000

※令和4年3月の住民基本台帳の年齢及び男女別人口統計結果より、上記年齢幅の人口割合を確認し、割合に応じた配布対象者数の目安を設定

②世帯の重複を避ける

(3) 調査方法

郵送による配布・回収

(4) 調査時期と回収状況

調査時期 令和4年5月
配布数 3,000票
有効回収票 1,120票
回収率 37.3%

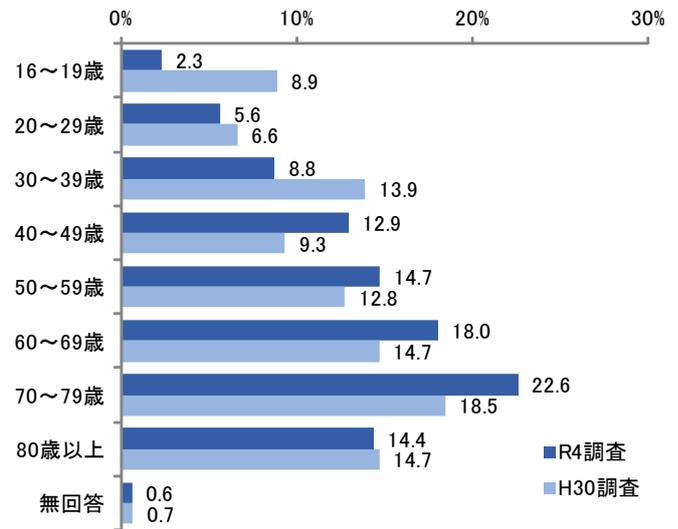
1 あなたご自身のことについてお聞きします

問1 年齢

問1 あなたの年齢は。(○は1つだけ)

・回答者の割合は「60歳以上」が5割以上を占めており、前回（平成30年）調査よりも若い世代の割合が減っている。

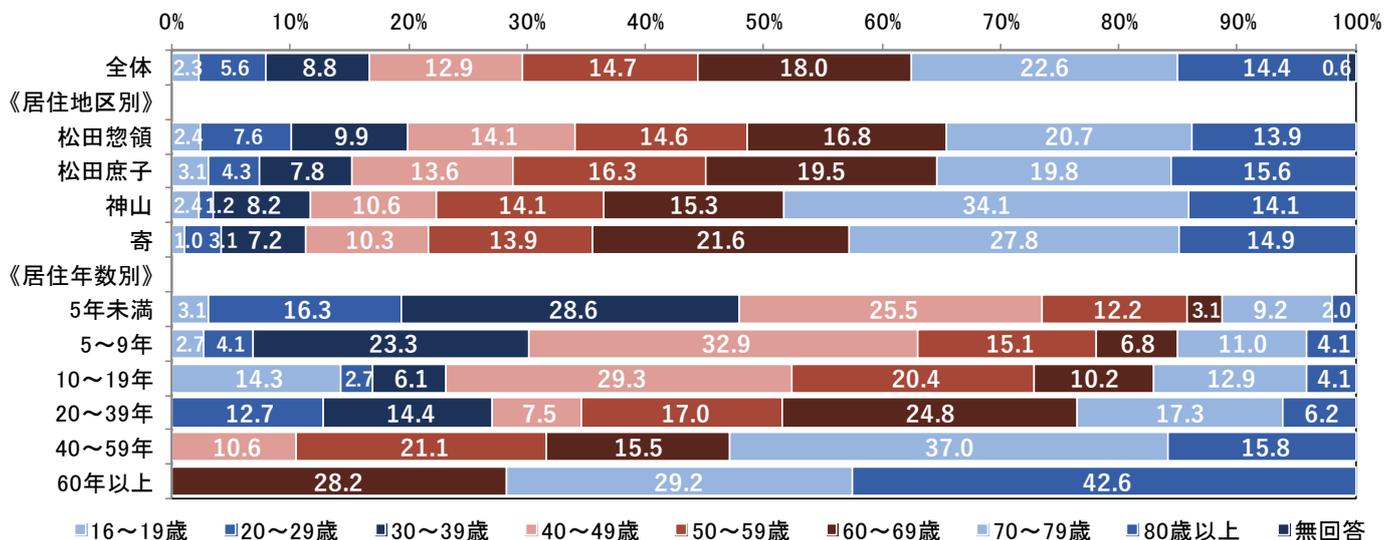
【問1】年齢 <SA>	R4調査		H30調査	
全体	1,120	100.0%	878	100.0%
16～19歳	26	2.3%	78	8.9%
20～29歳	63	5.6%	58	6.6%
30～39歳	98	8.8%	122	13.9%
40～49歳	145	12.9%	82	9.3%
50～59歳	165	14.7%	112	12.8%
60～69歳	202	18.0%	129	14.7%
70～79歳	253	22.6%	162	18.5%
80歳以上	161	14.4%	129	14.7%
無回答	7	0.6%	6	0.7%



【問1】年齢 <SA> クロス集計

	合計	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	無回答	
全体	1,120	26	63	98	145	165	202	253	161	7	
居住地区別	松田惣領	576	14	44	57	81	84	97	119	80	-
	松田庶子	257	8	11	20	35	42	50	51	40	-
	神山	85	2	1	7	9	12	13	29	12	-
	寄	194	2	6	14	20	27	42	54	29	-
居住年数別	5年未満	98	3	16	28	25	12	3	9	2	-
	5～9年	73	2	3	17	24	11	5	8	3	-
	10～19年	147	21	4	9	43	30	15	19	6	-
	20～39年	306	-	39	44	23	52	76	53	19	-
	40～59年	284	-	-	-	30	60	44	105	45	-
	60年以上	202	-	-	-	-	-	57	59	86	-

【問1】年齢 <SA> クロス集計



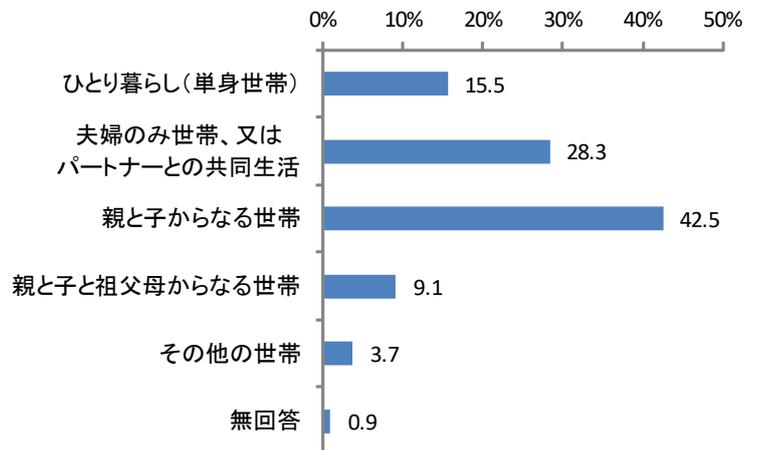
問2 家族構成

問2 現在生活をともにしている家族の構成は。(○は1つだけ)

- ・家族構成は「親と子からなる世帯」(二世帯)が最も多く、次いで「夫婦のみやパートナー」の世帯、「ひとり暮らし」となっている。
- ・70代では「ひとり暮らし」もしくは「夫婦のみ」世帯があわせて7割以上を占める。
- ・40代以下では「親と子の二世帯」もしくは「親・子・孫の三世帯」が7割以上である。

【問2】家族構成 <SA>

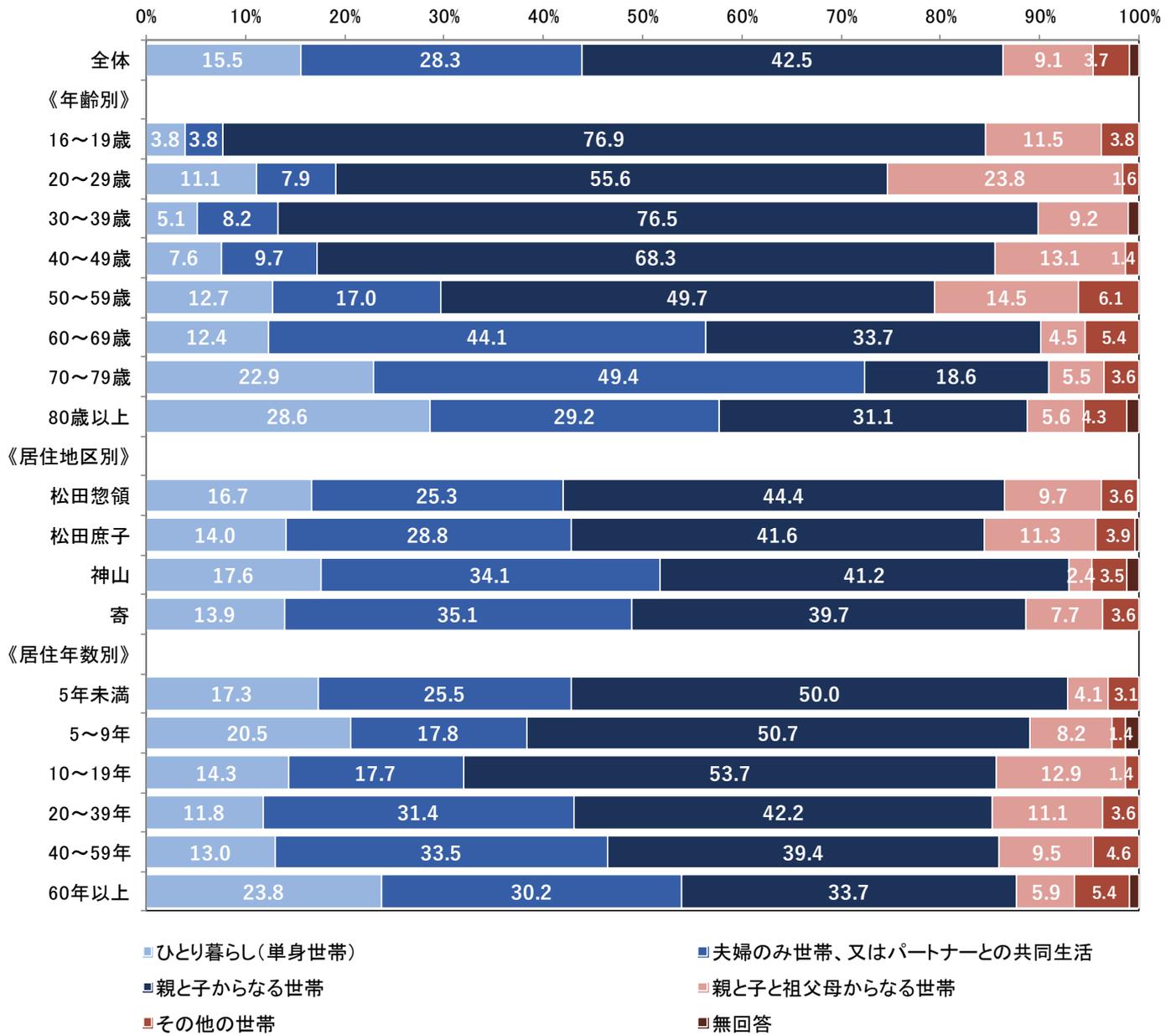
	人数	割合
全体	1,120	100.0%
ひとり暮らし(単身世帯)	174	15.5%
夫婦のみ世帯、又はパートナーとの共同生活	317	28.3%
親と子からなる世帯	476	42.5%
親と子と祖父母からなる世帯	102	9.1%
その他の世帯	41	3.7%
無回答	10	0.9%



【問2】家族構成 <SA> クロス集計

		合計	ひとり暮らし (単身世帯)	夫婦のみ世帯、 又はパートナー との共同生活	親と子からなる 世帯	親と子と祖父母 からなる世帯	その他の世帯	無回答
全体		1,120	174	317	476	102	41	10
年齢別	16~19歳	26	1	1	20	3	1	-
	20~29歳	63	7	5	35	15	1	-
	30~39歳	98	5	8	75	9	-	1
	40~49歳	145	11	14	99	19	2	-
	50~59歳	165	21	28	82	24	10	-
	60~69歳	202	25	89	68	9	11	-
	70~79歳	253	58	125	47	14	9	-
	80歳以上	161	46	47	50	9	7	2
居住地区別	松田惣領	576	96	146	256	56	21	1
	松田庶子	257	36	74	107	29	10	1
	神山	85	15	29	35	2	3	1
	寄	194	27	68	77	15	7	-
居住年数別	5年未満	98	17	25	49	4	3	-
	5~9年	73	15	13	37	6	1	1
	10~19年	147	21	26	79	19	2	-
	20~39年	306	36	96	129	34	11	-
	40~59年	284	37	95	112	27	13	-
	60年以上	202	48	61	68	12	11	2

【問2】家族構成〈SA〉 クロス集計



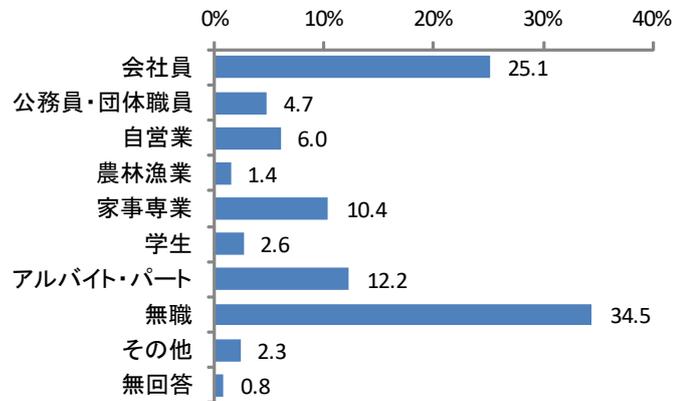
問3 職業

問3 あなたの職業は。

- ・全体では「無職」が34.5%、次いで「会社員」25.1%となっている。
- ・「10代」の80.8%と「20代」の12.7%が「学生」となっているほか、「50代」までの年代では「会社員」と「公務員・団体職員」が半数以上を占める。

【問3】職業 <SA>

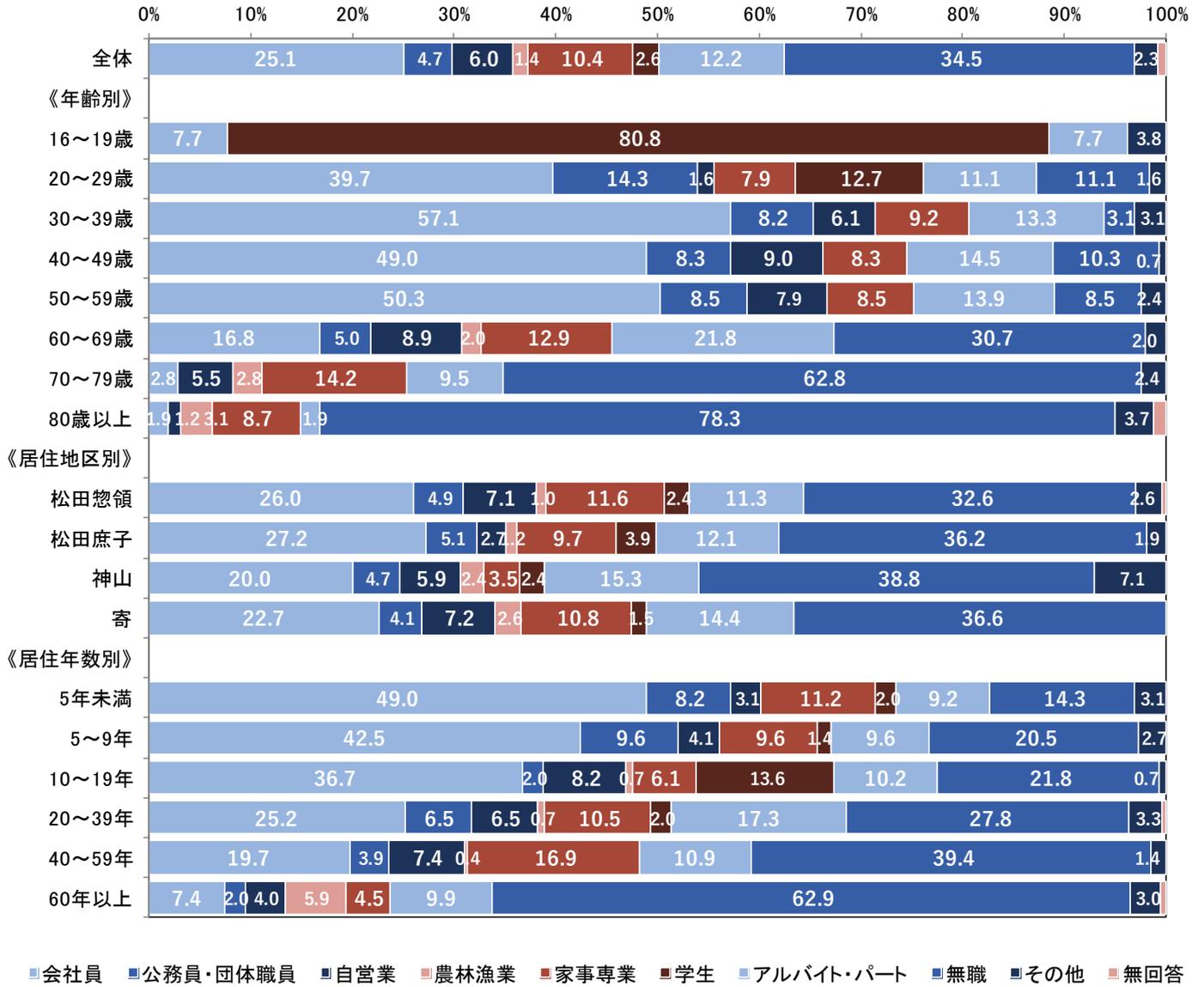
職業	人数	割合
全体	1,120	100.0%
会社員	281	25.1%
公務員・団体職員	53	4.7%
自営業	67	6.0%
農林漁業	16	1.4%
家事専業	116	10.4%
学生	29	2.6%
アルバイト・パート	137	12.2%
無職	386	34.5%
その他	26	2.3%
無回答	9	0.8%



【問3】職業 <SA> クロス集計

		合計	会社員	公務員・ 団体職員	自営業	農林漁業	家事専業	学生	アルバイト・ パート	無職	その他	無回答
全体		1,120	281	53	67	16	116	29	137	386	26	9
年齢別	16～19歳	26	2	-	-	-	-	21	2	-	1	-
	20～29歳	63	25	9	1	-	5	8	7	7	1	-
	30～39歳	98	56	8	6	-	9	-	13	3	3	-
	40～49歳	145	71	12	13	-	12	-	21	15	1	-
	50～59歳	165	83	14	13	-	14	-	23	14	4	-
	60～69歳	202	34	10	18	4	26	-	44	62	4	-
	70～79歳	253	7	-	14	7	36	-	24	159	6	-
	80歳以上	161	3	-	2	5	14	-	3	126	6	2
居住地区別	松田惣領	576	150	28	41	6	67	14	65	188	15	2
	松田庶子	257	70	13	7	3	25	10	31	93	5	-
	神山	85	17	4	5	2	3	2	13	33	6	-
	寄	194	44	8	14	5	21	3	28	71	-	-
居住年数別	5年未満	98	48	8	3	-	11	2	9	14	3	-
	5～9年	73	31	7	3	-	7	1	7	15	2	-
	10～19年	147	54	3	12	1	9	20	15	32	1	-
	20～39年	306	77	20	20	2	32	6	53	85	10	1
	40～59年	284	56	11	21	1	48	-	31	112	4	-
	60年以上	202	15	4	8	12	9	-	20	127	6	1

【問3】職業 <SA> クロス集計



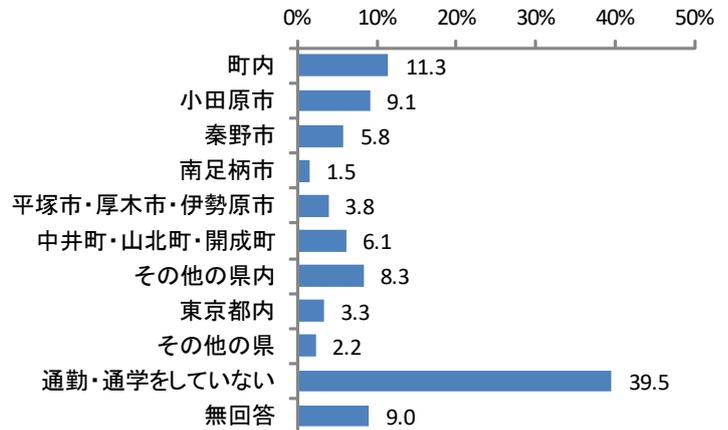
問4 通勤・通学先

問4 あなたの通勤・通学先は。(○は1つだけ)

- ・全体では「通勤・通学をしていない」が39.5%で最も多い。
- ・「20代」から「50代」までの約7割が町外へ通勤（通学）している。
- ・「10代」の15.4%が「東京都内」へ通学（通勤）している。
- ・「60代」以上から「通勤・通学をしていない」が増え、「70代」以上では6割を超えている。

【問4】通勤・通学先 <SA>

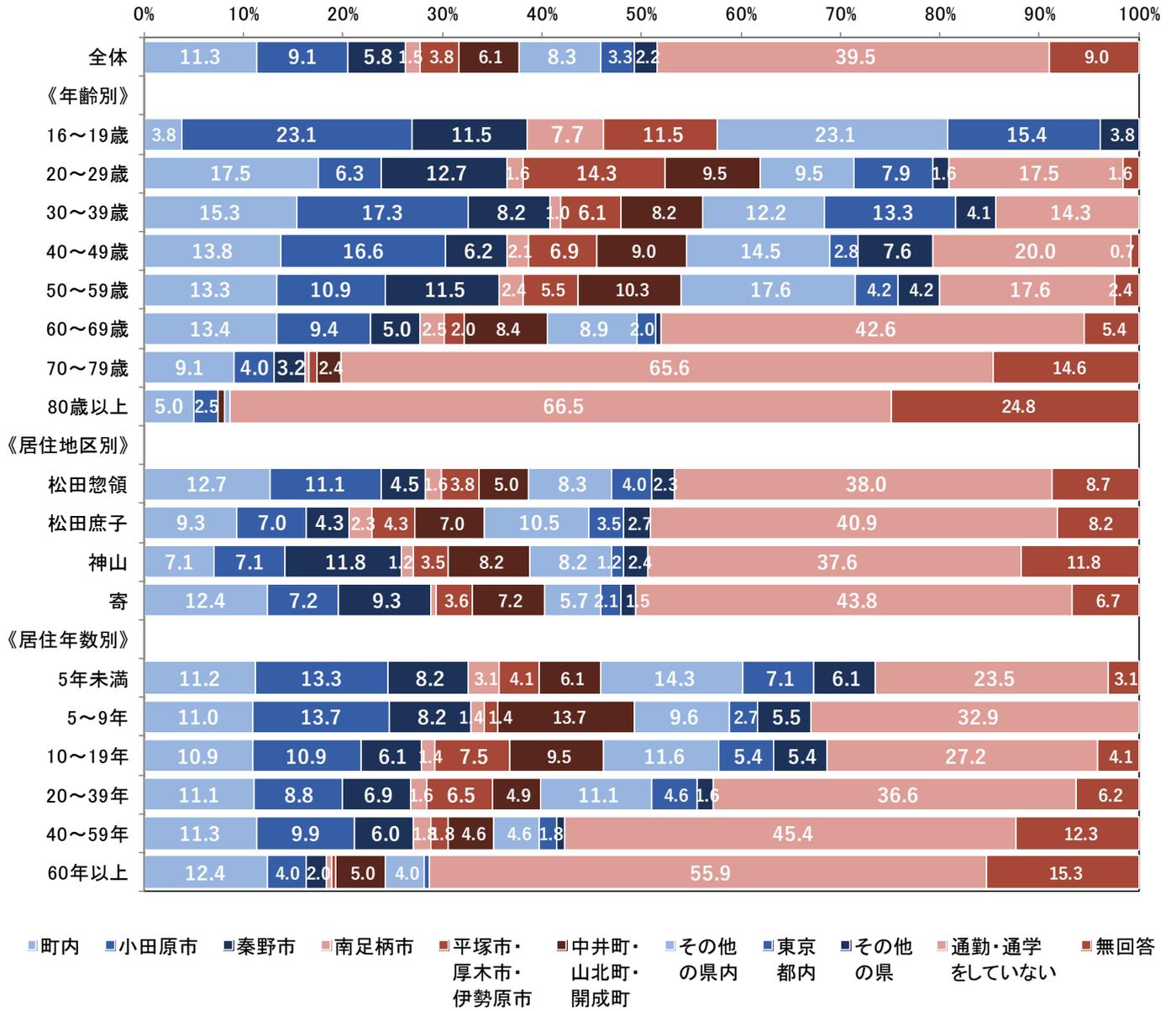
	人数	割合
全体	1,120	100.0%
町内	127	11.3%
小田原市	102	9.1%
秦野市	65	5.8%
南足柄市	17	1.5%
平塚市・厚木市・伊勢原市	43	3.8%
中井町・山北町・開成町	68	6.1%
その他の県内	93	8.3%
東京都内	37	3.3%
その他の県	25	2.2%
通勤・通学をしていない	442	39.5%
無回答	101	9.0%



【問4】通勤・通学先 <SA> クロス集計

		合計	町内	小田原市	秦野市	南足柄市	平塚市・厚木市・伊勢原市	中井町・山北町・開成町	その他の県内	東京都内	その他の県	通勤・通学をしていない	無回答
全体		1,120	127	102	65	17	43	68	93	37	25	442	101
年齢別	16～19歳	26	1	6	3	2	3	-	6	4	1	-	-
	20～29歳	63	11	4	8	1	9	6	6	5	1	11	1
	30～39歳	98	15	17	8	1	6	8	12	13	4	14	-
	40～49歳	145	20	24	9	3	10	13	21	4	11	29	1
	50～59歳	165	22	18	19	4	9	17	29	7	7	29	4
	60～69歳	202	27	19	10	5	4	17	18	4	1	86	11
	70～79歳	253	23	10	8	1	2	6	-	-	-	166	37
	80歳以上	161	8	4	-	-	-	1	1	-	-	107	40
居住地区別	松田惣領	576	73	64	26	9	22	29	48	23	13	219	50
	松田庶子	257	24	18	11	6	11	18	27	9	7	105	21
	神山	85	6	6	10	1	3	7	7	1	2	32	10
	寄	194	24	14	18	1	7	14	11	4	3	85	13
居住年数別	5年未満	98	11	13	8	3	4	6	14	7	6	23	3
	5～9年	73	8	10	6	1	1	10	7	2	4	24	-
	10～19年	147	16	16	9	2	11	14	17	8	8	40	6
	20～39年	306	34	27	21	5	20	15	34	14	5	112	19
	40～59年	284	32	28	17	5	5	13	13	5	2	129	35
	60年以上	202	25	8	4	1	1	10	8	1	-	113	31

【問4】通勤・通学先 <SA> クロス集計



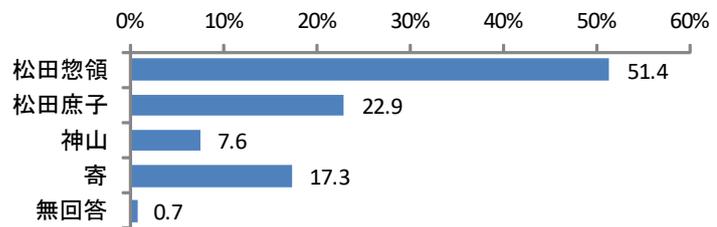
問5 居住地区

問5 あなたの居住地区は。(○は1つだけ)

・今回の居住地区別の回答は「松田惣領」が51.4%で最も多く、「松田庶子」は22.9%、「寄」は17.3%、「神山」は7.6%となっている。

【問5】居住地区 <SA>

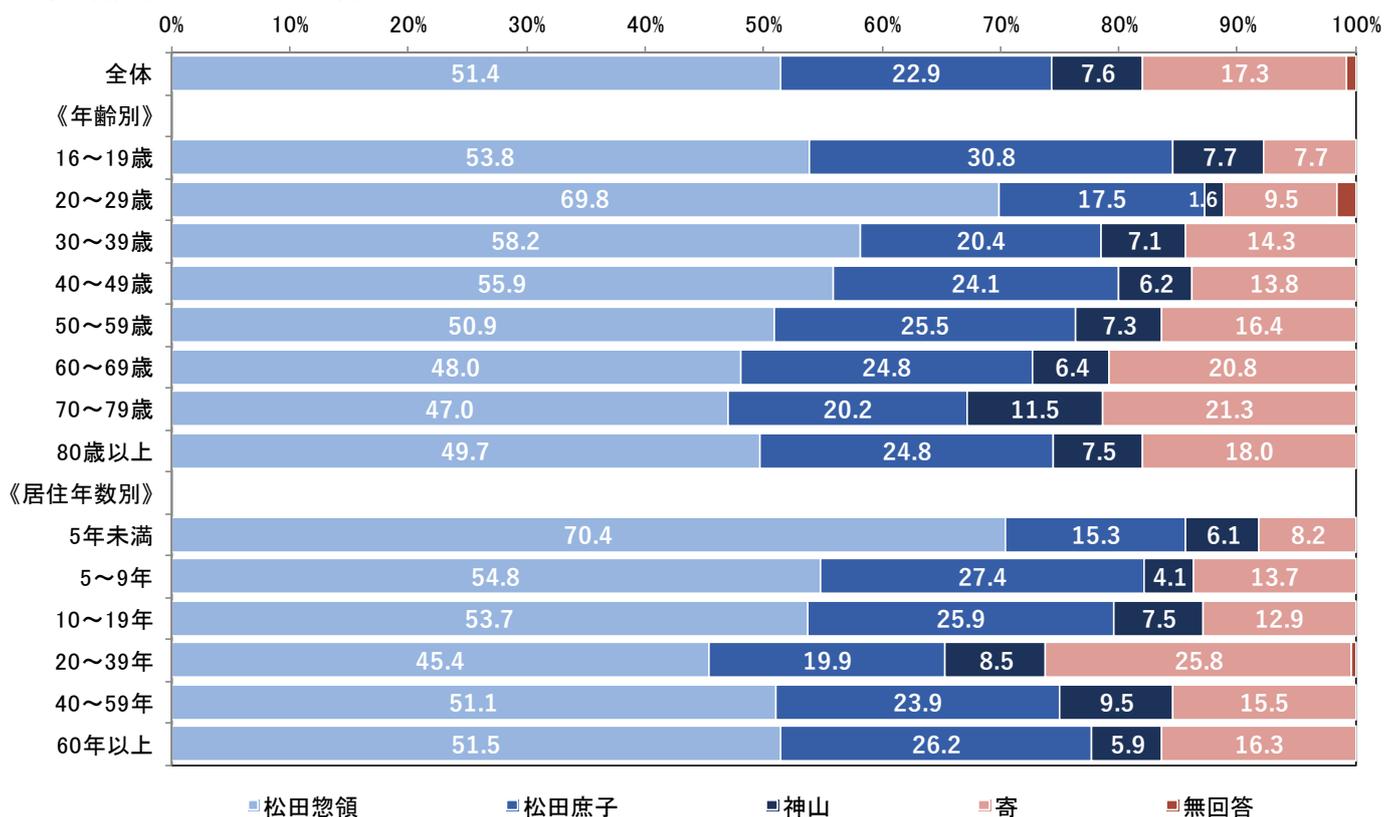
	人数	割合
全体	1,120	100.0%
松田惣領	576	51.4%
松田庶子	257	22.9%
神山	85	7.6%
寄	194	17.3%
無回答	8	0.7%



【問5】居住地区 <SA> クロス集計

		合計	松田惣領	松田庶子	神山	寄	無回答
全体		1,120	576	257	85	194	8
年齢別	16～19歳	26	14	8	2	2	-
	20～29歳	63	44	11	1	6	1
	30～39歳	98	57	20	7	14	-
	40～49歳	145	81	35	9	20	-
	50～59歳	165	84	42	12	27	-
	60～69歳	202	97	50	13	42	-
	70～79歳	253	119	51	29	54	-
	80歳以上	161	80	40	12	29	-
居住年数別	5年未満	98	69	15	6	8	-
	5～9年	73	40	20	3	10	-
	10～19年	147	79	38	11	19	-
	20～39年	306	139	61	26	79	1
	40～59年	284	145	68	27	44	-
	60年以上	202	104	53	12	33	-

【問5】居住地区 <SA> クロス集計



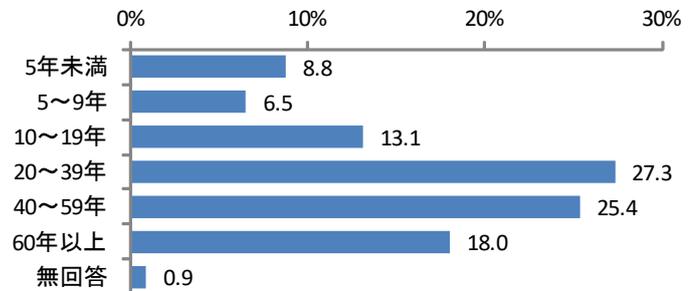
問6 居住歴

問6 あなたは松田町に居住して何年ですか。(○は1つだけ)

- ・全体では「20～39年」が最も多く、次いで「40～59年」となっている。
- ・20代の25.4%、30代の28.6%が居住年数「5年未満」の比較的新しい住民である。
- ・寄地区で「20～39年」が40.7%、神山地区で「40～59年」が31.8%と、他よりやや多い。

【問6】居住年数<SA>

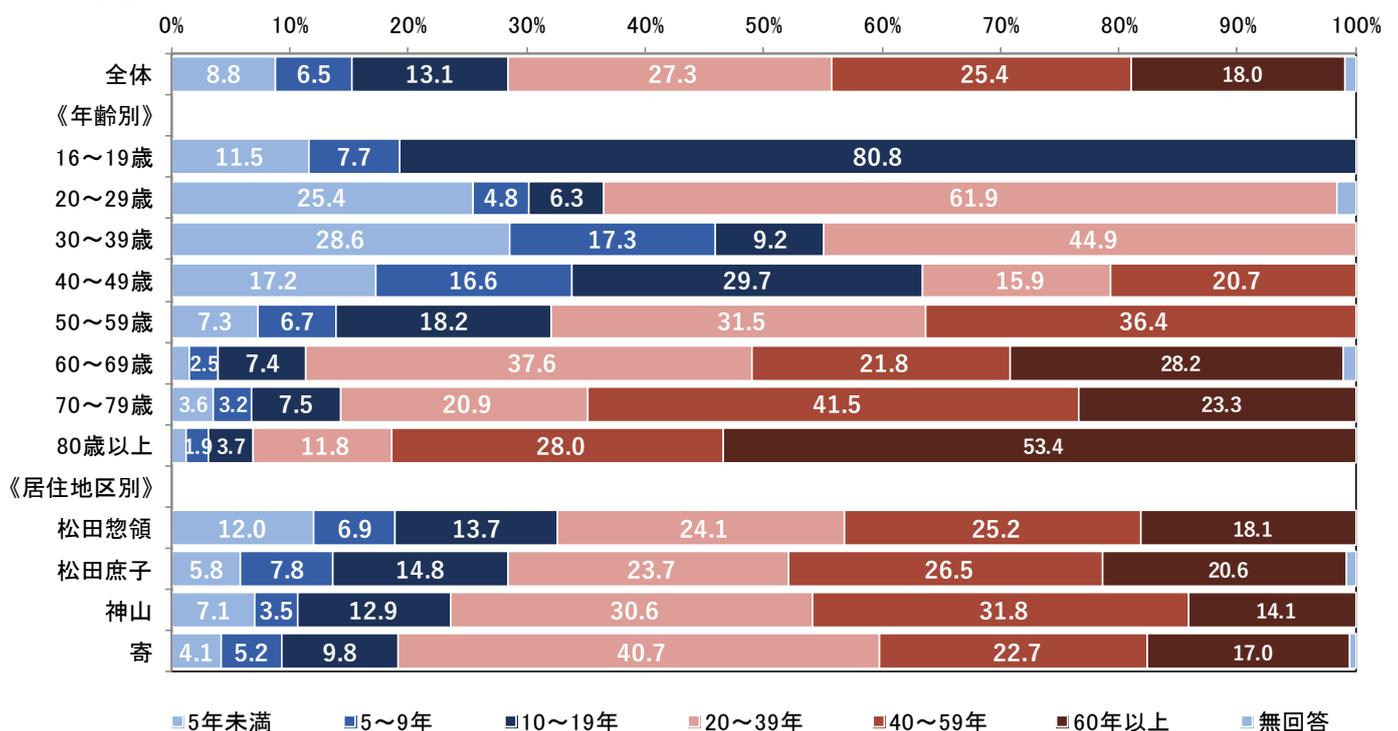
	人数	割合
全体	1,120	100.0%
5年未満	98	8.8%
5～9年	73	6.5%
10～19年	147	13.1%
20～39年	306	27.3%
40～59年	284	25.4%
60年以上	202	18.0%
無回答	10	0.9%



【問6】居住年数<SA> クロス集計

		合計	5年未満	5～9年	10～19年	20～39年	40～59年	60年以上	無回答
全体		1,120	98	73	147	306	284	202	10
年齢別	16～19歳	26	3	2	21	-	-	-	-
	20～29歳	63	16	3	4	39	-	-	1
	30～39歳	98	28	17	9	44	-	-	-
	40～49歳	145	25	24	43	23	30	-	-
	50～59歳	165	12	11	30	52	60	-	-
	60～69歳	202	3	5	15	76	44	57	2
	70～79歳	253	9	8	19	53	105	59	-
	80歳以上	161	2	3	6	19	45	86	-
居住地区別	松田惣領	576	69	40	79	139	145	104	-
	松田庶子	257	15	20	38	61	68	53	2
	神山	85	6	3	11	26	27	12	-
	寄	194	8	10	19	79	44	33	1

【問6】居住年数<SA> クロス集計



2 松田町への定住に関する考えについてお聞きします

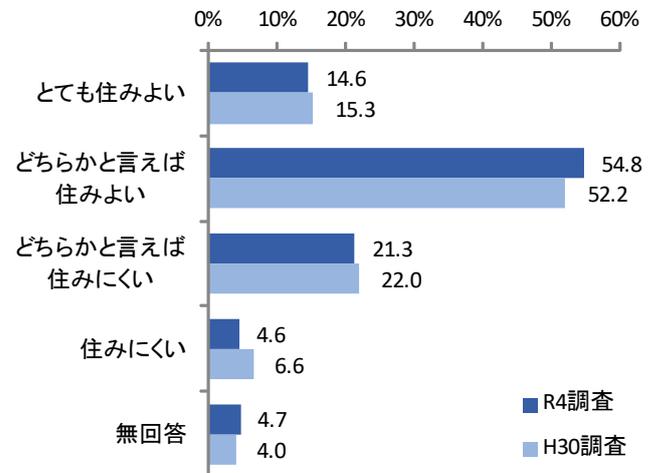
問7 松田町の住みよさ

問7 あなたにとって松田町は、住みよいまちだと思いますか。(○は1つだけ)

- ・全体では「どちらかと言えば住みよい」が 54.8%、次いで「どちらかと言えば住みにくい」が 21.3%となっている。
- ・いずれの年代も「住みよい」が7割近くを占める。10代では「住みにくい」が他の年代よりも多い。
- ・概ね居住年数が長くなるほど「住みよい」と答える傾向にあるが、居住年数5年未満では「とても住みよい」と感じる人もやや多い。

【問7】住みよさ<SA>

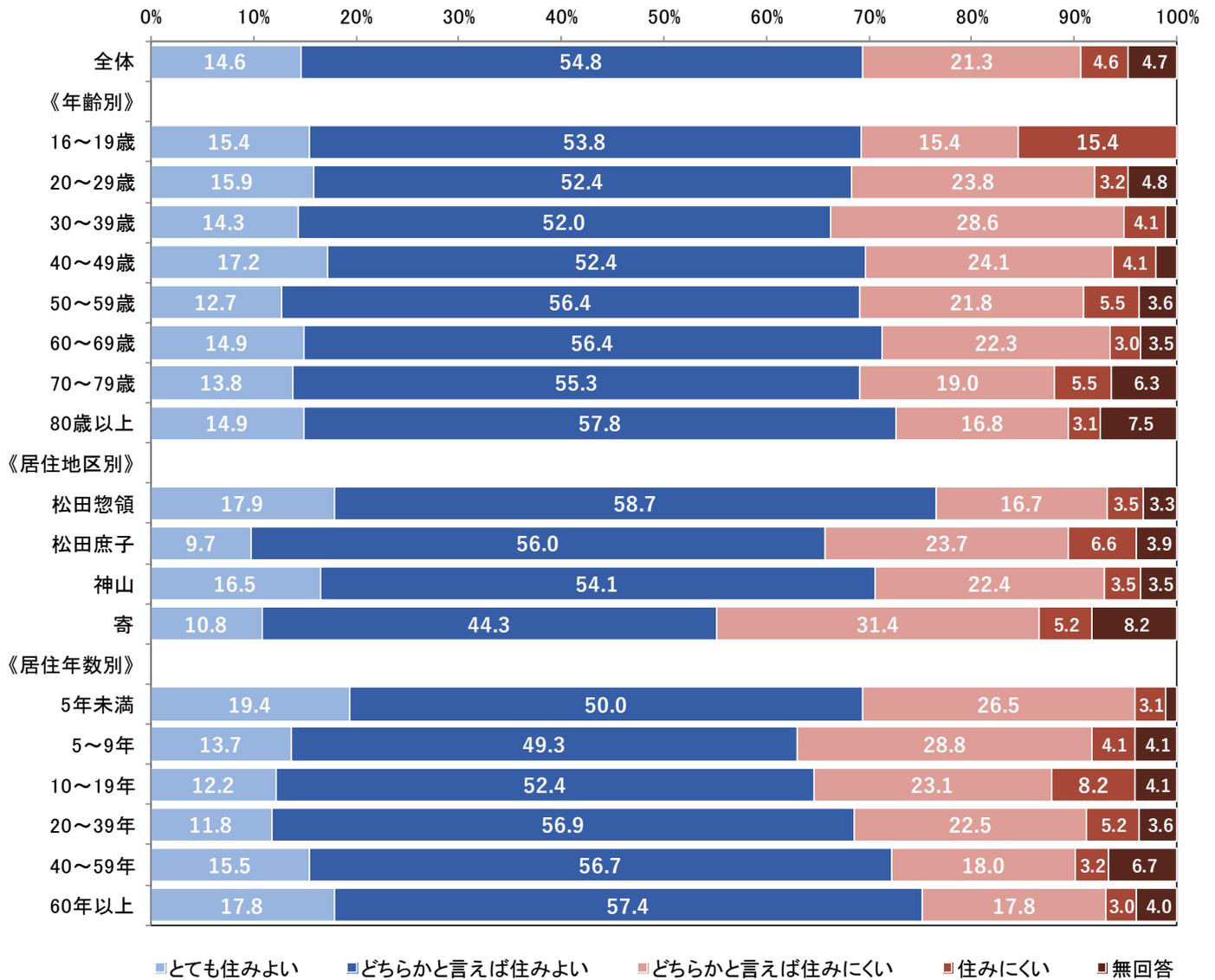
	R4調査		H30調査	
	人数	割合	人数	割合
全体	1,120	100.0%	878	100.0%
とても住みよい	163	14.6%	134	15.3%
どちらかと言えば住みよい	614	54.8%	458	52.2%
どちらかと言えば住みにくい	239	21.3%	193	22.0%
住みにくい	51	4.6%	58	6.6%
無回答	53	4.7%	35	4.0%



【問7】住みよさ<SA> クロス集計

		合計	とても住みよい	どちらかと言えば住みよい	どちらかと言えば住みにくい	住みにくい	無回答
全体		1,120	163	614	239	51	53
年齢別	16～19歳	26	4	14	4	4	-
	20～29歳	63	10	33	15	2	3
	30～39歳	98	14	51	28	4	1
	40～49歳	145	25	76	35	6	3
	50～59歳	165	21	93	36	9	6
	60～69歳	202	30	114	45	6	7
	70～79歳	253	35	140	48	14	16
	80歳以上	161	24	93	27	5	12
居住地区別	松田惣領	576	103	338	96	20	19
	松田庶子	257	25	144	61	17	10
	神山	85	14	46	19	3	3
	寄	194	21	86	61	10	16
居住年数別	5年未満	98	19	49	26	3	1
	5～9年	73	10	36	21	3	3
	10～19年	147	18	77	34	12	6
	20～39年	306	36	174	69	16	11
	40～59年	284	44	161	51	9	19
	60年以上	202	36	116	36	6	8

【問7】住みよさ <SA> クロス集計



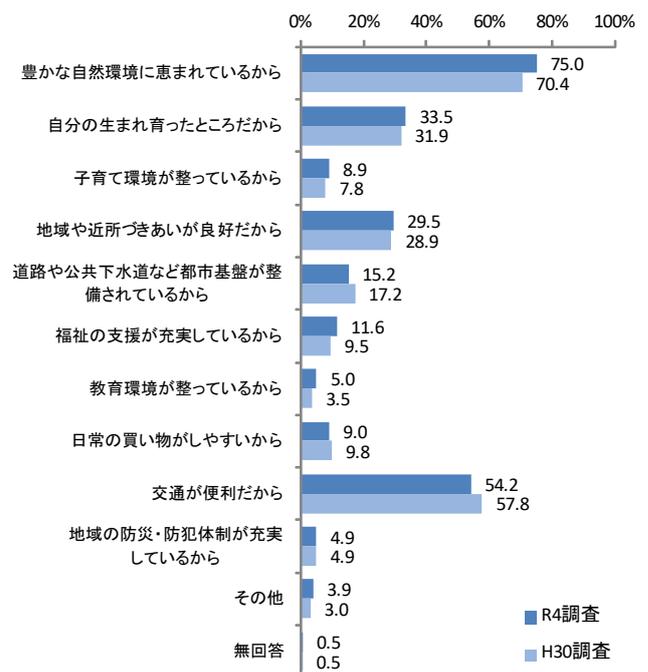
問8 住みよい理由

問8 問7で「1とても住みよい」「2どちらかと言えば住みよい」と答えた方にお聞きします。
理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- ・ <住みよい>と答えた理由は「豊かな自然環境」が最も多く、次いで「交通の便」である。
- ・ 年代や居住地区別でも第1位は「豊かな自然環境」が多い中、「10代」や「松田惣領」は「交通の便」が第1位となっている。
- ・ 10代や20代では「自分の生まれ育ったところだから」という意見も多い。
- ・ 前回調査とほぼ同様の結果だが、その中で「都市基盤」「日常の買い物」「交通の便」の3項目で数値がやや減少している。

【問8】住みよい理由 <MA> 《非該当:343件 を除く》

	R4調査		H30調査	
	件数	割合	件数	割合
全体	777	100.0%	592	100.0%
豊かな自然環境に恵まれているから	583	75.0%	417	70.4%
自分の生まれ育ったところだから	260	33.5%	189	31.9%
子育て環境が整っているから	69	8.9%	46	7.8%
地域や近所づきあいが良好だから	229	29.5%	171	28.9%
道路や公共下水道など都市基盤が整備されているから	118	15.2%	102	17.2%
福祉の支援が充実しているから	90	11.6%	56	9.5%
教育環境が整っているから	39	5.0%	21	3.5%
日常の買い物がしやすいから	70	9.0%	58	9.8%
交通が便利だから	421	54.2%	342	57.8%
地域の防災・防犯体制が充実しているから	38	4.9%	29	4.9%
その他	30	3.9%	18	3.0%
無回答	4	0.5%	3	0.5%



【問8】住みよい理由〈MA〉《非該当:343件 を除く》クロス集計

	合計	豊かな自然環境に 恵まれているから	自分の生まれ育った ところだから	子育て環境が整って いるから	地域や近所づきあ いが良好だから	道路や公共下水道 など都市基盤が整備 されているから	福祉の支援が充実 しているから	教育環境が整って いるから	日常の買い物 がしやすいから	交通が便利だから	地域の防災・ 防犯体制が充実 しているから	その他	無回答	
全体	777	583	260	69	229	118	90	39	70	421	38	30	4	
年齢別	16～19歳	18	9	13	-	1	3	-	1	14	-	1	-	
	20～29歳	43	27	24	4	7	3	3	1	25	3	1	-	
	30～39歳	65	41	27	9	15	7	2	-	36	-	5	1	
	40～49歳	101	72	27	20	20	10	10	8	58	1	4	-	
	50～59歳	114	91	37	14	35	17	11	6	67	8	4	1	
	60～69歳	144	119	50	10	41	21	9	9	74	6	4	-	
	70～79歳	175	142	44	6	64	29	27	7	95	11	4	2	
	80歳以上	117	82	38	6	46	28	28	7	52	9	7	-	
居住地区別	松田惣領	441	316	141	46	116	71	54	24	52	316	20	18	3
	松田庶子	169	128	61	16	44	27	20	9	87	8	8	1	
	神山	60	46	20	3	13	6	9	3	16	3	2	-	
	寄	107	93	38	4	56	14	7	3	2	7	2	-	
居住年数別	5年未満	68	46	3	7	9	9	4	1	16	37	2	2	1
	5～9年	46	34	4	8	12	3	4	-	6	24	2	2	-
	10～19年	95	72	15	15	24	19	12	7	10	58	4	8	-
	20～39年	210	164	65	15	59	18	19	9	11	110	6	6	1
	40～59年	205	167	62	21	72	40	28	16	19	107	14	9	2
	60年以上	152	99	110	3	53	29	23	6	8	85	10	3	-

【問8】住みよい理由 <MA> 《非該当:343件 を除く》 クロス集計



- 豊かな自然環境に恵まれているから
- 自分の生まれ育ったところだから
- 子育て環境が整っているから
- 地域や近所づきあいが良好だから
- 道路や公共下水道など都市基盤が整備されているから
- 福祉の支援が充実しているから
- 教育環境が整っているから
- 日常の買い物がしやすいから
- 交通が便利だから
- 地域の防災・防犯体制が充実しているから
- その他

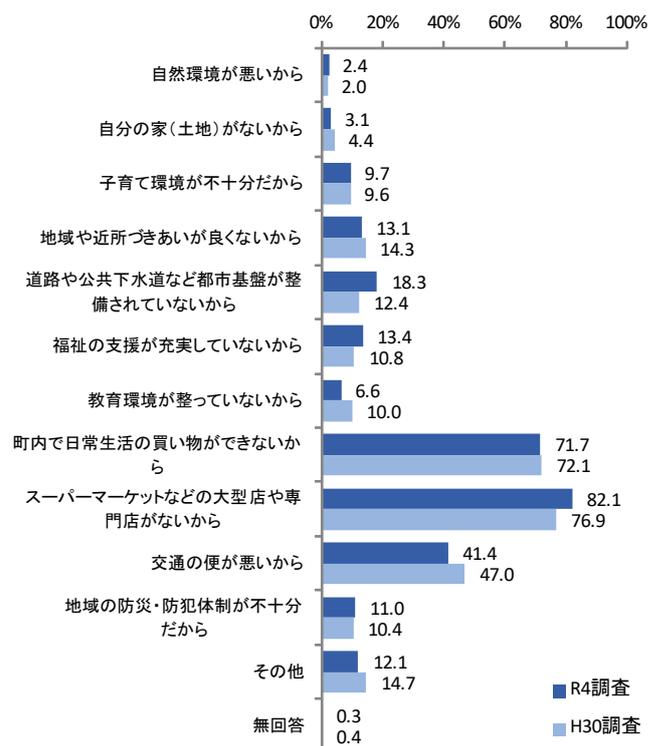
問9 住みにくい理由

問9 問7で「3どちらかと言えば住みにくい」「4住みにくい」と答えた方にお聞きします。
理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- ・<住みにくい>と答えた理由は「大型店や専門店がない」、「町内で日常生活の買い物ができない」「交通の便が悪い」という意見が多い。
- ・30代では前述の3つに次いで「子育て環境が不十分」「教育環境が整っていない」などの意見もみられる。
- ・前回との比較では割合の増加した項目が多いなか、「自分の家（土地）がないから」「近所づきあい」「教育環境」「日常の買い物」「交通の便が悪い」の5項目ではやや減少している。

【問9】住みにくい理由<MA>《非該当:830件を除く》

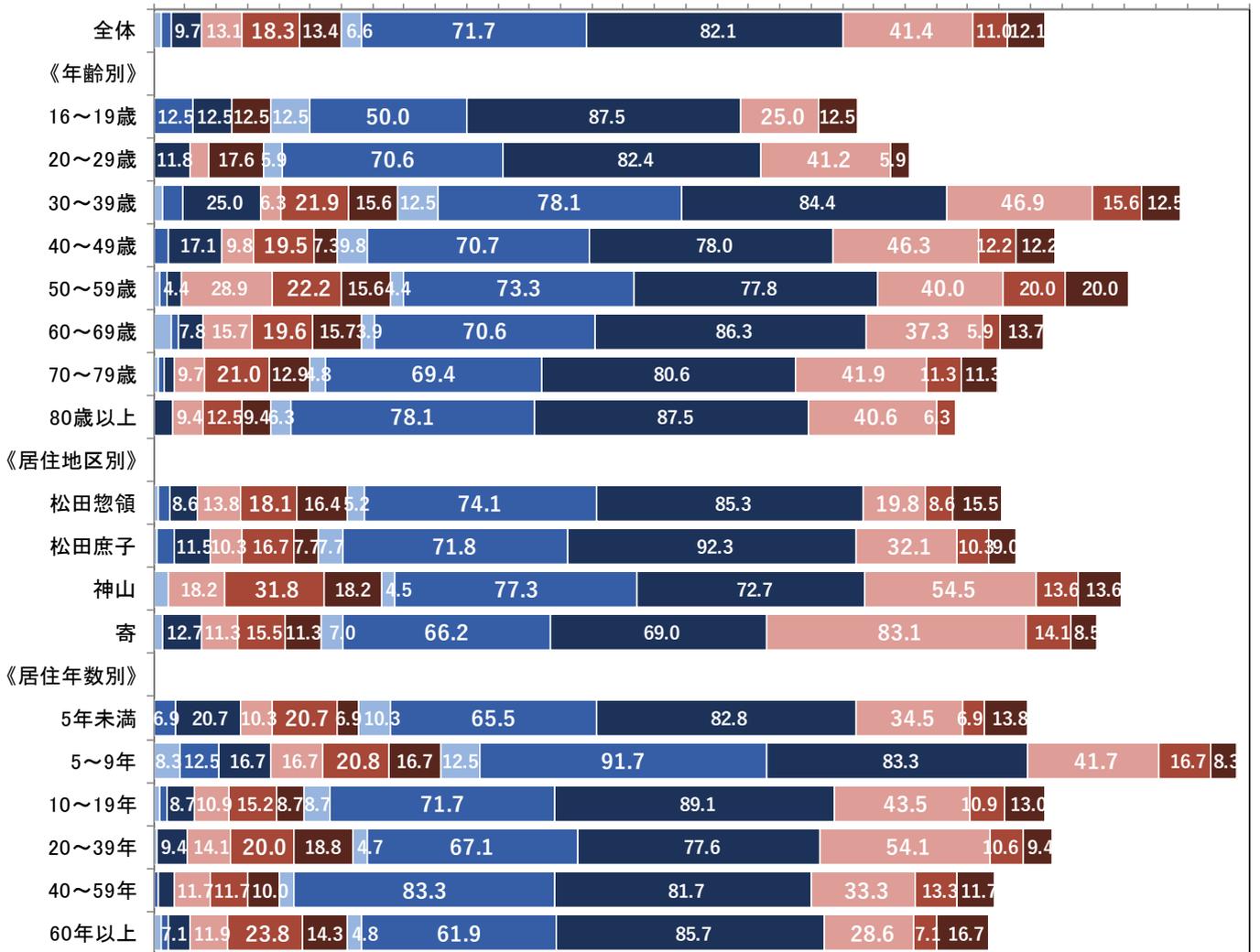
	R4調査		H30調査	
	件数	割合	件数	割合
全体	290	100.0%	251	100.0%
自然環境が悪いから	7	2.4%	5	2.0%
自分の家(土地)がないから	9	3.1%	11	4.4%
子育て環境が不十分だから	28	9.7%	24	9.6%
地域や近所づきあいが良くないから	38	13.1%	36	14.3%
道路や公共下水道など都市基盤が整備されていないから	53	18.3%	31	12.4%
福祉の支援が充実していないから	39	13.4%	27	10.8%
教育環境が整っていないから	19	6.6%	25	10.0%
町内で日常生活の買い物ができないから	208	71.7%	181	72.1%
スーパーマーケットなどの大型店や専門店がないから	238	82.1%	193	76.9%
交通の便が悪いから	120	41.4%	118	47.0%
地域の防災・防犯体制が不十分だから	32	11.0%	26	10.4%
その他	35	12.1%	37	14.7%
無回答	1	0.3%	1	0.4%



【問9】住みにくい理由〈MA〉《非該当:830件 を除く》クロス集計

	合計	自然環境が 悪いから	自分の家 (土地)が ないから	子育て環境が 不十分だから	地域や近所 づきあいが 良くないから	道路や公共下水 道など都市基盤 が整備されて いないから	福祉の支援が 充実していない から	教育環境が 整っていない から	町内で日常の 買い物ができな いから	スーパーマー ケットなどの大 型店や専門店が ないから	交通の便が 悪いから	地域の防災・ 防犯体制が 不十分だから	その他	無回答
全体	290	7	9	28	38	53	39	19	208	238	120	32	35	1
年齢別	16～19歳	8	-	1	1	-	1	1	4	7	2	-	1	-
	20～29歳	17	-	-	2	1	-	3	1	12	7	-	1	-
	30～39歳	32	1	2	8	2	7	5	4	25	15	5	4	-
	40～49歳	41	-	2	7	4	8	3	4	29	32	19	5	5
	50～59歳	45	1	1	2	13	10	7	2	33	35	18	9	9
	60～69歳	51	3	1	4	8	10	8	2	36	44	19	3	7
	70～79歳	62	1	1	2	6	13	8	3	43	50	26	7	7
80歳以上	32	-	-	2	3	4	3	2	25	28	13	2	-	
居住地区別	松田惣領	116	2	4	10	16	21	19	6	86	99	23	10	18
	松田庶子	78	1	4	9	8	13	6	6	56	72	25	8	7
	神山	22	1	-	-	4	7	4	1	17	16	12	3	3
	寄	71	2	-	9	8	11	8	5	47	49	59	10	6
居住年数別	5年未満	29	-	2	6	3	6	2	3	19	24	10	2	4
	5～9年	24	2	3	4	4	5	4	3	22	20	10	4	2
	10～19年	46	1	1	4	5	7	4	4	33	41	20	5	6
	20～39年	85	1	-	8	12	17	16	4	57	66	46	9	8
	40～59年	60	-	1	3	7	7	6	3	50	49	20	8	7
	60年以上	42	1	1	3	5	10	6	2	26	36	12	3	7

【問9】住みにくい理由 <MA> 《非該当:830件を除く》年齢別



- 自然環境が悪いから
- 自分の家(土地)がないから
- 子育て環境が不十分だから
- 地域や近所づきあいが良くないから
- 道路や公共下水道など都市基盤が整備されていないから
- 福祉の支援が充実していないから
- 教育環境が整っていないから
- 町内で日常の買い物ができないから
- スーパーマーケットなどの大型店や専門店がないから
- 交通の便が悪いから
- 地域の防災・防犯体制が不十分だから
- その他

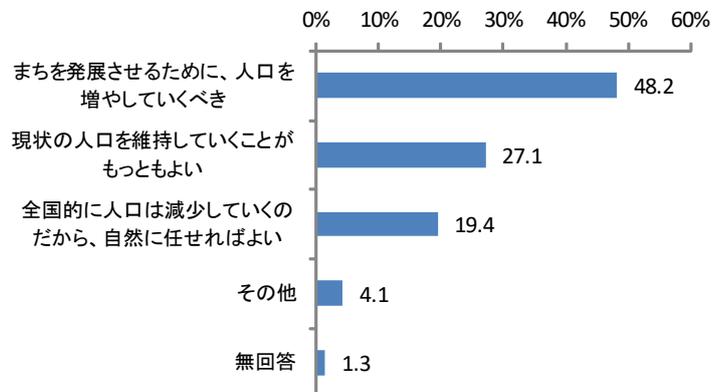
問10 今後の人口

問10 松田町の今後の人口はどうあるべきだとお考えですか。(○は1つだけ)

- ・全体では「人口増加」が5割近く、次いで「現状維持」が27.1%となっている。
- ・クロス属性別でも「人口増加」が多いが、年代では「80歳以上」、居住地区では「松田惣領」と「松田庶子」、居住年数では「60年以上」でよりその傾向が強い。

【問10】今後の人口〈SA〉

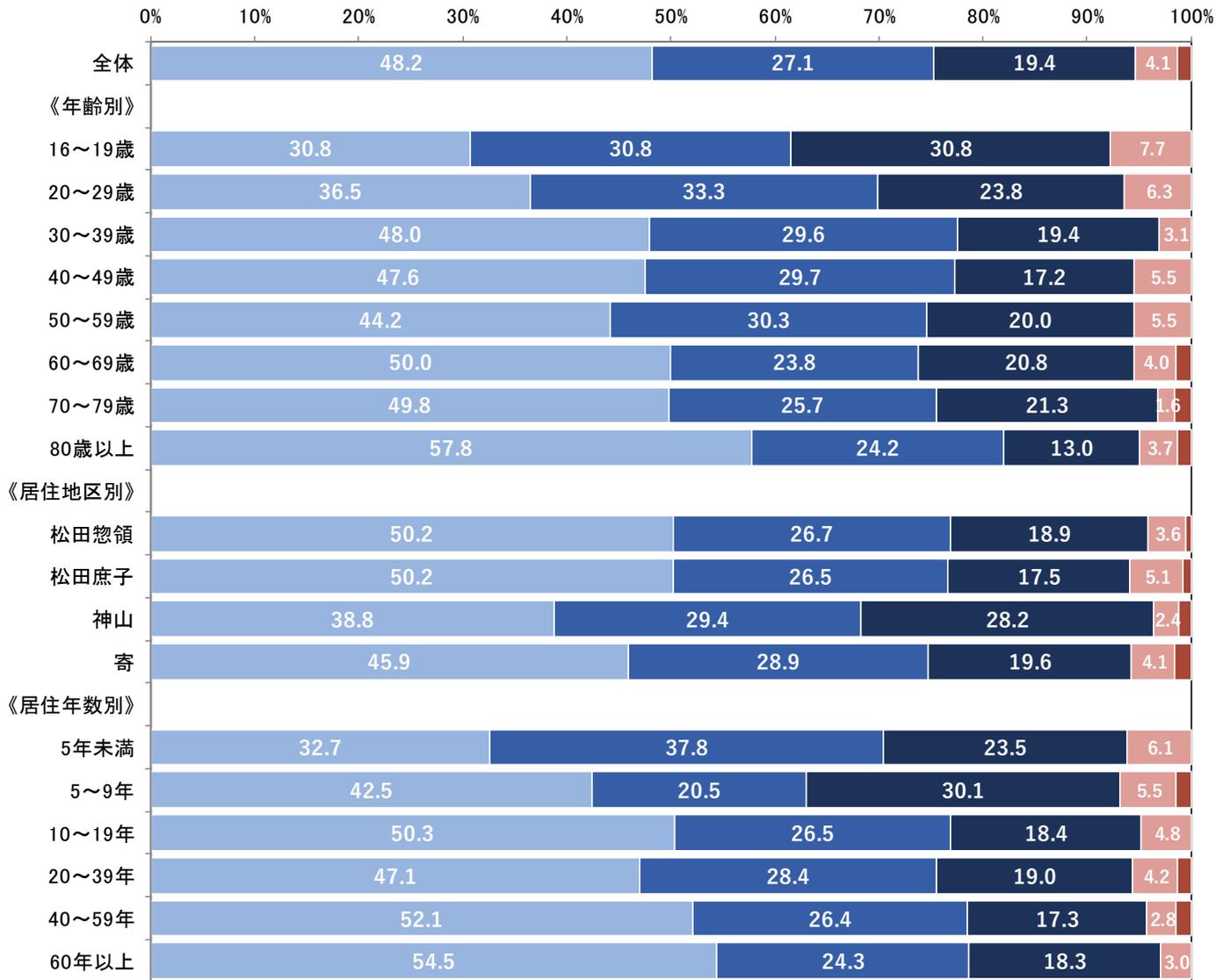
全体	1,120	100.0%
まちを発展させるために、人口を増やしていくべき	540	48.2%
現状の人口を維持していくことがもっともよい	303	27.1%
全国的に人口は減少していくのだから、自然に任せればよい	217	19.4%
その他	46	4.1%
無回答	14	1.3%



【問10】今後の人口〈SA〉 クロス集計

		合計	まちを発展させるために、人口を増やしていくべき	現状の人口を維持していくことがもっともよい	全国的に人口は減少していくのだから、自然に任せればよい	その他	無回答
全体		1,120	540	303	217	46	14
年齢別	16～19歳	26	8	8	8	2	-
	20～29歳	63	23	21	15	4	-
	30～39歳	98	47	29	19	3	-
	40～49歳	145	69	43	25	8	-
	50～59歳	165	73	50	33	9	-
	60～69歳	202	101	48	42	8	3
	70～79歳	253	126	65	54	4	4
	80歳以上	161	93	39	21	6	2
居住地区別	松田惣領	576	289	154	109	21	3
	松田庶子	257	129	68	45	13	2
	神山	85	33	25	24	2	1
	寄	194	89	56	38	8	3
居住年数別	5年未満	98	32	37	23	6	-
	5～9年	73	31	15	22	4	1
	10～19年	147	74	39	27	7	-
	20～39年	306	144	87	58	13	4
	40～59年	284	148	75	49	8	4
	60年以上	202	110	49	37	6	-

【問 10】今後の人口 <SA> クロス集計



- まちを發展させるために、人口を増やしていくべき
- 現状の人口を維持していくことがもっともよい
- 全国的に人口は減少していくのだから、自然にまかせればよい
- その他
- 無回答

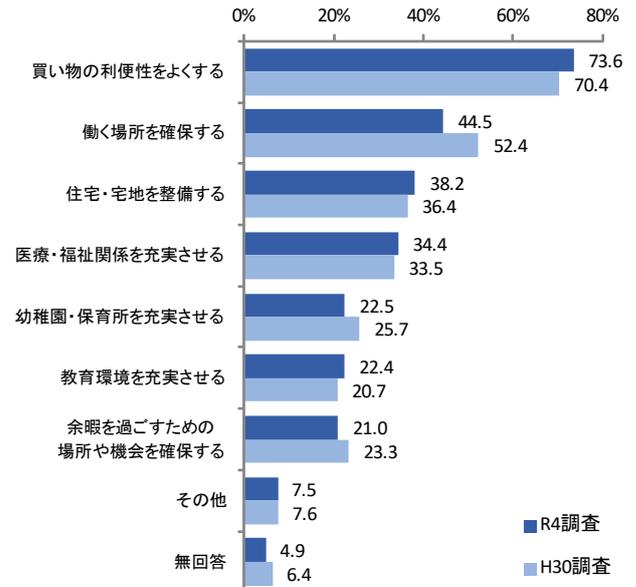
問11 人口を増やす取り組み

問11 町の人口を増やす場合、どのような取り組みが効果的だと思いますか。(○はいくつでも)

- ・効果的な人口増加策としては、「買い物の利便性をよくする」が最も多く、次いで「働く場所の確保」、「住宅・宅地の整備」、「医療・福祉の充実」の順となっている。
- ・年代の「30代」、居住年数「5年未満」「5～9年」では「幼稚園・保育所の充実」も上位に挙がっている。
- ・前回との比較では、「買い物の利便性」、「住宅・宅地」「医療・福祉」はやや増加しており、「教育環境の充実」と「余暇を過ごすための場所や機会を確保する」は順位が入れ替わっている。

【問11】効果的な人口増加策 <MA>

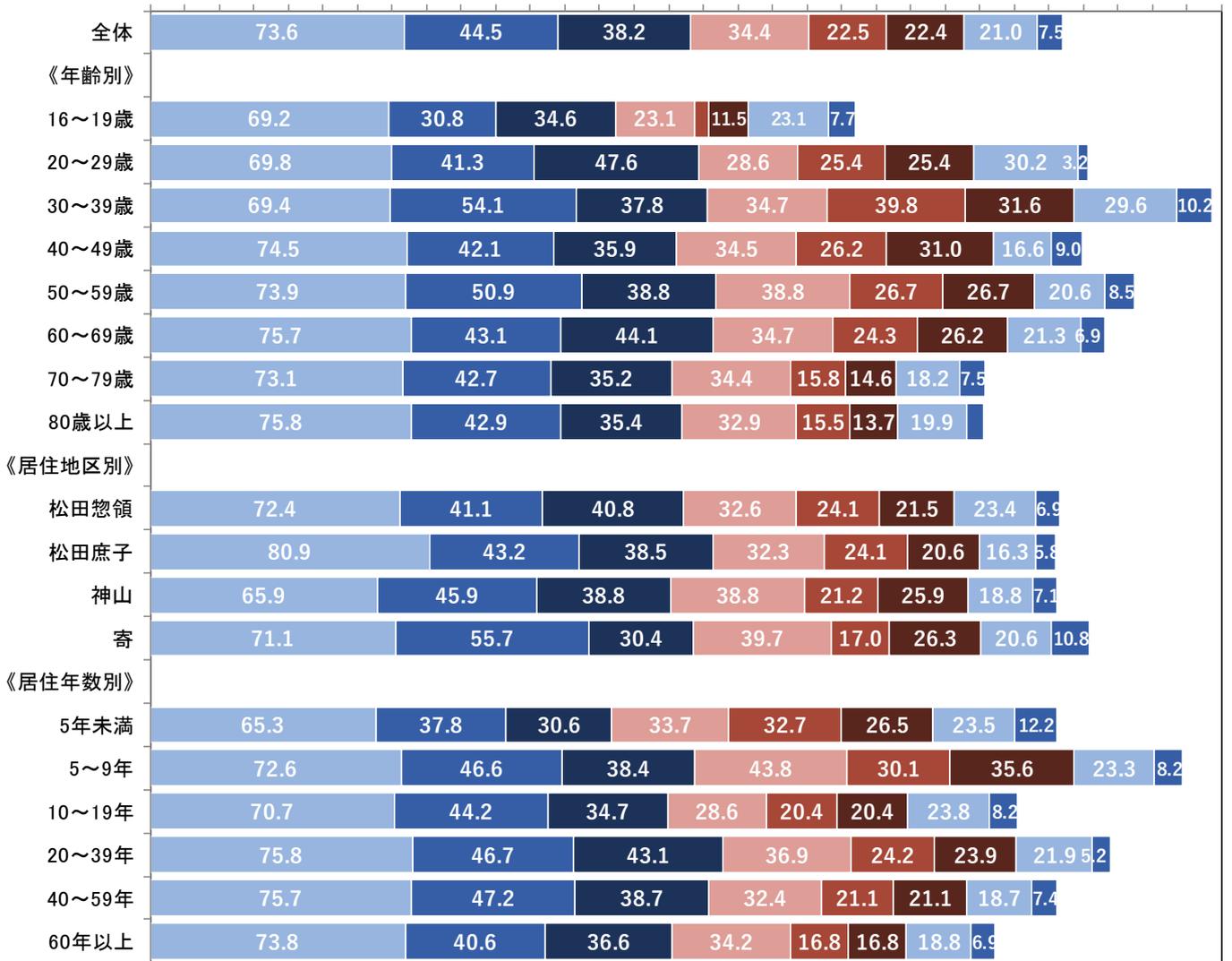
	R4調査		H30調査	
	件数	割合	件数	割合
全体	1,120	100.0%	878	100.0%
買い物の利便性をよくする	824	73.6%	618	70.4%
働く場所を確保する	498	44.5%	460	52.4%
住宅・宅地を整備する	428	38.2%	320	36.4%
医療・福祉関係を充実させる	385	34.4%	294	33.5%
幼稚園・保育所を充実させる	252	22.5%	226	25.7%
教育環境を充実させる	251	22.4%	182	20.7%
余暇を過ごすための場所や機会を確保する	235	21.0%	205	23.3%
その他	84	7.5%	67	7.6%
無回答	55	4.9%	56	6.4%



【問11】効果的な人口増加策 <MA> クロス集計

		合計	よ利買 く便い す性物 るのを	働 く場 所を 確 保す る	を住 宅 備 す る地	関 係を 充 実 さ せ る	医 療 ・ 福 祉 を 充 実 さ せ る	育 幼 稚 園 ・ 保 育 所 を 充 実 さ せ る	充 教 育 環 境 を 充 実 さ せ る	所 や 機 会 を 確 保 す る	余 暇 を 過 ご す た め の 場 所	そ の 他	無 回 答
全体		1,120	824	498	428	385	252	251	235	84	55		
年齢別	16～19歳	26	18	8	9	6	1	3	6	2	1		
	20～29歳	63	44	26	30	18	16	16	19	2	1		
	30～39歳	98	68	53	37	34	39	31	29	10	3		
	40～49歳	145	108	61	52	50	38	45	24	13	7		
	50～59歳	165	122	84	64	64	44	44	34	14	5		
	60～69歳	202	153	87	89	70	49	53	43	14	6		
	70～79歳	253	185	108	89	87	40	37	46	19	19		
	80歳以上	161	122	69	57	53	25	22	32	8	11		
居住地区別	松田惣領	576	417	237	235	188	139	124	135	40	28		
	松田庶子	257	208	111	99	83	62	53	42	15	11		
	神山	85	56	39	33	33	18	22	16	6	5		
	寄	194	138	108	59	77	33	51	40	21	9		
居住年数別	5年未満	98	64	37	30	33	32	26	23	12	3		
	5～9年	73	53	34	28	32	22	26	17	6	3		
	10～19年	147	104	65	51	42	30	30	35	12	12		
	20～39年	306	232	143	132	113	74	73	67	16	10		
	40～59年	284	215	134	110	92	60	60	53	21	13		
60年以上	202	149	82	74	69	34	34	38	14	12			

【問 11】効果的な人口増加策 <MA> クロス集計



- 買い物の利便性をよくする
- 働く場所を確保する
- 住宅・宅地を整備する
- 医療・福祉関係を充実させる
- 幼稚園・保育所を充実させる
- 教育環境を充実させる
- 余暇を過ごすための場所や機会を確保する
- その他

3 松田町のまちづくりについてお聞きします

問12 施策の満足度・必要度

問 12 松田町が現在取り組んでいるまちづくりについて、あなた自身の満足度をお答えください。(○は1つだけ)

また、あなたにとっての必要度についてもお答えください。(○は1つだけ)

- ・現総合計画に基づく37の取組の満足度を点数化して比較すると、満足度が高い上位5項目は順に「消防・救急」「水道事業」「景観」「下水道・生活排水施設整備」「健康づくりと地域医療」となっている。
- ・満足度が低い5項目は「新松田駅・松田駅周辺の整備」「土地利用」「商工業の振興」「消費者の保護」「骨格的道路網（国道・県道・幹線町道）と生活道路」となっている。

【問12】満足度 (平均値:満足=10点、やや満足=5点、やや不満=-5点、不満=-10点、わからない=0点として算出)

		総数	満足している	やや満足している	やや不満である	不満である	わからない	無回答	平均値
① 健康・福祉	1. 健康づくりと地域医療	1,120	90	527	169	72	179	83	1.90
		100.0%	8.0%	47.1%	15.1%	6.4%	16.0%	7.4%	
	2. 地域福祉	1,120	60	428	155	50	336	91	1.42
		100.0%	5.4%	38.2%	13.8%	4.5%	30.0%	8.1%	
	3. 社会保障	1,120	42	373	189	61	346	109	0.72
		100.0%	3.8%	33.3%	16.9%	5.4%	30.9%	9.7%	
② 教育・文化	4. 児童福祉	1,120	75	332	117	34	437	125	1.49
		100.0%	6.7%	29.6%	10.4%	3.0%	39.0%	11.2%	
	5. 高齢者福祉	1,120	59	393	169	71	357	71	0.95
		100.0%	5.3%	35.1%	15.1%	6.3%	31.9%	6.3%	
	6. 障害者福祉	1,120	42	253	133	48	536	108	0.53
		100.0%	3.8%	22.6%	11.9%	4.3%	47.9%	9.6%	
③ 経済・産業	7. 幼児教育と学校教育	1,120	78	319	136	50	424	113	1.19
		100.0%	7.0%	28.5%	12.1%	4.5%	37.9%	10.1%	
	8. 青少年健全育成	1,120	38	251	129	35	547	120	0.64
		100.0%	3.4%	22.4%	11.5%	3.1%	48.8%	10.7%	
	9. 生涯学習	1,120	50	341	157	50	412	110	0.91
	100.0%	4.5%	30.4%	14.0%	4.5%	36.8%	9.8%		
③ 経済・産業	10. 地域文化の創造	1,120	42	274	163	63	464	114	0.34
		100.0%	3.8%	24.5%	14.6%	5.6%	41.4%	10.2%	
	11. スポーツ・レクリエーション	1,120	70	348	142	64	383	113	1.08
		100.0%	6.3%	31.1%	12.7%	5.7%	34.2%	10.1%	
	12. 農林業の振興	1,120	22	160	161	113	552	112	-0.91
	100.0%	2.0%	14.3%	14.4%	10.1%	49.3%	10.0%		
③ 経済・産業	13. 商工業の振興	1,120	17	147	256	221	374	105	-2.55
		100.0%	1.5%	13.1%	22.9%	19.7%	33.4%	9.4%	
	14. 観光の振興	1,120	39	286	248	144	298	105	-0.85
		100.0%	3.5%	25.5%	22.1%	12.9%	26.6%	9.4%	
③ 経済・産業	15. 消費者の保護	1,120	24	176	246	145	430	99	-1.53
		100.0%	2.1%	15.7%	22.0%	12.9%	38.4%	8.8%	

		総数	満足している	やや満足している	やや不満である	不満である	わからない	無回答	平均値
④暮らし・基盤	16. 土地利用	1120	15	170	279	227	300	129	-2.69
		100.0%	1.3%	15.2%	24.9%	20.3%	26.8%	11.5%	
	17. 新松田駅・松田駅周辺の整備	1120	37	153	301	490	73	66	-5.00
		100.0%	3.3%	13.7%	26.9%	43.8%	6.5%	5.9%	
	18. 骨格的道路網(国道・県道・幹線町道)と生活道路	1120	64	328	302	205	128	93	-1.25
		100.0%	5.7%	29.3%	27.0%	18.3%	11.4%	8.3%	
	19. 公共交通	1120	135	388	207	187	117	86	0.37
		100.0%	12.1%	34.6%	18.5%	16.7%	10.4%	7.7%	
20. 住宅対策	1120	46	293	227	110	342	102	-0.30	
	100.0%	4.1%	26.2%	20.3%	9.8%	30.5%	9.1%		
21. ごみ処理対策	1120	180	453	190	119	109	69	1.83	
	100.0%	16.1%	40.4%	17.0%	10.6%	9.7%	6.2%		
22. 水道事業	1120	243	428	106	53	204	86	3.39	
	100.0%	21.7%	38.2%	9.5%	4.7%	18.2%	7.7%		
23. 下水道・生活排水施設整備	1120	227	409	126	72	211	75	2.84	
	100.0%	20.3%	36.5%	11.3%	6.4%	18.8%	6.7%		
⑤自然・環境	24. 自然環境の保全・活用	1120	116	427	172	73	241	91	1.66
		100.0%	10.4%	38.1%	15.4%	6.5%	21.5%	8.1%	
	25. 河川・砂防・治山	1120	102	363	208	103	249	95	0.75
		100.0%	9.1%	32.4%	18.6%	9.2%	22.2%	8.5%	
	26. 景観	1120	216	453	151	54	146	100	3.07
		100.0%	19.3%	40.4%	13.5%	4.8%	13.0%	8.9%	
	27. 公園・緑地	1120	109	406	244	122	145	94	0.66
		100.0%	9.7%	36.3%	21.8%	10.9%	12.9%	8.4%	
28. 消防・救急	1120	216	478	106	44	193	83	3.45	
	100.0%	19.3%	42.7%	9.5%	3.9%	17.2%	7.4%		
29. 防災対策	1120	103	411	204	66	244	92	1.37	
	100.0%	9.2%	36.7%	18.2%	5.9%	21.8%	8.2%		
30. 防犯対策	1120	87	393	208	73	273	86	1.03	
	100.0%	7.8%	35.1%	18.6%	6.5%	24.4%	7.7%		
31. 交通安全対策	1120	92	411	216	85	227	89	1.01	
	100.0%	8.2%	36.7%	19.3%	7.6%	20.3%	7.9%		
⑥実現手段	32. 地域コミュニティと自治の育成	1120	68	355	203	62	347	85	0.79
		100.0%	6.1%	31.7%	18.1%	5.5%	31.0%	7.6%	
	33. オール松田で協働のまちづくり	1120	37	246	180	56	503	98	0.14
		100.0%	3.3%	22.0%	16.1%	5.0%	44.9%	8.8%	
	34. 人権・男女共同参画・女性活躍	1120	41	264	154	54	509	98	0.41
		100.0%	3.7%	23.6%	13.8%	4.8%	45.4%	8.8%	
	35. 行政運営	1120	51	294	181	93	411	90	0.14
	100.0%	4.6%	26.3%	16.2%	8.3%	36.7%	8.0%		
36. 財政運営	1120	35	264	185	109	434	93	-0.34	
	100.0%	3.1%	23.6%	16.5%	9.7%	38.8%	8.3%		
37. 広域行政・国際交流	1120	38	268	152	56	509	97	0.39	
	100.0%	3.4%	23.9%	13.6%	5.0%	45.4%	8.7%		

・現総合計画に基づく37の取組の必要度を点数化して比較すると、必要度が高い上位5項目は順に「防災対策」「消防・救急」「健康づくりと地域医療」「防犯対策」「ごみ処理対策」となっている。

【問12】必要度（平均値：必要=10点、多少必要=5点、あまり必要ない=-5点、必要ない=-10点、わからない=0点として算出）

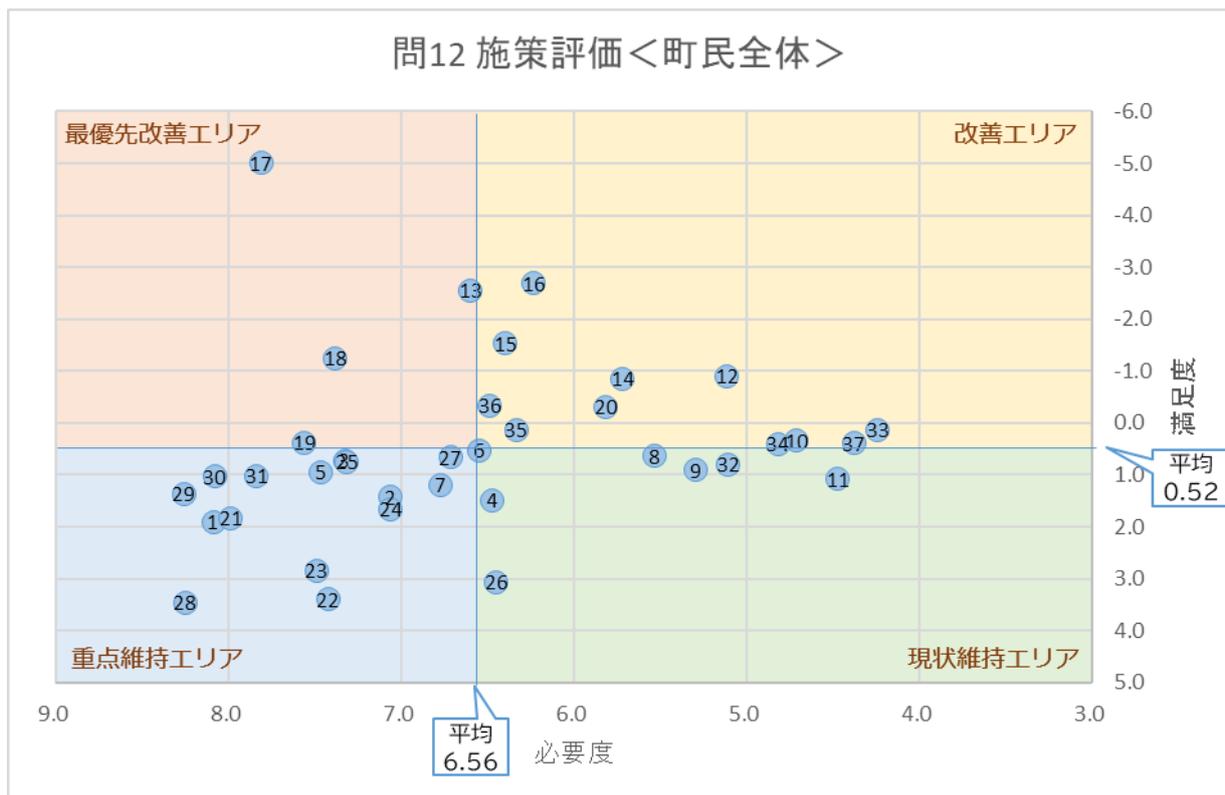
		総数	必要である	多少必要である	あまり必要ない	必要ない	わからない	無回答	平均値
①健康・福祉	1. 健康づくりと地域医療	1120	706	198	16	2	61	137	8.09
		100.0%	63.0%	17.7%	1.4%	0.2%	5.4%	12.2%	
	2. 地域福祉	1120	588	243	30	6	108	145	7.06
		100.0%	52.5%	21.7%	2.7%	0.5%	9.6%	12.9%	
	3. 社会保障	1120	621	209	25	3	111	151	7.33
		100.0%	55.4%	18.7%	2.2%	0.3%	9.9%	13.5%	
②教育・文化	4. 児童福祉	1120	584	156	43	22	151	164	6.47
		100.0%	52.1%	13.9%	3.8%	2.0%	13.5%	14.6%	
	5. 高齢者福祉	1120	672	190	27	14	88	129	7.46
		100.0%	60.0%	17.0%	2.4%	1.3%	7.9%	11.5%	
	6. 障害者福祉	1120	586	180	46	15	148	145	6.54
		100.0%	52.3%	16.1%	4.1%	1.3%	13.2%	12.9%	
③経済・産業	7. 幼児教育と学校教育	1120	633	138	35	27	138	149	6.77
		100.0%	56.5%	12.3%	3.1%	2.4%	12.3%	13.3%	
	8. 青少年健全育成	1120	456	242	45	25	189	163	5.53
		100.0%	40.7%	21.6%	4.0%	2.2%	16.9%	14.6%	
	9. 生涯学習	1120	398	337	71	17	148	149	5.29
	100.0%	35.5%	30.1%	6.3%	1.5%	13.2%	13.3%		
④暮らし・基盤	10. 地域文化の創造	1120	350	339	77	26	174	154	4.71
		100.0%	31.3%	30.3%	6.9%	2.3%	15.5%	13.8%	
	11. スポーツ・レクリエーション	1120	352	338	100	39	137	154	4.47
		100.0%	31.4%	30.2%	8.9%	3.5%	12.2%	13.8%	
	12. 農林業の振興	1120	407	247	55	14	233	164	5.12
	100.0%	36.3%	22.1%	4.9%	1.3%	20.8%	14.6%		
③経済・産業	13. 商工業の振興	1120	557	224	35	9	149	146	6.60
		100.0%	49.7%	20.0%	3.1%	0.8%	13.3%	13.0%	
	14. 観光の振興	1120	466	291	54	26	140	143	5.72
		100.0%	41.6%	26.0%	4.8%	2.3%	12.5%	12.8%	
	15. 消費者の保護	1120	525	241	24	9	177	144	6.40
	100.0%	46.9%	21.5%	2.1%	0.8%	15.8%	12.9%		
④暮らし・基盤	16. 土地利用	1120	500	244	36	15	150	175	6.23
		100.0%	44.6%	21.8%	3.2%	1.3%	13.4%	15.6%	
	17. 新松田駅・松田駅周辺の整備	1120	719	176	30	21	41	133	7.81
		100.0%	64.2%	15.7%	2.7%	1.9%	3.7%	11.9%	
	18. 骨格的道路網(国道・県道・幹線町道)と生活道路	1120	616	226	31	5	82	160	7.38
		100.0%	55.0%	20.2%	2.8%	0.4%	7.3%	14.3%	
	19. 公共交通	1120	639	228	34	4	63	152	7.56
		100.0%	57.1%	20.4%	3.0%	0.4%	5.6%	13.6%	
④暮らし・基盤	20. 住宅対策	1120	456	279	51	16	151	167	5.81
		100.0%	40.7%	24.9%	4.6%	1.4%	13.5%	14.9%	
④暮らし・基盤	21. ごみ処理対策	1120	693	195	17	4	65	146	7.99
		100.0%	61.9%	17.4%	1.5%	0.4%	5.8%	13.0%	
④暮らし・基盤	22. 水道事業	1120	638	185	25	6	105	161	7.42
		100.0%	57.0%	16.5%	2.2%	0.5%	9.4%	14.4%	
④暮らし・基盤	23. 下水道・生活排水施設整備	1120	653	183	26	5	103	150	7.49
		100.0%	58.3%	16.3%	2.3%	0.4%	9.2%	13.4%	

		総数	必要である	多少必要である	あまり必要ない	必要ない	わからない	無回答	平均値
⑤ 自然・環境	24. 自然環境の保全・活用	1120	571	267	27	8	94	153	7.06
		100.0%	51.0%	23.8%	2.4%	0.7%	8.4%	13.7%	
	25. 河川・砂防・治山	1120	612	219	29	5	95	160	7.31
		100.0%	54.6%	19.6%	2.6%	0.4%	8.5%	14.3%	
	26. 景観	1120	499	313	46	16	82	164	6.45
		100.0%	44.6%	27.9%	4.1%	1.4%	7.3%	14.6%	
	27. 公園・緑地	1120	526	314	46	12	67	155	6.72
		100.0%	47.0%	28.0%	4.1%	1.1%	6.0%	13.8%	
28. 消防・救急	1120	738	151	12	7	62	150	8.25	
	100.0%	65.9%	13.5%	1.1%	0.6%	5.5%	13.4%		
29. 防災対策	1120	732	158	8	5	68	149	8.26	
	100.0%	65.4%	14.1%	0.7%	0.4%	6.1%	13.3%		
30. 防犯対策	1120	717	161	14	6	73	149	8.08	
	100.0%	64.0%	14.4%	1.3%	0.5%	6.5%	13.3%		
31. 交通安全対策	1120	677	200	15	7	74	147	7.84	
	100.0%	60.4%	17.9%	1.3%	0.6%	6.6%	13.1%		
⑥ 実現手段	32. 地域コミュニティと自治の育成	1120	403	303	70	24	171	149	5.10
		100.0%	36.0%	27.1%	6.3%	2.1%	15.3%	13.3%	
	33. オール松田で協働のまちづくり	1120	325	300	75	28	238	154	4.24
		100.0%	29.0%	26.8%	6.7%	2.5%	21.3%	13.8%	
	34. 人権・男女共同参画・女性活躍	1120	375	275	63	20	224	163	4.82
		100.0%	33.5%	24.6%	5.6%	1.8%	20.0%	14.6%	
	35. 行政運営	1120	530	201	24	6	206	153	6.33
	100.0%	47.3%	17.9%	2.1%	0.5%	18.4%	13.7%		
36. 財政運営	1120	543	192	21	5	200	159	6.49	
	100.0%	48.5%	17.1%	1.9%	0.4%	17.9%	14.2%		
37. 広域行政・国際交流	1120	330	303	66	26	240	155	4.38	
	100.0%	29.5%	27.1%	5.9%	2.3%	21.4%	13.8%		

問12 満足度と必要度による分析 <町民全体>

満足度と必要度の評価の件数を点数化し項目ごとに平均値を算出した上で、縦軸を満足度、横軸を必要度としてグラフ上に表示しました。満足度、必要度それぞれの全体平均を中心に4つの領域に区分し、以下の区分で施策の改善の緊急性等を分析します。

領域	説明
最優先改善エリア	必要性が高いものの、満足度が低い領域。最優先で改善が必要
改善エリア	必要性は低く、満足度も低い領域。必要性が低いので最優先ではないものの、何らかの改善が必要
重点維持エリア	必要性が高く、満足度も高い領域。現状は問題ないが、満足度が低下すると総合満足度も低下してしまうため満足度の水準を保つように注意が必要
現状維持エリア	必要性が低い一方、満足度が高い領域。満足度は高いので現状を維持すれば十分



【最優先改善】

- 13) 商工業の振興
- 17) 新松田駅・松田駅周辺の整備
- 18) 骨格的道路網(国道・県道・幹線町道)と生活道路
- 19) 公共交通

【重点維持】

- 1) 健康づくりと地域医療
- 2) 地域福祉
- 3) 社会保障
- 5) 高齢者福祉
- 7) 幼児教育と学校教育
- 21) ごみ処理対策
- 22) 水道事業
- 23) 下水道・生活排水施設整備
- 24) 自然環境の保全・活用
- 25) 河川・砂防・治山
- 27) 公園・緑地
- 28) 消防・救急
- 29) 防災対策
- 30) 防犯対策
- 31) 交通安全対策

【改善】

- 10) 地域文化の創造
- 12) 農林業の振興
- 14) 観光の振興
- 15) 消費者の保護
- 16) 土地利用
- 20) 住宅対策
- 33) オール松田で協働のまちづくり
- 34) 人権・男女共同参画・女性活躍
- 35) 行政運営
- 36) 財政運営
- 37) 広域行政・国際交流

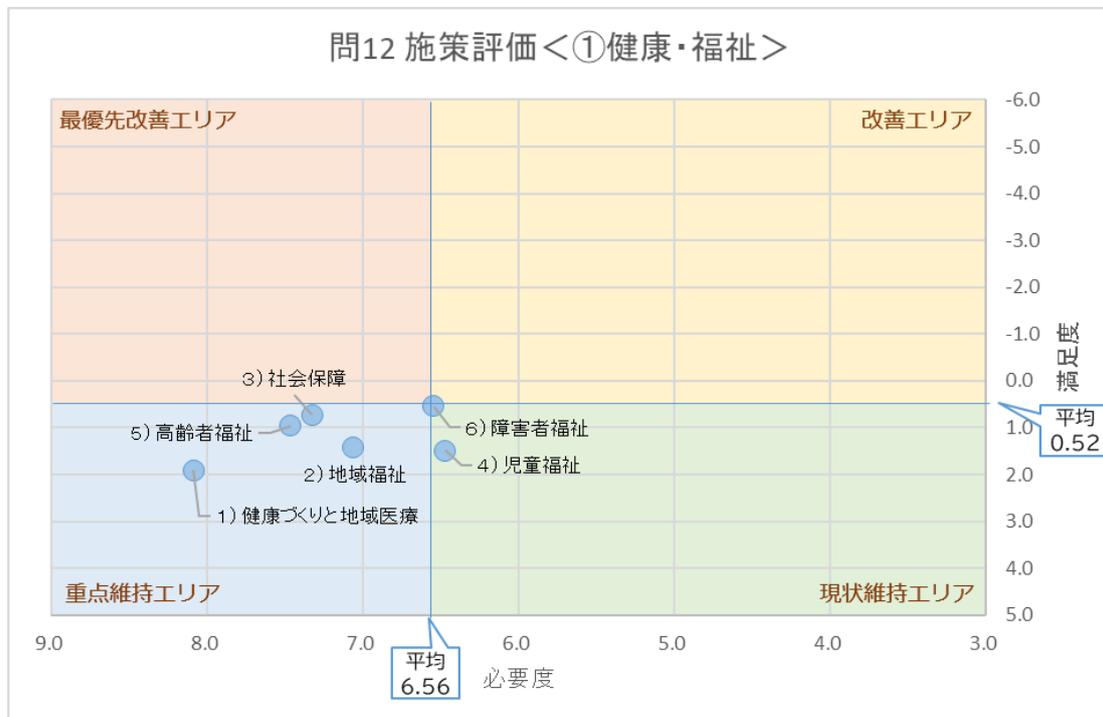
【現状維持】

- 4) 児童福祉
- 6) 障害者福祉
- 8) 青少年健全育成
- 9) 生涯学習
- 11) スポーツ・レクリエーション
- 26) 景観
- 32) 地域コミュニティと自治の育成

問12 満足度と必要度による分析 <施策の柱別>

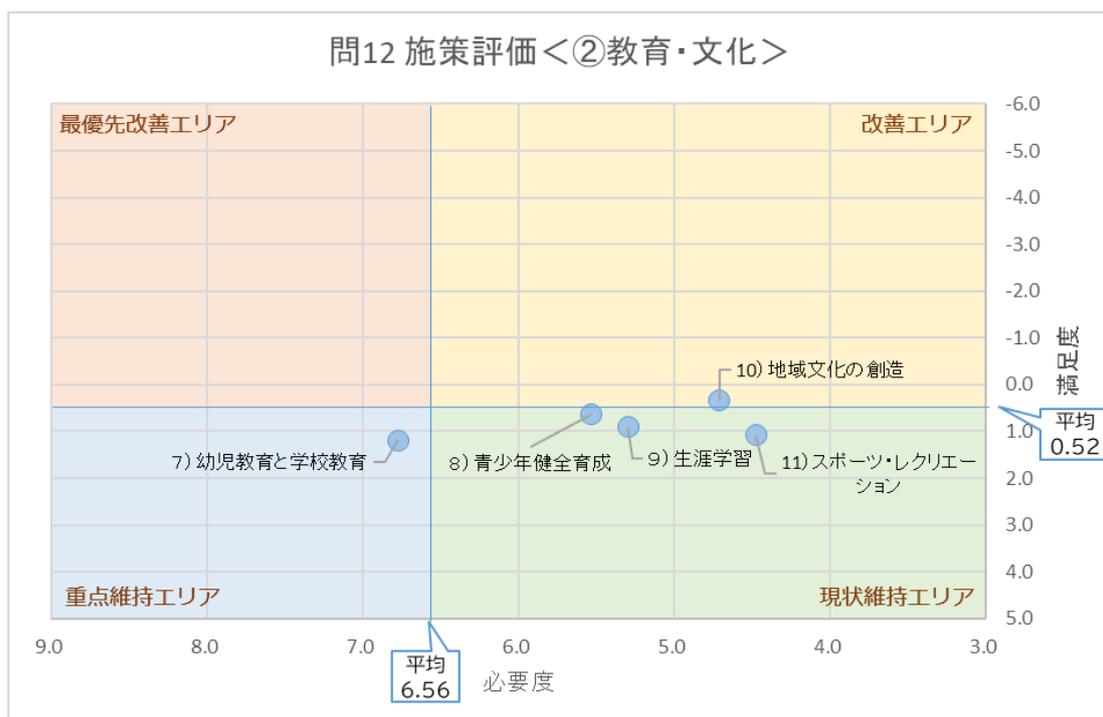
① 健康・福祉

・ <健康・福祉>の6項目はすべて満足度の平均値を上回っており、4項目が重点維持、2項目が現状維持となっている。前回調査との比較では「児童福祉」が<重点維持>から<現状維持>となっており、取組について一定の効果がみられる。



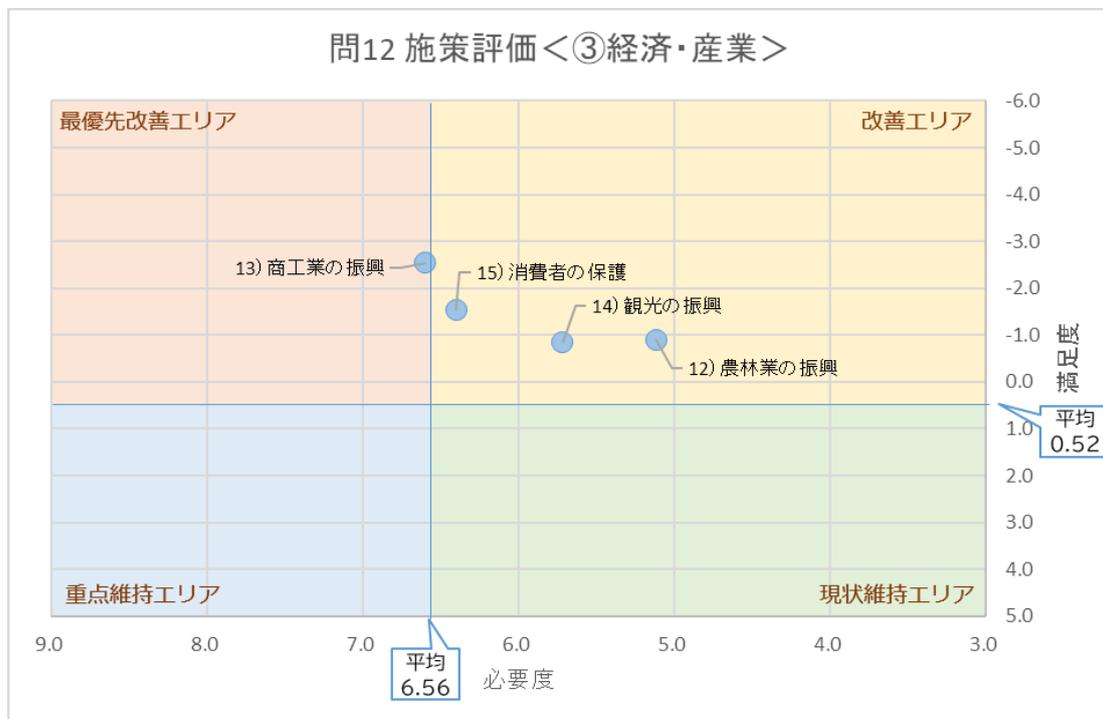
② 教育・文化

・ <教育・文化>5項目は比較的満足度は高いものの、「地域文化の創造」は改善が、「幼児教育と学校教育」は重点維持が求められている。前回調査との比較では「地域文化の創造」が<現状維持>から<改善>となっており、更なる取組が求められている。



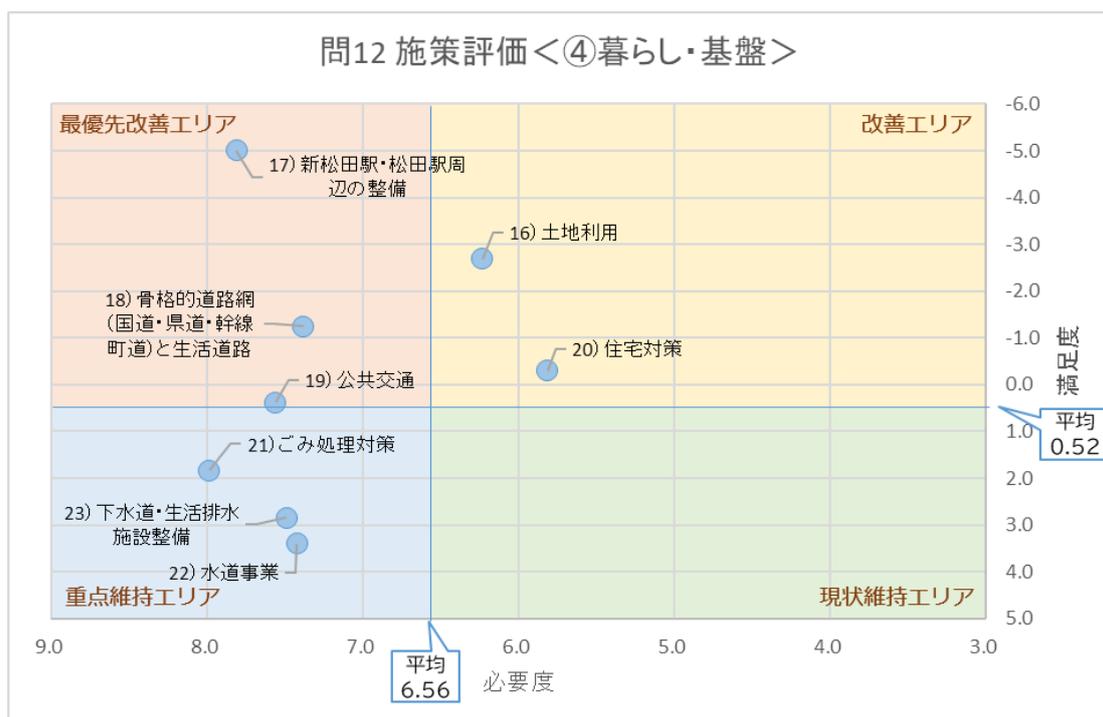
③ 経済・産業

・ <経済・産業>の4項目はいずれも満足度が平均値に届かず、「商工業の振興」は最優先の改善が、「農林業の振興」「観光の振興」「消費者の保護」は改善が求められている。前回調査との比較では「観光の振興」が<最優先改善>から<改善>となっており、取組について一定の効果がみられる。



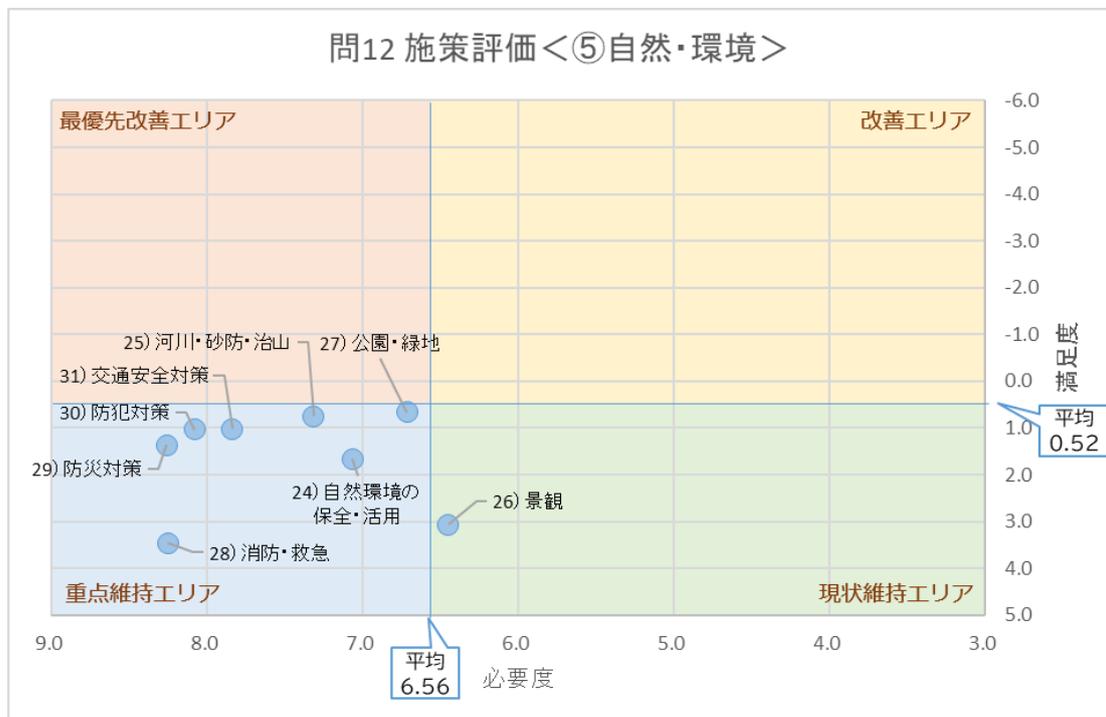
④ 暮らし・基盤

・ <暮らし・基盤>の8項目中5項目は満足度が平均値に届かず、「新松田駅・松田駅周辺の整備」や「骨格的道路網（国道・県道・幹線町道）と生活道路」、「公共交通」については最優先の改善が、「土地利用」と「住宅対策」では改善が求められている。前回調査との比較では、「水道事業」「下水道等」が<現状維持>から<重点維持>となっており、更なる取組が求められている。



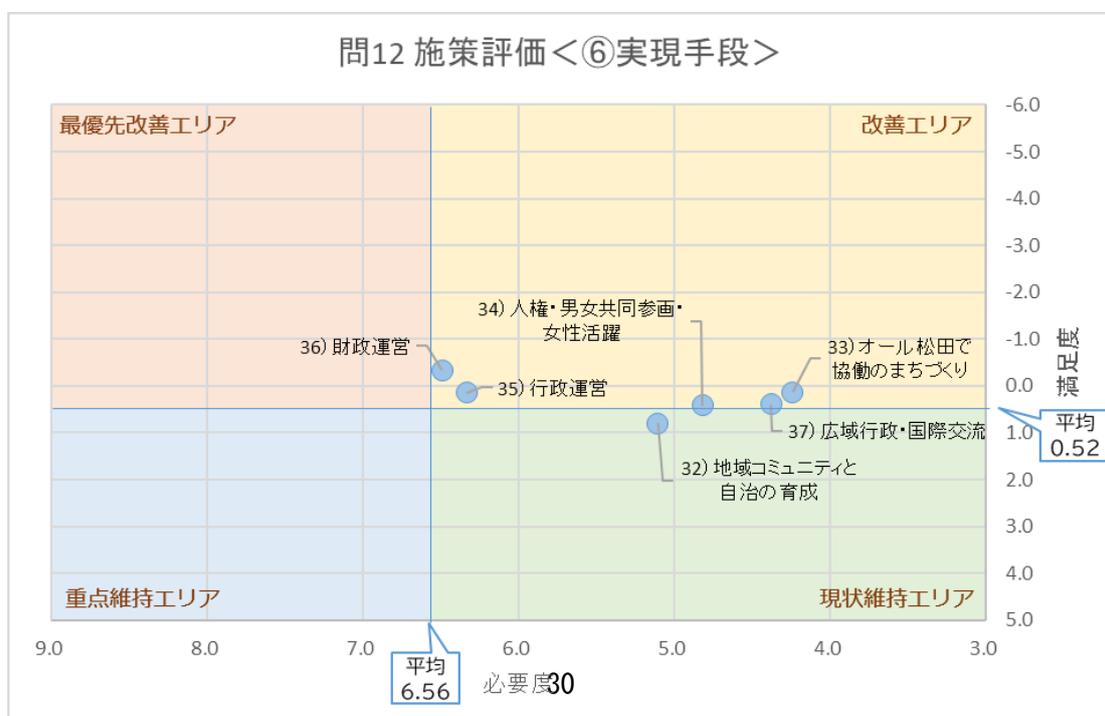
⑤ 自然・環境

・ <自然・環境>の8項目はいずれも満足度が平均値を上回っているものの、「河川・砂防・治山」や「公園・緑地」については満足度がやや低いため特に重点的な維持が求められている。前回調査との比較では、「河川」が<現状維持>から<重点維持>、「公園・緑地」が<改善>から<重点維持>となっており、それぞれ対策が求められている。



⑥ 実現手段

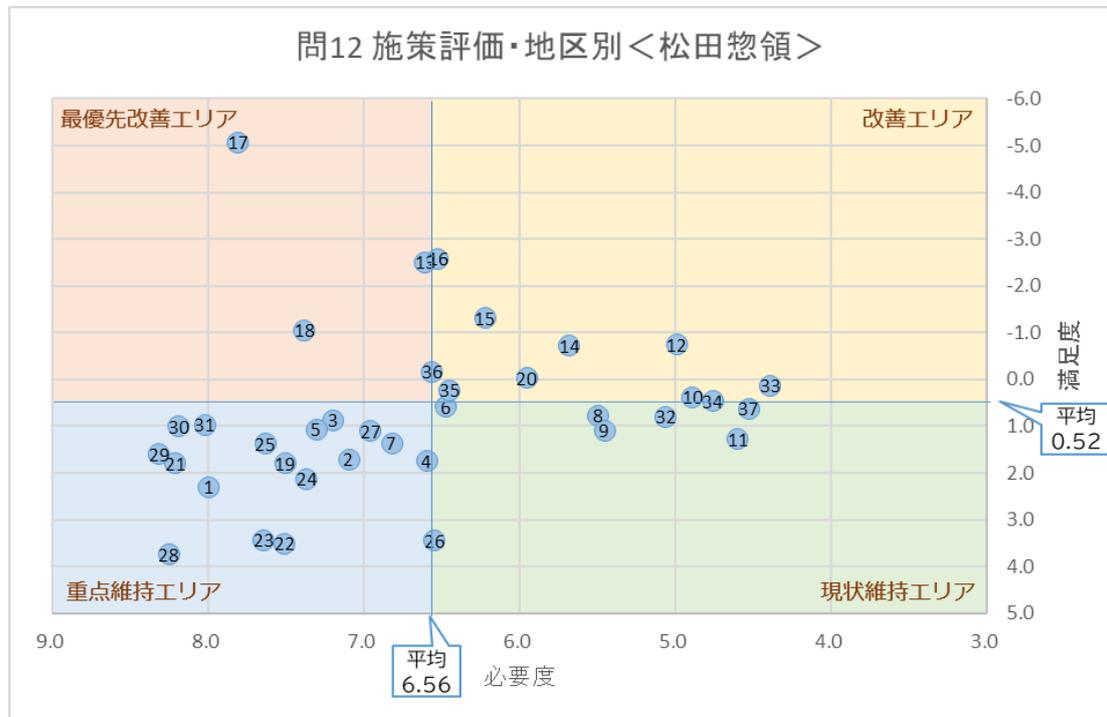
・ <実現手段>の6項目中5項目は満足度が平均値に届かず、「オール松田で協働のまちづくり」や「行政運営」、「財政運営」などで改善が求められている。前回調査との比較では「財政運営」が<最優先改善>から<改善>となるなど一定の評価もみられるが、さらなる改善が求められる。



問12 満足度と必要度による分析 <居住地区別>

①松田惣領

・ <松田惣領>では、「商工業の振興」「新松田駅・松田駅周辺の整備」「骨格的道路網（国道・県道・幹線町道）と生活道路」「財政運営」の4項目について最優先の改善が求められている。



【最優先改善】

- 13) 商工業の振興
- 17) 新松田駅・松田駅周辺の整備
- 18) 骨格的道路網（国道・県道・幹線町道）と生活道路
- 36) 財政運営

【改善】

- 10) 地域文化の創造
- 12) 農林業の振興
- 14) 観光の振興
- 15) 消費者の保護
- 16) 土地利用
- 20) 住宅対策
- 33) オール松田で協働のまちづくり
- 34) 人権・男女共同参画・女性活躍
- 35) 行政運営

【重点維持】

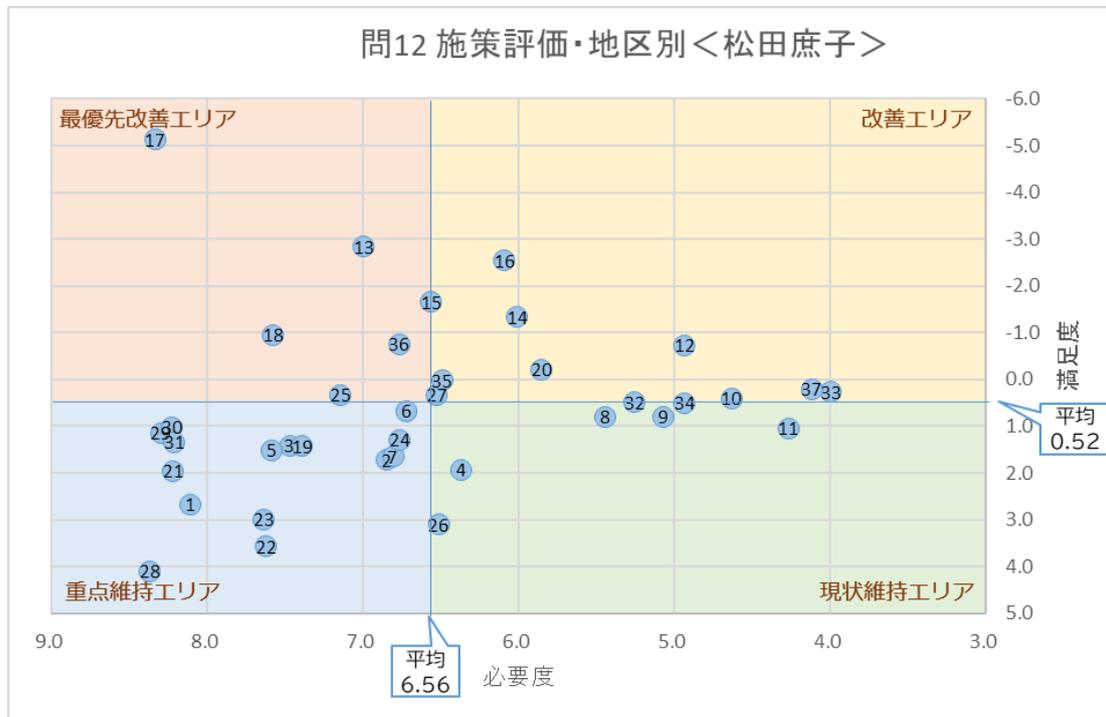
- 1) 健康づくりと地域医療
- 2) 地域福祉
- 3) 社会保障
- 4) 児童福祉
- 5) 高齢者福祉
- 7) 幼児教育と学校教育
- 19) 公共交通
- 21) ごみ処理対策
- 22) 水道事業
- 23) 下水道・生活排水施設整備
- 24) 自然環境の保全・活用
- 25) 河川・砂防・治山
- 27) 公園・緑地
- 28) 消防・救急
- 29) 防災対策
- 30) 防犯対策
- 31) 交通安全対策

【現状維持】

- 6) 障害者福祉
- 8) 青少年健全育成
- 9) 生涯学習
- 11) スポーツ・レクリエーション
- 26) 景観
- 32) 地域コミュニティと自治の育成
- 37) 広域行政・国際交流

②松田庶子

・<松田庶子>では、37項目中6項目が最優先改善、11項目が改善となっており、「新松田駅・松田駅周辺の整備」や「骨格的道路網（国道・県道・幹線町道）と生活道路」、「商工業の振興」などで最優先の改善が求められている。



【最優先改善】

- 13) 商工業の振興
- 15) 消費者の保護
- 17) 新松田駅・松田駅周辺の整備
- 18) 骨格的道路網（国道・県道・幹線町道）と生活道路
- 25) 河川・砂防・治山
- 36) 財政運営

【改善】

- 10) 地域文化の創造
- 12) 農林業の振興
- 14) 観光の振興
- 16) 土地利用
- 20) 住宅対策
- 27) 公園・緑地
- 32) 地域コミュニティと自治の育成
- 33) オール松田で協働のまちづくり
- 34) 人権・男女共同参画・女性活躍
- 35) 行政運営
- 37) 広域行政・国際交流

【重点維持】

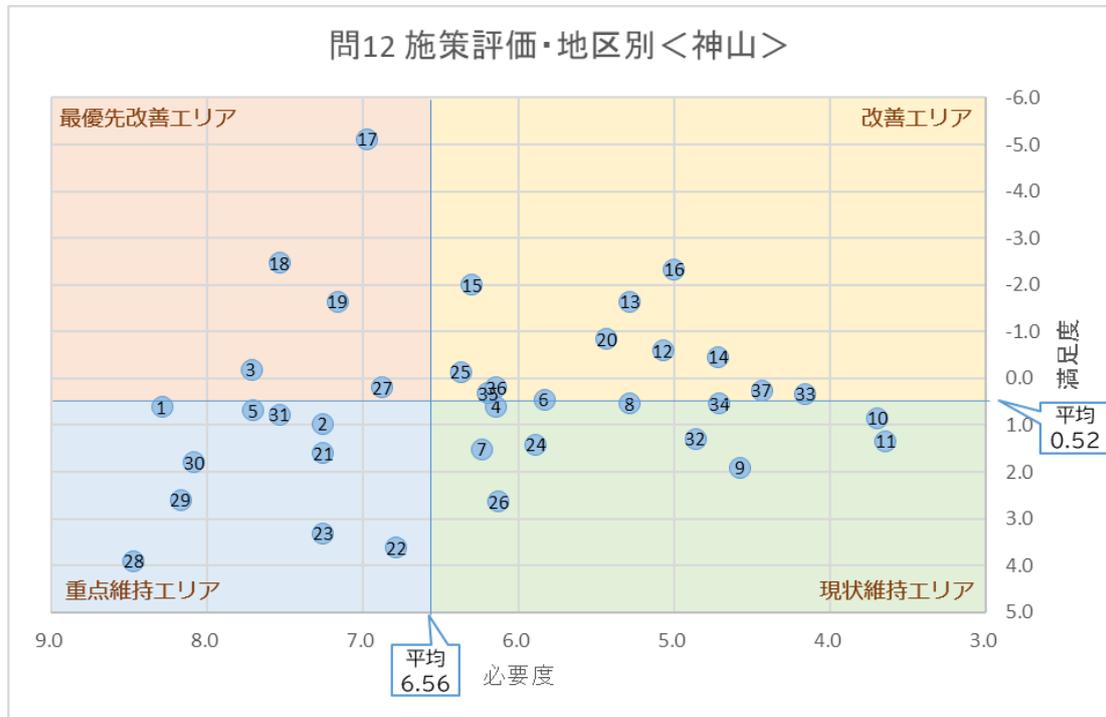
- 1) 健康づくりと地域医療
- 2) 地域福祉
- 3) 社会保障
- 5) 高齢者福祉
- 6) 障害者福祉
- 7) 幼児教育と学校教育
- 19) 公共交通
- 21) ごみ処理対策
- 22) 水道事業
- 23) 下水道・生活排水施設整備
- 24) 自然環境の保全・活用
- 28) 消防・救急
- 29) 防災対策
- 30) 防犯対策
- 31) 交通安全対策

【現状維持】

- 4) 児童福祉
- 8) 青少年健全育成
- 9) 生涯学習
- 11) スポーツ・レクリエーション
- 26) 景観

③神山

・<神山>では、37項目中5項目が最優先改善、12項目が改善となっており、「新松田駅・松田駅周辺の整備」や「骨格的道路網（国道・県道・幹線町道）と生活道路」、「公共交通」などは特に満足度が低いため最優先の改善が求められている。



【最優先改善】

- 3) 社会保障
- 17) 新松田駅・松田駅周辺の整備
- 18) 骨格的道路網（国道・県道・幹線町道）と生活道路
- 19) 公共交通
- 27) 公園・緑地

【改善】

- 6) 障害者福祉
- 12) 農林業の振興
- 13) 商工業の振興
- 14) 観光の振興
- 15) 消費者の保護
- 16) 土地利用
- 20) 住宅対策
- 25) 河川・砂防・治山
- 33) オール松田で協働のまちづくり
- 35) 行政運営
- 36) 財政運営
- 37) 広域行政・国際交流

【重点維持】

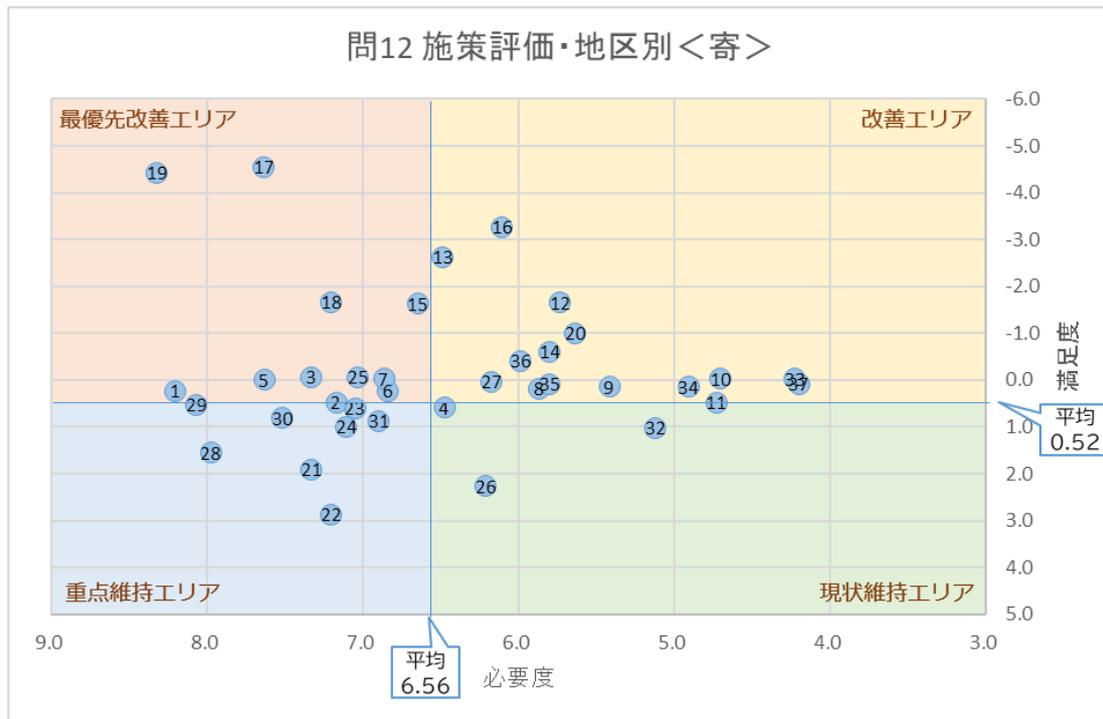
- 1) 健康づくりと地域医療
- 2) 地域福祉
- 5) 高齢者福祉
- 21) ごみ処理対策
- 22) 水道事業
- 23) 下水道・生活排水施設整備
- 28) 消防・救急
- 29) 防災対策
- 30) 防犯対策
- 31) 交通安全対策

【現状維持】

- 4) 児童福祉
- 7) 幼児教育と学校教育
- 8) 青少年健全育成
- 9) 生涯学習
- 10) 地域文化の創造
- 11) スポーツ・レクリエーション
- 24) 自然環境の保全・活用
- 26) 景観
- 32) 地域コミュニティと自治の育成
- 34) 人権・男女共同参画・女性活躍

④寄

・<寄>では、満足度が平均を上回ったものは37項目中11項目となっており、「新松田駅・松田駅周辺の整備」や「公共交通」を含め11項目が最優先の改善、15項目で改善が求められている。



【最優先改善】

- 1) 健康づくりと地域医療
- 2) 地域福祉
- 3) 社会保障
- 5) 高齢者福祉
- 6) 障害者福祉
- 7) 幼児教育と学校教育
- 15) 消費者の保護
- 17) 新松田駅・松田駅周辺の整備
- 18) 骨格的道路網（国道・県道・幹線町道）と生活道路
- 19) 公共交通
- 25) 河川・砂防・治山

【改善】

- 8) 青少年健全育成
- 9) 生涯学習
- 10) 地域文化の創造
- 11) スポーツ・レクリエーション
- 12) 農林業の振興
- 13) 商工業の振興
- 14) 観光の振興
- 16) 土地利用
- 20) 住宅対策
- 27) 公園・緑地
- 33) オール松田で協働のまちづくり
- 34) 人権・男女共同参画・女性活躍
- 35) 行政運営
- 36) 財政運営
- 37) 広域行政・国際交流

【重点維持】

- 21) ごみ処理対策
- 22) 水道事業
- 23) 下水道・生活排水施設整備
- 24) 自然環境の保全・活用
- 28) 消防・救急
- 29) 防災対策
- 30) 防犯対策
- 31) 交通安全対策

【現状維持】

- 4) 児童福祉
- 26) 景観
- 32) 地域コミュニティと自治の育成

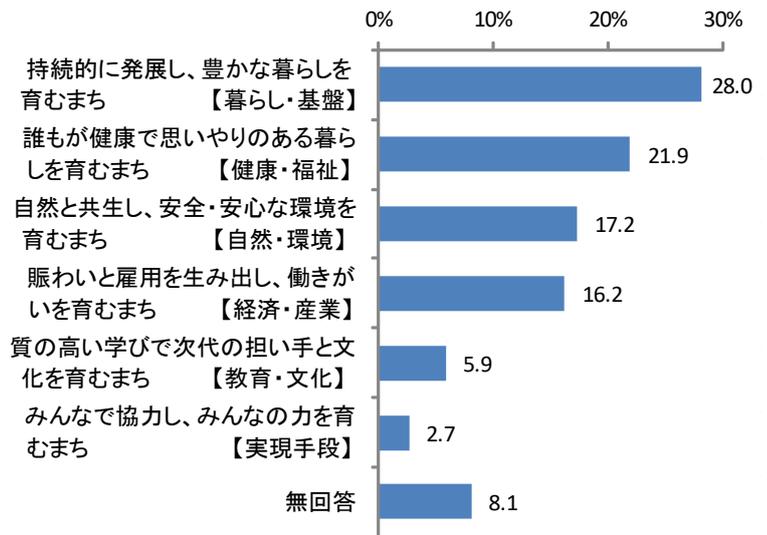
問13 力を入れるべきまちづくりの取り組み

問 13 松田町の取り組んでいるまちづくりの6つの大柱（問 13 選択肢の一番左の区分）のうち、あなたが一番力を入れるべきだと思うものはどれですか。（○は1つだけ）

- ・今後力を入れるべきまちづくりの柱としては、「暮らし・基盤」が最も多く、次いで「健康・福祉」となっている。
- ・クロス属性別にみても「暮らし・基盤」が一番多いなか、「80歳以上」では「健康・福祉」が第1位となっている。「20代」「30代」では「経済・産業」も多い。

【問13】力を入れるべきまちづくりの柱 <SA>

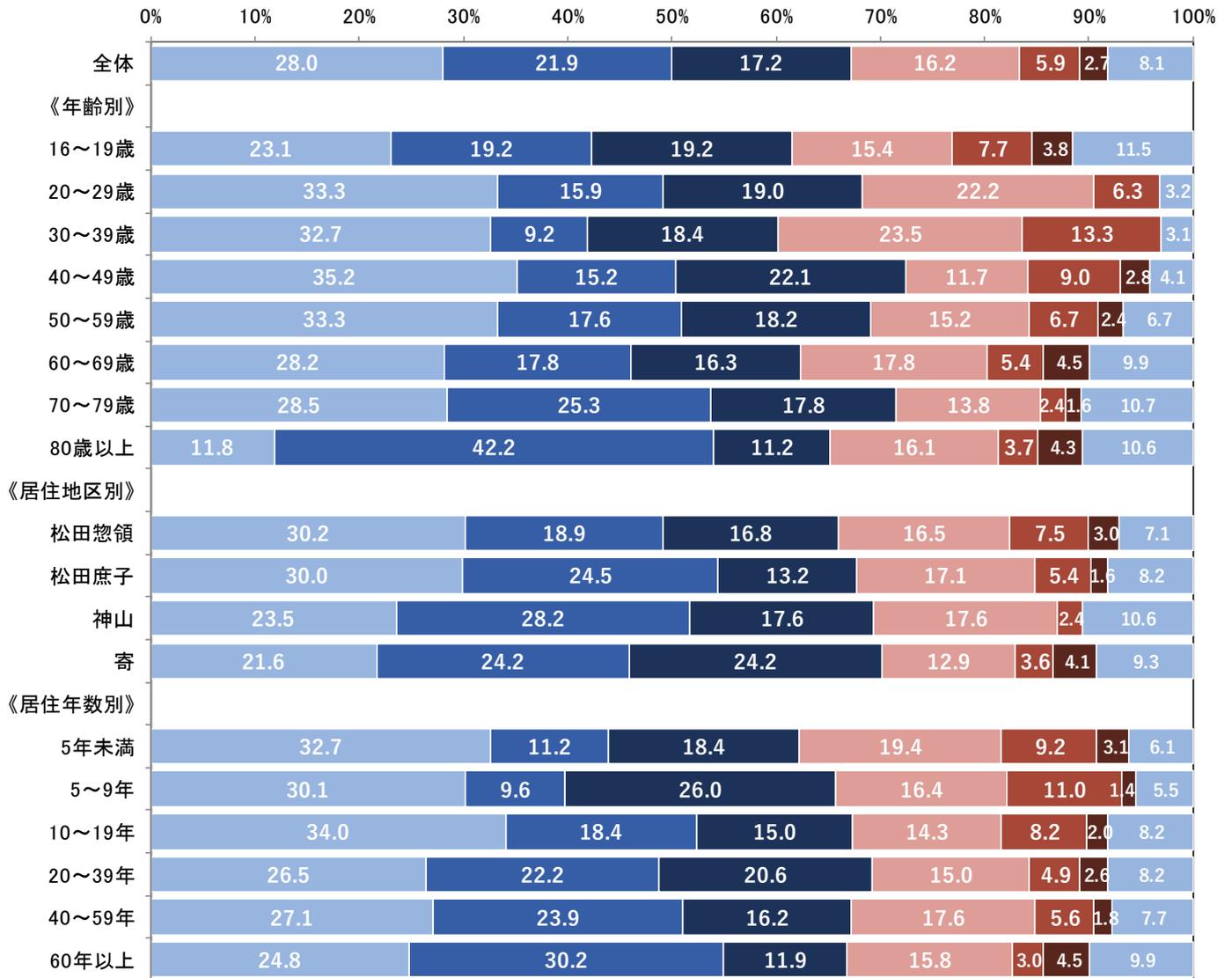
柱	件数	割合
全体	1,120	100.0%
持続的に発展し、豊かな暮らしを育むまち【暮らし・基盤】	314	28.0%
誰もが健康で思いやりのある暮らしを育むまち【健康・福祉】	245	21.9%
自然と共生し、安全・安心な環境を育むまち【自然・環境】	193	17.2%
賑わいと雇用を生み出し、働きがい育むまち【経済・産業】	181	16.2%
質の高い学びで次代の担い手と文化を育むまち【教育・文化】	66	5.9%
みんなで協力し、みんなの力を育むまち【実現手段】	30	2.7%
無回答	91	8.1%



【問13】力を入れるべきまちづくりの柱 <SA> クロス集計

	合計	暮らし・基盤	健康・福祉	自然・環境	経済・産業	教育・文化	実現手段	無回答	
全体	1,120	314	245	193	181	66	30	91	
年齢別	16～19歳	26	6	5	5	4	2	1	3
	20～29歳	63	21	10	12	14	4	-	2
	30～39歳	98	32	9	18	23	13	-	3
	40～49歳	145	51	22	32	17	13	4	6
	50～59歳	165	55	29	30	25	11	4	11
	60～69歳	202	57	36	33	36	11	9	20
	70～79歳	253	72	64	45	35	6	4	27
	80歳以上	161	19	68	18	26	6	7	17
居住地区別	松田惣領	576	174	109	97	95	43	17	41
	松田庶子	257	77	63	34	44	14	4	21
	神山	85	20	24	15	15	2	-	9
	寄	194	42	47	47	25	7	8	18
居住年数別	5年未満	98	32	11	18	19	9	3	6
	5～9年	73	22	7	19	12	8	1	4
	10～19年	147	50	27	22	21	12	3	12
	20～39年	306	81	68	63	46	15	8	25
	40～59年	284	77	68	46	50	16	5	22
	60年以上	202	50	61	24	32	6	9	20

【問 13】力を入れるべきまちづくりの柱 <SA> クロス集計



- 持続的に発展し、豊かな暮らしを育むまち 【暮らし・基盤】
- 誰もが健康で思いやりのある暮らしを育むまち 【健康・福祉】
- 自然と共生し、安全・安心な環境を育むまち 【自然・環境】
- 賑わいと雇用を生み出し、働きがいを育むまち 【経済・産業】
- 質の高い学びで次代の担い手と文化を育むまち 【教育・文化】
- みんなで協力し、みんなの力を育むまち 【実現手段】
- 無回答

問14 まちづくり戦略プロジェクト

問 14 まちの将来像実現に向けて部門横断的に取り組む、まちづくり戦略プロジェクトについて、5点満点中どの程度達成できていると思いますか。(1～4のプロジェクトごとに、あてはまる点数に○を1つだけ) 自由意見もあれば記入してください。

- ・町の進める4つのプロジェクトへの評価を平均値で見ると、全体では「新松田駅・松田駅周辺のまちづくりプロジェクト」への点数が最も高く、「コミュニティをさらに活性化する仕組みづくりプロジェクト」が最も低い。
- ・年代別では「10代」「20代」「40代」で、地区別では「神山地区」で、4つの項目全てが全体の平均値を下回る評価となっている。
- ・地区別では「松田庶子」で「新松田駅・松田駅周辺のまちづくりプロジェクト」、「寄地区」で「次代の育成・女性活躍・高齢者活躍の場づくりプロジェクト」の評価がやや高い。

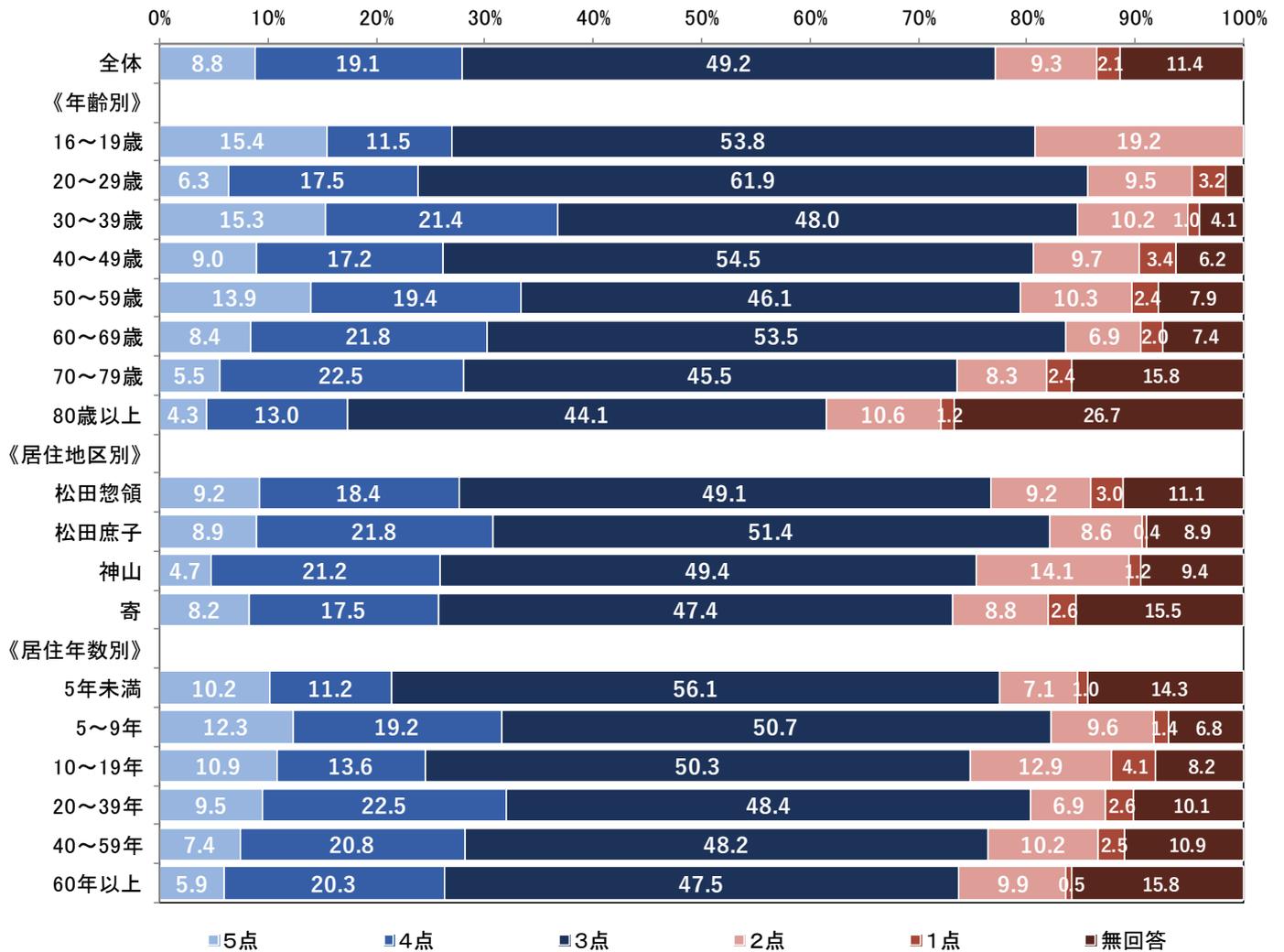
【問14】まちづくり戦略プロジェクトへの評価

	全体	5点	4点	3点	2点	1点	無回答	平均値
(1)コミュニティをさらに活性化する仕組みづくりプロジェクト	1120	99	214	551	104	24	128	3.26
	100.0%	8.8%	19.1%	49.2%	9.3%	2.1%	11.4%	
(2)新松田駅・松田駅周辺のまちづくりプロジェクト	1120	299	299	292	105	40	85	3.69
	100.0%	26.7%	26.7%	26.1%	9.4%	3.6%	7.6%	
(3)地域資源のブランド化プロジェクト	1120	141	284	415	125	37	118	3.37
	100.0%	12.6%	25.4%	37.1%	11.2%	3.3%	10.5%	
(4)次代の育成・女性活躍・高齢者活躍の場づくりプロジェクト	1120	137	286	441	103	36	117	3.38
	100.0%	12.2%	25.5%	39.4%	9.2%	3.2%	10.4%	

【問14】(1)コミュニティをさらに活性化する仕組みづくりプロジェクトへの評価 クロス集計

		合計	5点	4点	3点	2点	1点	無回答	平均点
全体		1,120	99	214	551	104	24	128	3.26
年齢別	16～19歳	26	4	3	14	5	-	-	3.23
	20～29歳	63	4	11	39	6	2	1	3.15
	30～39歳	98	15	21	47	10	1	4	3.41
	40～49歳	145	13	25	79	14	5	9	3.20
	50～59歳	165	23	32	76	17	4	13	3.35
	60～69歳	202	17	44	108	14	4	15	3.30
	70～79歳	253	14	57	115	21	6	40	3.24
	80歳以上	161	7	21	71	17	2	43	3.12
居住地区別	松田惣領	576	53	106	283	53	17	64	3.24
	松田庶子	257	23	56	132	22	1	23	3.33
	神山	85	4	18	42	12	1	8	3.16
	寄	194	16	34	92	17	5	30	3.24
居住年数別	5年未満	98	10	11	55	7	1	14	3.26
	5～9年	73	9	14	37	7	1	5	3.34
	10～19年	147	16	20	74	19	6	12	3.16
	20～39年	306	29	69	148	21	8	31	3.33
	40～59年	284	21	59	137	29	7	31	3.23
	60年以上	202	12	41	96	20	1	32	3.25

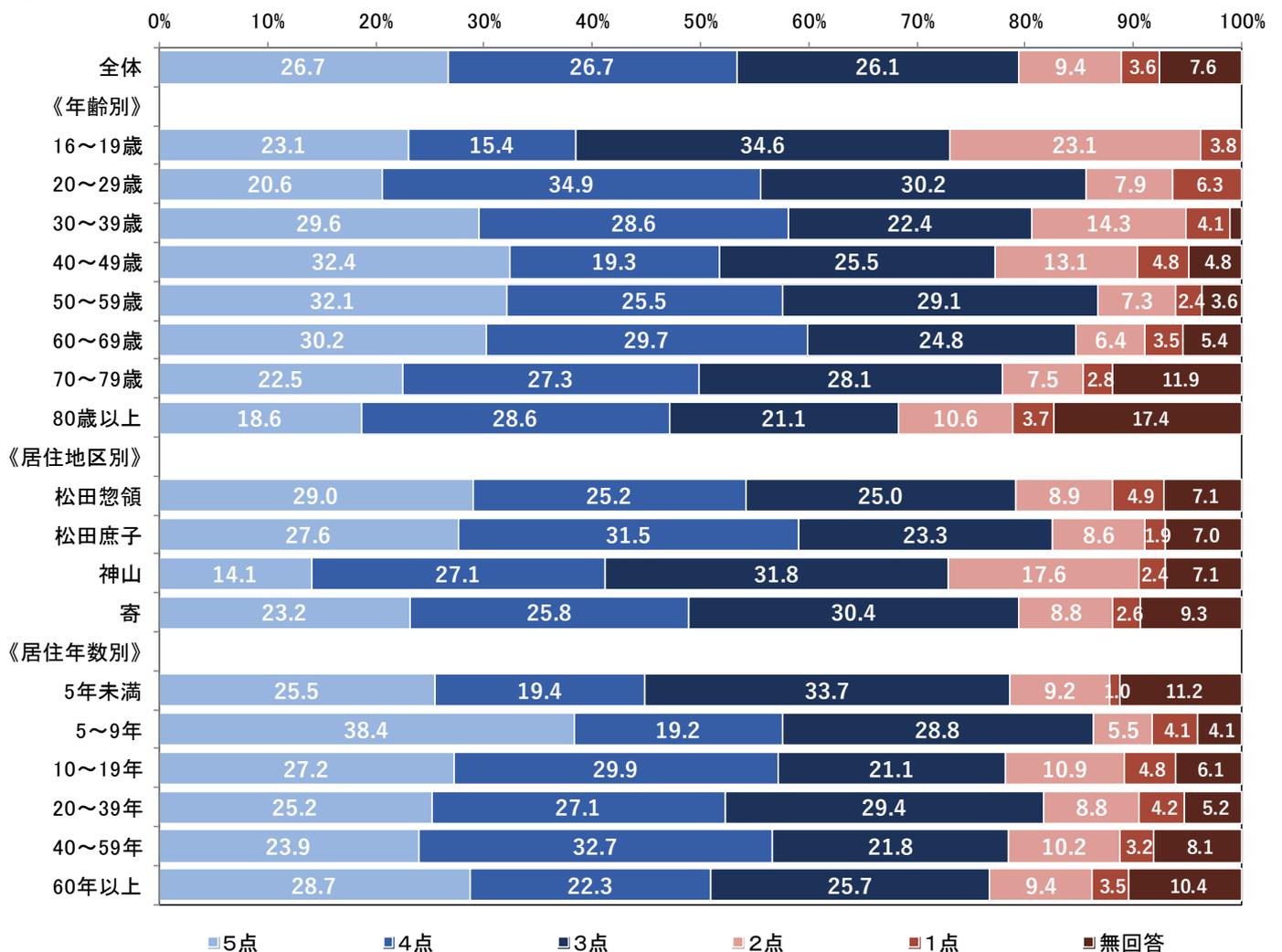
【問 14】(1)コミュニティをさらに活性化する仕組みづくりプロジェクトへの評価 クロス集計



【問14】(2)新松田駅・松田駅周辺のまちづくりプロジェクトへの評価 クロス集計

		合計	5点	4点	3点	2点	1点	無回答	平均点
全体		1,120	299	299	292	105	40	85	3.69
年齢別	16～19歳	26	6	4	9	6	1	-	3.31
	20～29歳	63	13	22	19	5	4	-	3.56
	30～39歳	98	29	28	22	14	4	1	3.66
	40～49歳	145	47	28	37	19	7	7	3.64
	50～59歳	165	53	42	48	12	4	6	3.81
	60～69歳	202	61	60	50	13	7	11	3.81
	70～79歳	253	57	69	71	19	7	30	3.67
80歳以上	161	30	46	34	17	6	28	3.58	
居住地区別	松田惣領	576	167	145	144	51	28	41	3.70
	松田庶子	257	71	81	60	22	5	18	3.80
	神山	85	12	23	27	15	2	6	3.35
	寄	194	45	50	59	17	5	18	3.64
居住年数別	5年未満	98	25	19	33	9	1	11	3.67
	5～9年	73	28	14	21	4	3	3	3.86
	10～19年	147	40	44	31	16	7	9	3.68
	20～39年	306	77	83	90	27	13	16	3.63
	40～59年	284	68	93	62	29	9	23	3.70
	60年以上	202	58	45	52	19	7	21	3.71

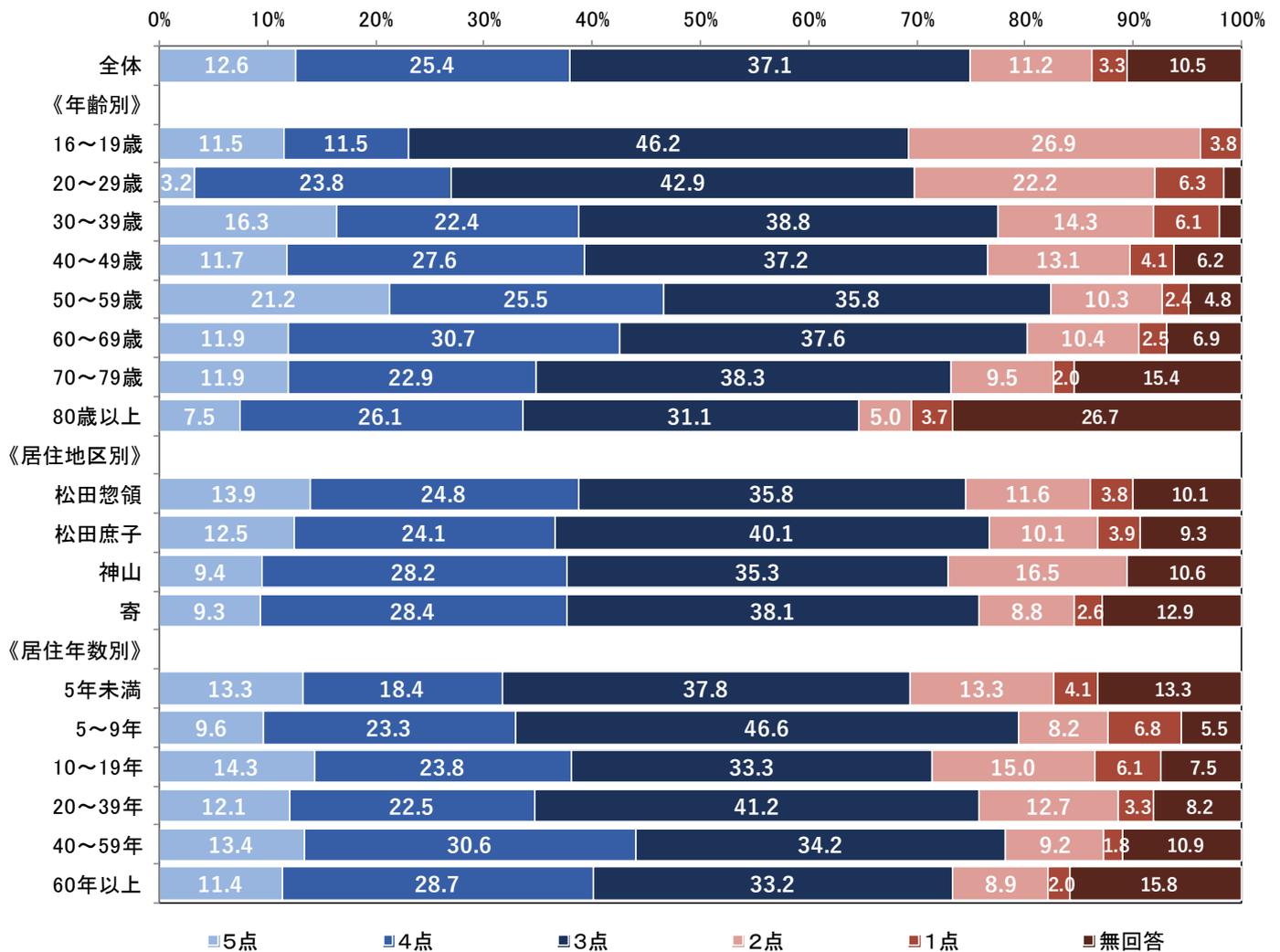
【問 14】(2)新松田駅・松田駅周辺のまちづくりプロジェクトへの評価 クロス集計



【問14】(3)地域資源のブランド化プロジェクトへの評価 クロス集計

		合計	5点	4点	3点	2点	1点	無回答	平均点
全体		1,120	141	284	415	125	37	118	3.37
年齢別	16～19歳	26	3	3	12	7	1	-	3.00
	20～29歳	63	2	15	27	14	4	1	2.95
	30～39歳	98	16	22	38	14	6	2	3.29
	40～49歳	145	17	40	54	19	6	9	3.32
	50～59歳	165	35	42	59	17	4	8	3.55
	60～69歳	202	24	62	76	21	5	14	3.42
	70～79歳	253	30	58	97	24	5	39	3.39
80歳以上	161	12	42	50	8	6	43	3.39	
居住地区別	松田惣領	576	80	143	206	67	22	58	3.37
	松田庶子	257	32	62	103	26	10	24	3.34
	神山	85	8	24	30	14	-	9	3.34
	寄	194	18	55	74	17	5	25	3.38
居住年数別	5年未満	98	13	18	37	13	4	13	3.27
	5～9年	73	7	17	34	6	5	4	3.22
	10～19年	147	21	35	49	22	9	11	3.27
	20～39年	306	37	69	126	39	10	25	3.30
	40～59年	284	38	87	97	26	5	31	3.50
	60年以上	202	23	58	67	18	4	32	3.46

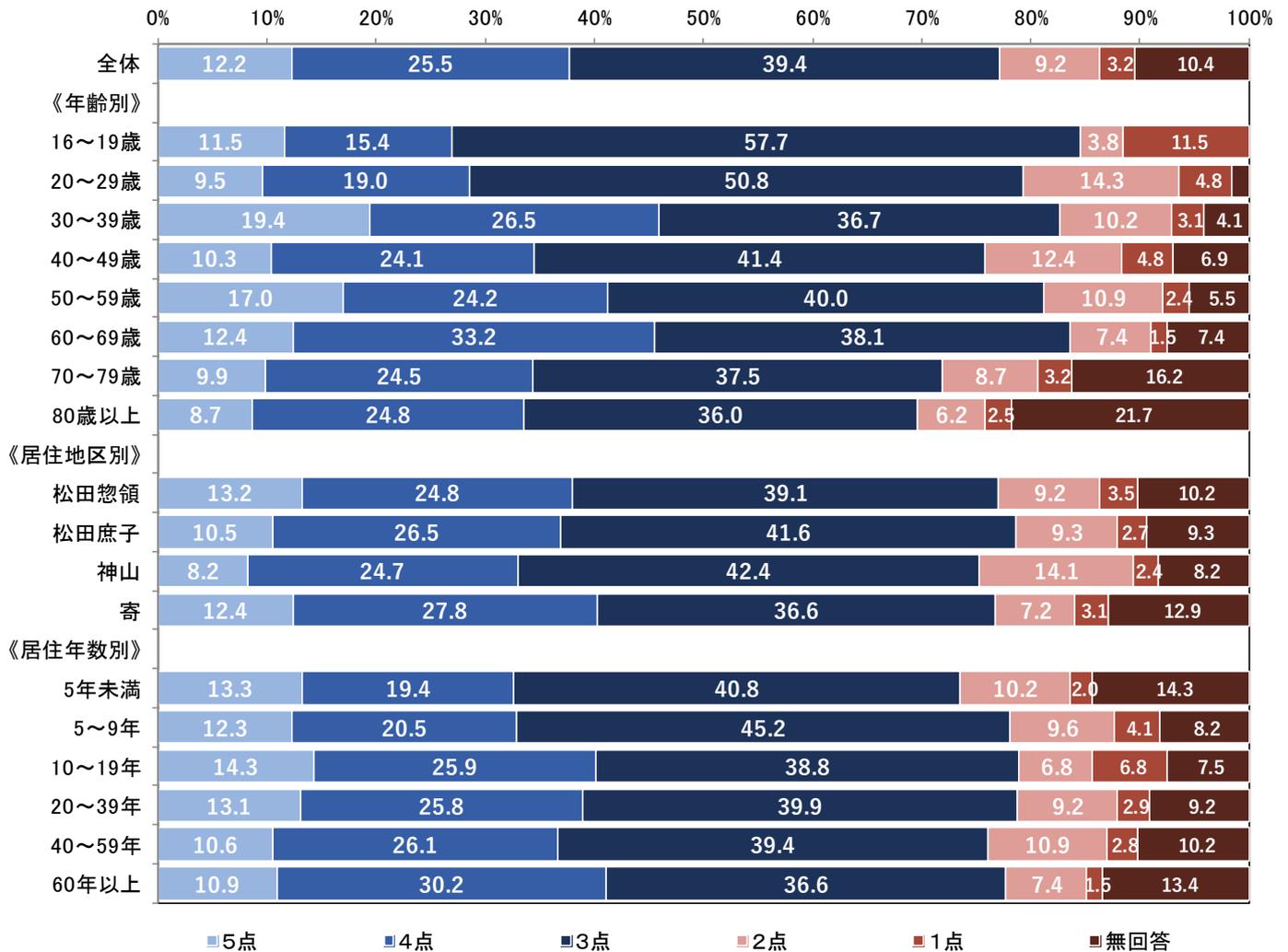
【問14】(3)地域資源のブランド化プロジェクトへの評価 クロス集計



【問14】(4)次代の育成・女性活躍・高齢者活躍の場づくりプロジェクトへの評価 クロス集計

		合計	5点	4点	3点	2点	1点	無回答	平均点
全体		1,120	137	286	441	103	36	117	3.38
年齢別	16～19歳	26	3	4	15	1	3	-	3.12
	20～29歳	63	6	12	32	9	3	1	3.15
	30～39歳	98	19	26	36	10	3	4	3.51
	40～49歳	145	15	35	60	18	7	10	3.24
	50～59歳	165	28	40	66	18	4	9	3.45
	60～69歳	202	25	67	77	15	3	15	3.51
	70～79歳	253	25	62	95	22	8	41	3.35
	80歳以上	161	14	40	58	10	4	35	3.40
居住地区別	松田惣領	576	76	143	225	53	20	59	3.39
	松田庶子	257	27	68	107	24	7	24	3.36
	神山	85	7	21	36	12	2	7	3.24
	寄	194	24	54	71	14	6	25	3.45
居住年数別	5年未満	98	13	19	40	10	2	14	3.37
	5～9年	73	9	15	33	7	3	6	3.30
	10～19年	147	21	38	57	10	10	11	3.37
	20～39年	306	40	79	122	28	9	28	3.41
	40～59年	284	30	74	112	31	8	29	3.34
	60年以上	202	22	61	74	15	3	27	3.48

【問14】(4)安全安心づくりプロジェクトへの評価 性別



4

協働（連携協力）のまちづくりについてお聞きします

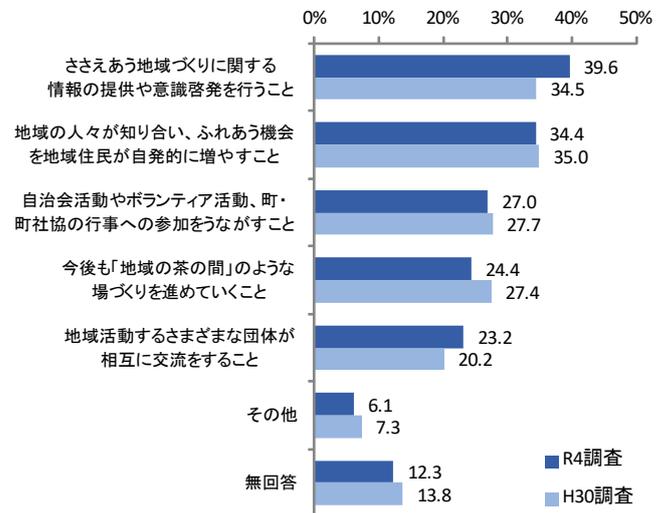
問15 協働(連携協力)のまちづくりを進めるために必要なこと

問 15 協働（連携協力）のまちづくりを進めるために、どのようなことを行う必要があると思いますか。（○はいくつでも）

- ・協働（連携協力）のまちづくりの取り組みとしては、「ささえあう地域づくりに関する情報の提供や意識啓発を行うこと」ことや「地域の人々が知り合い、ふれあう機会を地域住民が自発的に増やすこと」ことが上位に挙がっている。
- ・「60代」以上や「神山地区」では「今後も「地域の茶の間」のような場づくりを進めていくこと」という意見も多い。
- ・前回との比較で順位の変動はないが、「ささえあう地域づくりに関する情報の提供や意識啓発を行うこと」の割合のみが5ポイント以上増加している。

【問15】協働（連携協力）のまちづくりを進めるために必要なこと＜MA＞

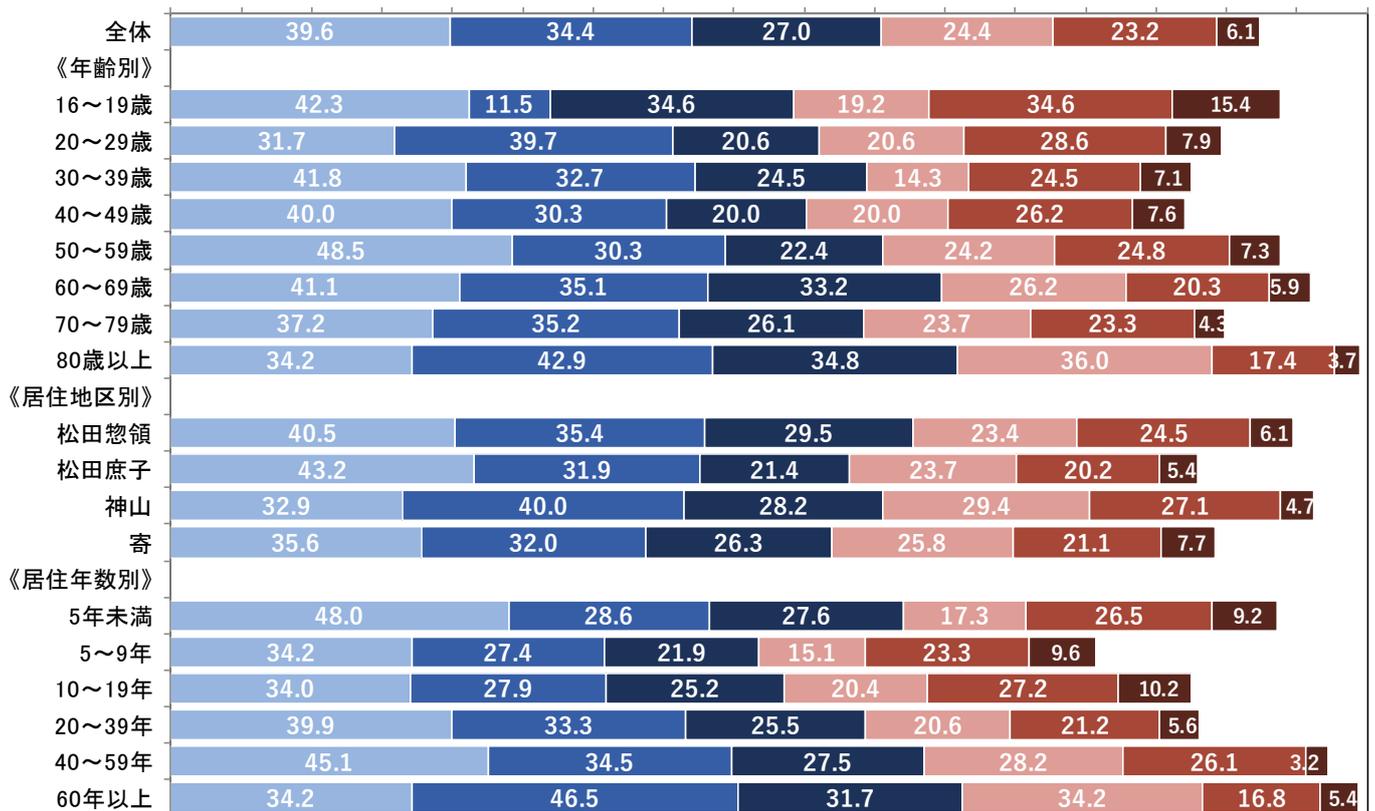
	R4調査		H30調査	
	件数	割合	件数	割合
全体	1,120	100.0%	878	100.0%
ささえあう地域づくりに関する情報の提供や意識啓発を行うこと	444	39.6%	303	34.5%
地域の人々が知り合い、ふれあう機会を地域住民が自発的に増やすこと	385	34.4%	307	35.0%
自治会活動やボランティア活動、町・町社協の行事への参加をうながすこと	302	27.0%	243	27.7%
今後も「地域の茶の間」のような場づくりを進めていくこと	273	24.4%	241	27.4%
地域活動するさまざまな団体が相互に交流をすること	260	23.2%	177	20.2%
その他	68	6.1%	64	7.3%
無回答	138	12.3%	121	13.8%



【問15】協働のまちづくり<MA> クロス集計

	合計	ささえあう地域づくりに 関する情報の 提供や意識啓発 を行うこと	地域の人々が 知り合い、ふれあ う機会を地域住民 が自発的に増や すこと	自治会活動や ボランティア活動、 町・町社協の 行事への参加を うながすこと	今後も 「地域の茶の間」 のような場づくりを 進めていくこと	地域活動する さまざまな団体が 相互に交流を すること	その他	無回答	
全体	1,120	444	385	302	273	260	68	138	
年齢別	16～19歳	26	11	3	9	5	9	4	2
	20～29歳	63	20	25	13	13	18	5	4
	30～39歳	98	41	32	24	14	24	7	10
	40～49歳	145	58	44	29	29	38	11	16
	50～59歳	165	80	50	37	40	41	12	14
	60～69歳	202	83	71	67	53	41	12	20
	70～79歳	253	94	89	66	60	59	11	39
	80歳以上	161	55	69	56	58	28	6	30
居住地区別	松田惣領	576	233	204	170	135	141	35	65
	松田庶子	257	111	82	55	61	52	14	35
	神山	85	28	34	24	25	23	4	8
	寄	194	69	62	51	50	41	15	27
居住年数別	5年未満	98	47	28	27	17	26	9	10
	5～9年	73	25	20	16	11	17	7	10
	10～19年	147	50	41	37	30	40	15	14
	20～39年	306	122	102	78	63	65	17	43
	40～59年	284	128	98	78	80	74	9	33
	60年以上	202	69	94	64	69	34	11	25

【問15】協働のまちづくり<MA> クロス集計



- ささえあう地域づくりに関する情報の提供や意識啓発を行うこと
- 地域の人々が知り合い、ふれあう機会を地域住民が自発的に増やすこと
- 自治会活動やボランティア活動、町・町社協の行事への参加をうながすこと
- 今後も「地域の茶の間」のような場づくりを進めていくこと
- 地域活動するさまざまな団体が相互に交流をすること
- その他

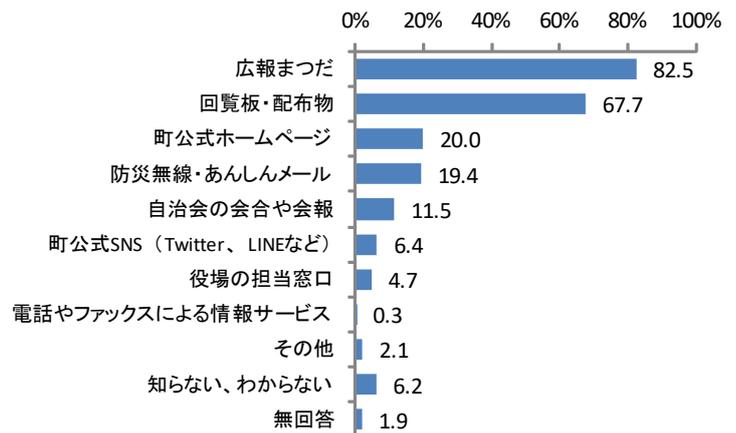
問16 町から発信される情報の入手手段

問16 あなたは、町から発信される行政情報やイベント情報、サービスなどの情報について、主にどのようなところから得ていますか。(〇はいくつでも)

- ・町の情報の入手先としては、「広報まつだ」が最も多く、次いで「回覧板・配布物」となっている。
- ・「10代」や「20代」では「知らない、わからない」という意見も見られる。
- ・居住年数「5年未満」や「5～9年」では「町公式ホームページ」も多い。

【問16】町の情報の入手先<MA>

入手先	件数	割合
全体	1,120	100.0%
広報まつだ	924	82.5%
回覧板・配布物	758	67.7%
町公式ホームページ	224	20.0%
防災無線・あんしんメール	217	19.4%
自治会の会合や会報	129	11.5%
町公式SNS(Twitter、LINEなど)	72	6.4%
役場の担当窓口	53	4.7%
電話やファックスによる情報サービス	3	0.3%
その他	24	2.1%
知らない、わからない	69	6.2%
無回答	21	1.9%



【問16】町の情報の入手先<MA> クロス集計

	合計	広報まつだ	回覧板・配布物	町公式ホームページ	防災無線・あんしんメール	自治会の会合や会報	町公式SNS (Twitter、LINEなど)	役場の担当窓口	電話やファックスによる情報サービス	その他	知らない、わからない	無回答	
													全体
全体	1,120	924	758	224	217	129	72	53	3	24	69	21	
年齢別	16～19歳	26	16	16	1	2	-	-	-	1	3	-	
	20～29歳	63	41	25	13	7	2	11	5	5	8	-	
	30～39歳	98	80	54	28	16	2	10	6	2	10	-	
	40～49歳	145	115	87	43	23	3	19	2	2	10	-	
	50～59歳	165	134	109	44	41	10	12	6	-	3	14	
	60～69歳	202	173	153	54	53	25	9	9	-	3	7	5
	70～79歳	253	221	201	25	46	46	6	10	2	5	9	8
	80歳以上	161	142	112	16	29	40	5	15	1	2	7	6
居住地区別	松田惣領	576	478	380	106	107	59	43	33	2	12	37	10
	松田庶子	257	210	172	57	49	20	19	7	-	3	19	6
	神山	85	70	62	20	23	10	3	7	1	2	5	-
	寄	194	163	143	41	38	39	7	5	-	6	7	3
居住年数別	5年未満	98	66	39	26	9	-	12	5	-	5	11	2
	5～9年	73	60	43	21	9	5	9	6	1	1	7	-
	10～19年	147	120	89	28	22	2	10	6	-	4	9	1
	20～39年	306	249	207	72	61	30	22	12	-	8	20	2
	40～59年	284	248	219	48	72	52	11	14	1	4	12	6
	60年以上	202	176	157	29	44	37	8	10	1	1	9	8

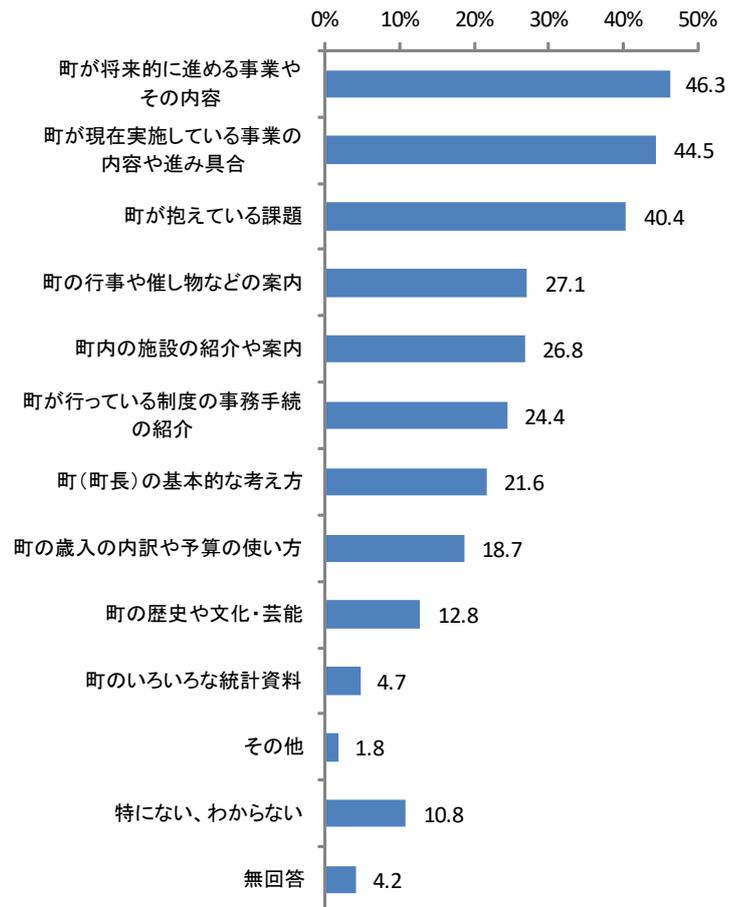
問17 町について特に知りたい情報

問17 あなたが、町について特に知りたい情報は何か。(〇はいくつでも)

- ・知りたい町の情報については、「町が将来的に進める事業やその内容」が最も多く、次いで「町が現在実施している事業の内容や進み具合」、「町が抱えている課題」となっている。
- ・「10代」では「町が抱えている課題」が最も多い。
- ・「70代」以上や「神山地区」では「町が現在実施している事業の内容や進み具合」が最も多い。
- ・「40代」や居住歴「5年未満」では「町の行事や催し物などの案内」や「町の施設の紹介や案内」への関心が高い。

【問17】知りたい町の情報<MA>

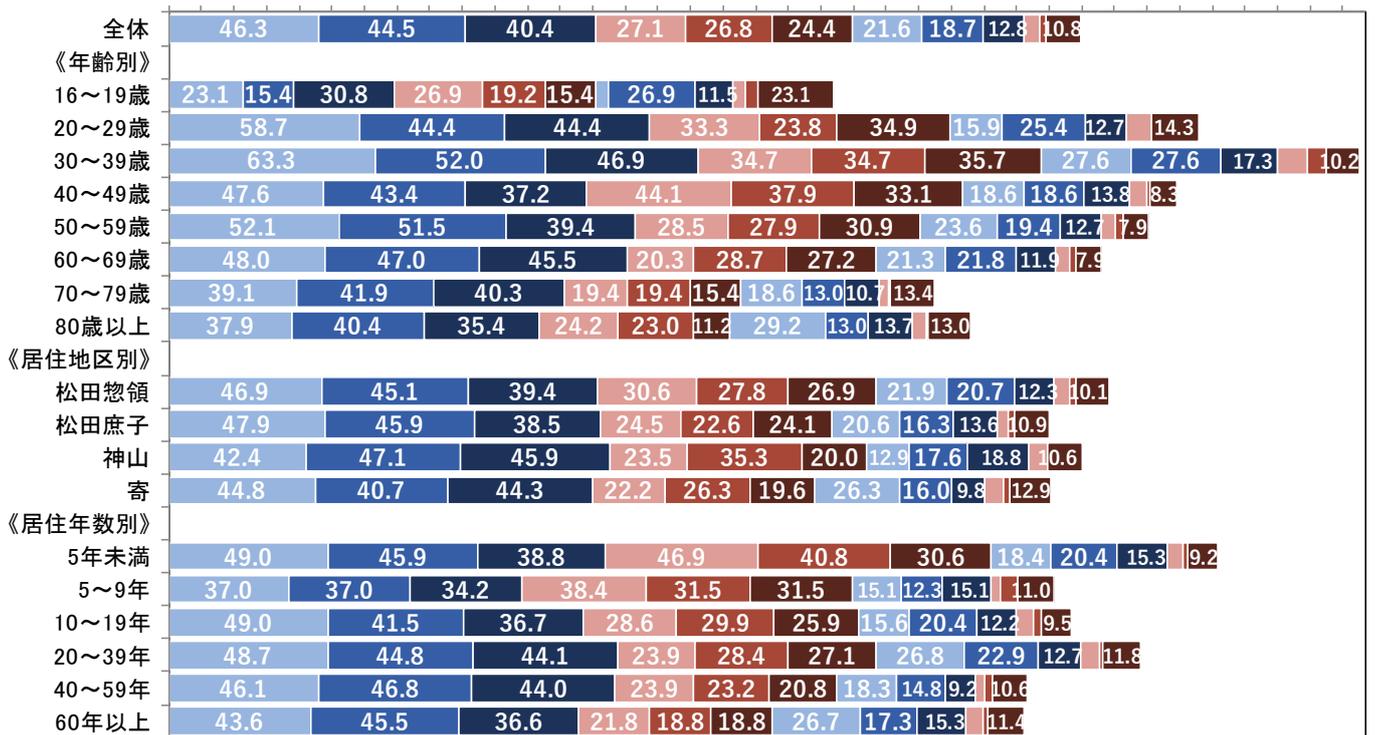
情報内容	件数	割合
全体	1,120	100.0%
町が将来的に進める事業やその内容	518	46.3%
町が現在実施している事業の内容や進み具合	498	44.5%
町が抱えている課題	453	40.4%
町の行事や催し物などの案内	304	27.1%
町内の施設の紹介や案内	300	26.8%
町が行っている制度の事務手続の紹介	273	24.4%
町(町長)の基本的な考え方	242	21.6%
町の歳入の内訳や予算の使い方	209	18.7%
町の歴史や文化・芸能	143	12.8%
町のいろいろな統計資料	53	4.7%
その他	20	1.8%
特にない、わからない	121	10.8%
無回答	47	4.2%



【問17】知りたい町の情報<MA> クロス集計

	合計	町が将来的に進める事業やその内容	町が現在実施している事業の内容や進み具合	町が抱えている課題	町の行事や催し物などの案内	町内の施設の紹介や案内	町が行っている制度の事務手続の紹介	町(町長)の基本的な考え方	町の歳入の内訳や予算の使い方	町の歴史や文化・芸能	町のいろいろな統計資料	その他	特にない、わからない	無回答	
全体	1,120	518	498	453	304	300	273	242	209	143	53	20	121	47	
年齢別	16～19歳	26	6	4	8	7	5	4	1	7	3	1	6	-	
	20～29歳	63	37	28	28	21	15	22	10	16	8	5	9	-	
	30～39歳	98	62	51	46	34	34	35	27	27	17	9	10	-	
	40～49歳	145	69	63	54	64	55	48	27	27	20	8	12	1	
	50～59歳	165	86	85	65	47	46	51	39	32	21	7	4	13	-
	60～69歳	202	97	95	92	41	58	55	43	44	24	9	4	16	7
	70～79歳	253	99	106	102	49	49	39	47	33	27	7	2	34	18
	80歳以上	161	61	65	57	39	37	18	47	21	22	7	1	21	18
居住地区別	松田惣領	576	270	260	227	176	160	155	126	119	71	27	12	58	23
	松田庶子	257	123	118	99	63	58	62	53	42	35	9	4	28	11
	神山	85	36	40	39	20	30	17	11	15	16	5	-	9	1
	寄	194	87	79	86	43	51	38	51	31	19	12	3	25	9
居住年数別	5年未満	98	48	45	38	46	40	30	18	20	15	5	1	9	3
	5～9年	73	27	27	25	28	23	23	11	9	11	2	4	8	1
	10～19年	147	72	61	54	42	44	38	23	30	18	8	3	14	2
	20～39年	306	149	137	135	73	87	83	82	70	39	19	2	36	9
	40～59年	284	131	133	125	68	66	59	52	42	26	9	6	30	15
	60年以上	202	88	92	74	44	38	38	54	35	31	10	3	23	14

【問17】知りたい町の情報<MA> クロス集計



- 町が将来的に進める事業やその内容
- 町が現在実施している事業の内容や進み具合
- 町が抱えている課題
- 町の行事や催し物などの案内
- 町内の施設の紹介や案内
- 町が行っている制度の事務手続の紹介
- 町(町長)の基本的な考え方
- 町の歳入の内訳や予算の使い方
- 町の歴史や文化・芸能
- 町のいろいろな統計資料
- その他
- 特にない、わからない

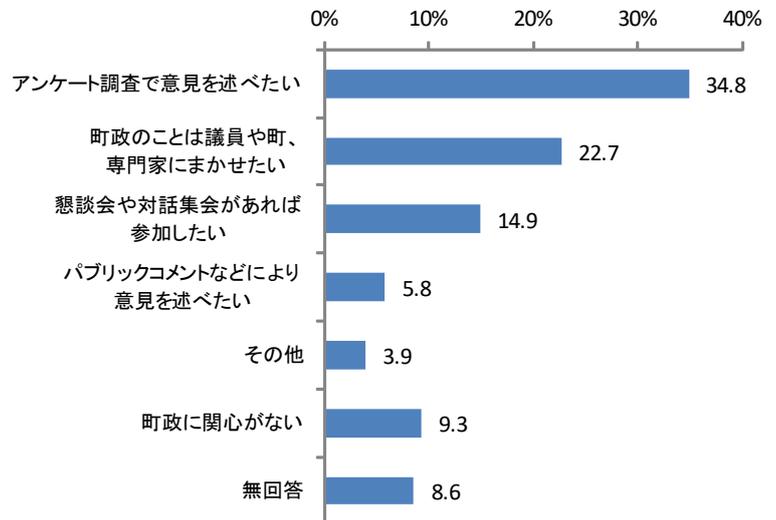
問18 町政への関わり方

問18 町政への関わり方についてあなたはどのようにお考えですか。(○は1つだけ)

- ・町政への関わり方について、全体では「アンケート調査で意見を述べたい」が最も多く、次いで「町政のことは議員や町、専門家にまかせたい」となっている。
- ・「10代」では「町政に関心がない」という意見も多い一方、「70代」以上では「懇談会や対話集会有れば参加したい」人もみられる。

【問18】町政への関わり方 <SA>

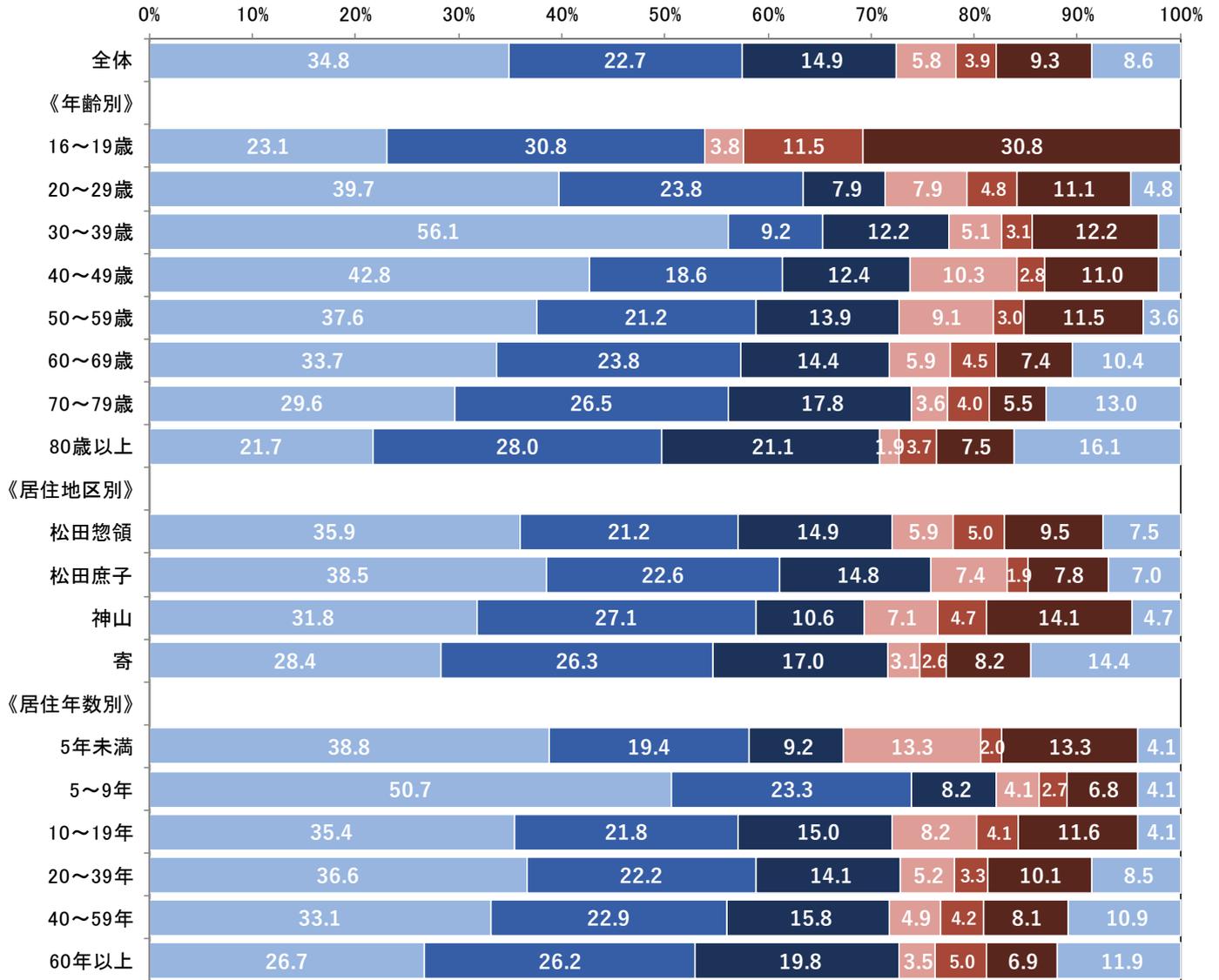
関わり方	人数	割合
全体	1,120	100.0%
アンケート調査で意見を述べたい	390	34.8%
町政のことは議員や町、専門家にまかせたい	254	22.7%
懇談会や対話集会有れば参加したい	167	14.9%
パブリックコメントなどにより意見を述べたい	65	5.8%
その他	44	3.9%
町政に関心がない	104	9.3%
無回答	96	8.6%



【問18】町政への関わり方 <SA> クロス集計

	合計	アンケート調査で意見を述べたい	町政のことは議員や町、専門家にまかせたい	懇談会や対話集会有れば参加したい	パブリックコメントなどにより意見を述べたい	その他	町政に関心がない	無回答	
全体	1,120	390	254	167	65	44	104	96	
年齢別	16～19歳	26	6	8	-	1	3	8	-
	20～29歳	63	25	15	5	5	3	7	3
	30～39歳	98	55	9	12	5	3	12	2
	40～49歳	145	62	27	18	15	4	16	3
	50～59歳	165	62	35	23	15	5	19	6
	60～69歳	202	68	48	29	12	9	15	21
	70～79歳	253	75	67	45	9	10	14	33
	80歳以上	161	35	45	34	3	6	12	26
居住地区別	松田惣領	576	207	122	86	34	29	55	43
	松田庶子	257	99	58	38	19	5	20	18
	神山	85	27	23	9	6	4	12	4
	寄	194	55	51	33	6	5	16	28
居住年数別	5年未満	98	38	19	9	13	2	13	4
	5～9年	73	37	17	6	3	2	5	3
	10～19年	147	52	32	22	12	6	17	6
	20～39年	306	112	68	43	16	10	31	26
	40～59年	284	94	65	45	14	12	23	31
	60年以上	202	54	53	40	7	10	14	24

【問18】町政への関わり方 <SA> クロス集計



- アンケート調査で意見を述べたい
- 町政のことは議員や町、専門家にまかせたい
- 懇談会や対話集会があれば参加したい
- パブリックコメントなどにより意見を述べたい
- その他
- 町政に関心がない
- 無回答

5

昨今の社会情勢についてお聞きします

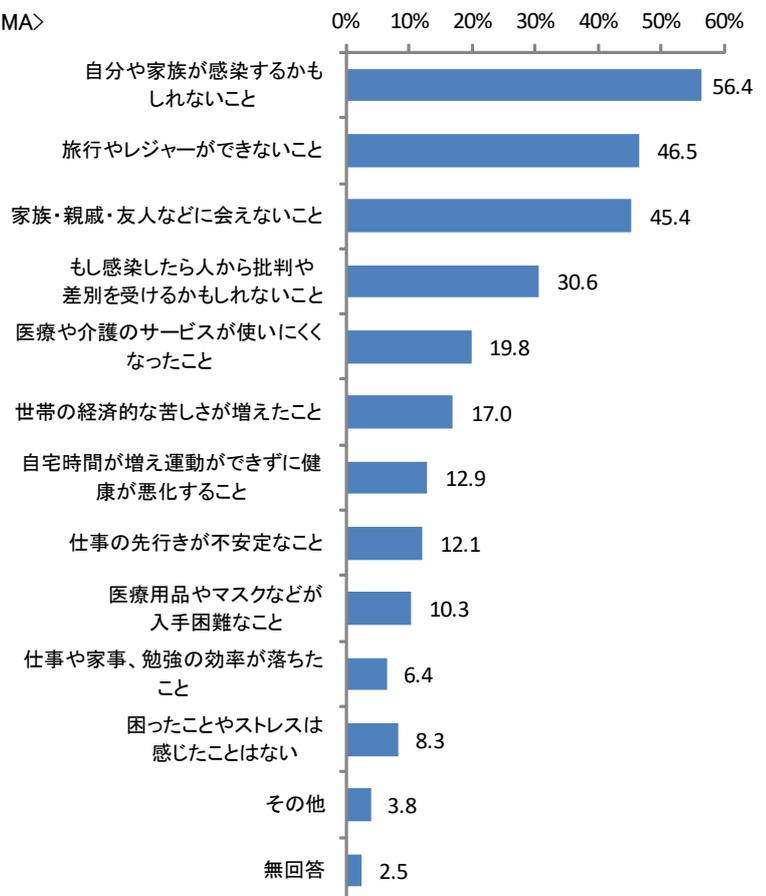
問19 感染拡大の際に、困ったことやストレスに感じたこと

問 19 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の際に、困ったことやストレスに感じたことはありますか。(〇はいくつでも)

- ・感染症の拡大で困ったことやストレスに感じたことについては、「自分や家族が感染するかもしれないこと」が最も多く、次いで「旅行やレジャーができないこと」や「家族・親戚・友人などに会えないこと」となっている。
- ・「10代」では「仕事や家事、勉強の効率が落ちたこと」もやや多い。「80歳以上」では「家族・親戚・友人などに会えないこと」が最も多い。

【問19】感染症の拡大で困ったことやストレスに感じたこと〈MA〉

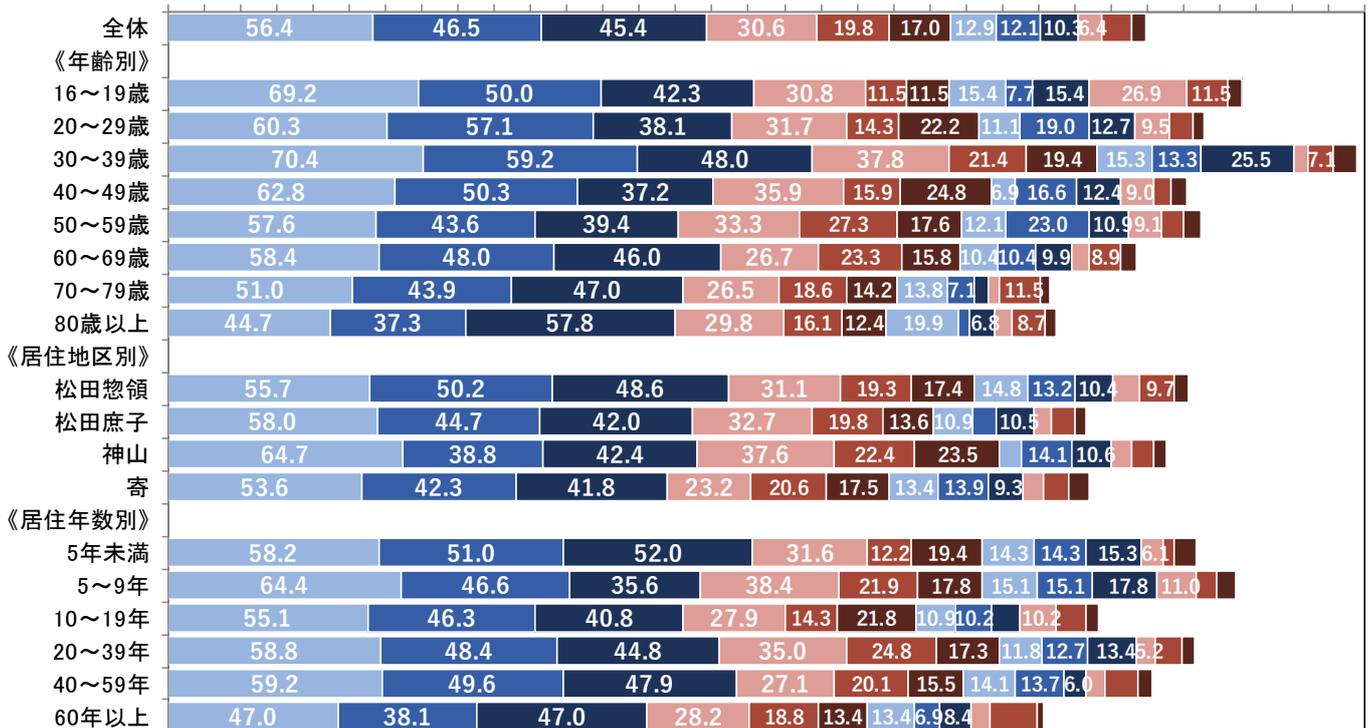
	件数	割合
全体	1,120	100.0%
自分や家族が感染するかもしれないこと	632	56.4%
旅行やレジャーができないこと	521	46.5%
家族・親戚・友人などに会えないこと	508	45.4%
もし感染したら人から批判や差別を受けるかもしれないこと	343	30.6%
医療や介護のサービスが使いにくくなったこと	222	19.8%
世帯の経済的な苦しさが増えたこと	190	17.0%
自宅時間が増え運動ができずに健康が悪化すること	144	12.9%
仕事の先行きが不安定なこと	135	12.1%
医療用品やマスクなどが入手困難なこと	115	10.3%
仕事や家事、勉強の効率が落ちたこと	72	6.4%
困ったことやストレスは感じたことはない	93	8.3%
その他	43	3.8%
無回答	28	2.5%



【問19】感染症の拡大で困ったことやストレスに感じたこと<MA> クロス集計

	合計	自分や家族が感染するかもしれないこと	旅行やレジャーができないこと	家族・親戚・友人などに会えないこと	もし感染したら人から批判や差別を受けるかもしれないこと	医療や介護のサービスが使いにくくなったこと	世帯の経済的な苦しさが増えたこと	自宅時間が増え運動ができずに健康が悪化すること	仕事の先行きが不安定なこと	医療用品やマスクなどが入手困難なこと	仕事や家事、勉強の効率が落ちたこと	困ったことやストレスは感じたことはない	その他	無回答
全体	1,120	632	521	508	343	222	190	144	135	115	72	93	43	28
年齢別	16～19歳	26	18	13	11	8	3	4	2	4	7	3	1	-
	20～29歳	63	38	36	24	20	9	14	7	12	6	4	2	-
	30～39歳	98	69	58	47	37	21	19	15	13	4	7	6	-
	40～49歳	145	91	73	54	52	23	36	10	24	18	13	7	6
	50～59歳	165	95	72	65	55	45	29	20	38	18	15	10	8
	60～69歳	202	118	97	93	54	47	32	21	21	20	10	18	8
	70～79歳	253	129	111	119	67	47	36	35	18	10	8	29	6
	80歳以上	161	72	60	93	48	26	20	32	5	11	8	14	5
居住地区別	松田惣領	576	321	289	280	179	111	100	85	76	60	42	56	21
	松田庶子	257	149	115	108	84	51	35	28	17	27	12	17	7
	神山	85	55	33	36	32	19	20	5	12	9	5	5	3
	寄	194	104	82	81	45	40	34	26	27	18	11	14	11
居住年数別	5年未満	98	57	50	51	31	12	19	14	14	15	6	3	6
	5～9年	73	47	34	26	28	16	13	11	11	13	8	4	4
	10～19年	147	81	68	60	41	21	32	16	15	11	15	12	5
	20～39年	306	180	148	137	107	76	53	36	39	41	16	22	11
	40～59年	284	168	141	136	77	57	44	40	39	17	15	25	12
	60年以上	202	95	77	95	57	38	27	27	14	17	11	26	4

【問19】感染症の拡大で困ったことやストレスに感じたこと<MA> クロス集計



- 自分や家族が感染するかもしれないこと
- 旅行やレジャーができないこと
- 家族・親戚・友人などに会えないこと
- もし感染したら批判や差別を受けるかもしれないこと
- 医療や介護のサービスが使いにくくなったこと
- 世帯の経済的な苦しさが増えたこと
- 自宅時間が増え運動ができずに健康が悪化すること
- 仕事の先行きが不安定なこと
- 医療用品やマスクなどが入手困難なこと
- 仕事や家事、勉強の効率が落ちたこと
- 困ったことやストレスは感じたことはない
- その他

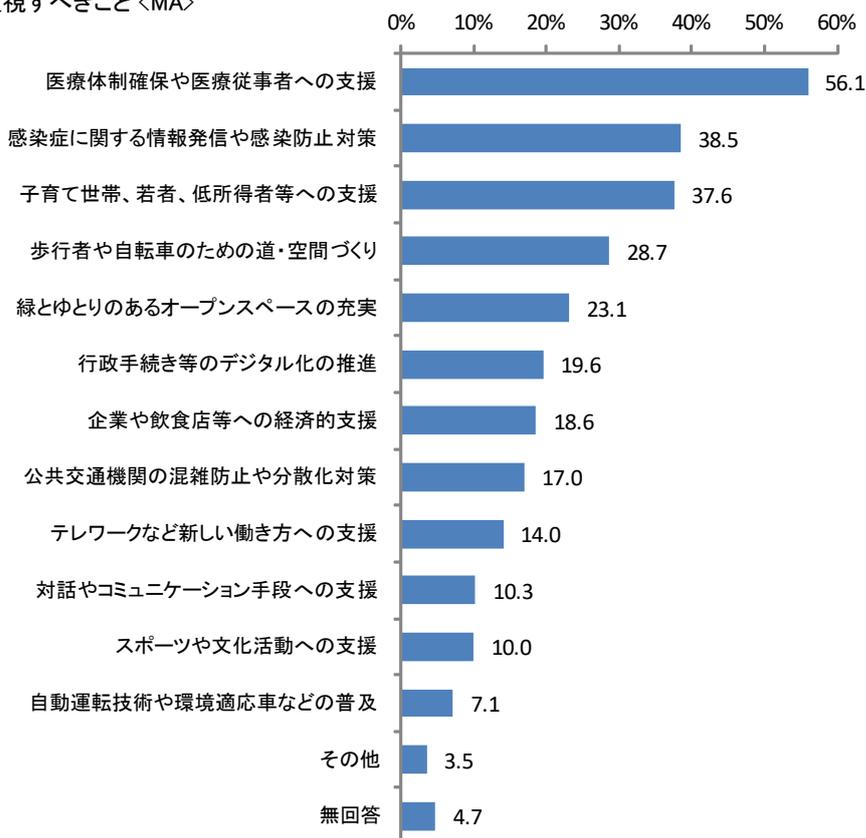
問20 「新しい生活様式」が求められるなかで重視すべきこと

問20 感染症対策を講じながら「新しい生活様式」が求められるなかで、今後の松田町のまちづくりではどのようなことを重視すべきだと思いますか。(〇はいくつでも)

- ・「新しい生活様式」が求められるなかで重視すべきことでは、「医療体制確保や医療従事者への支援」が最も多く、次いで「感染症に関する情報発信や感染防止対策」「子育て世帯、若者、低所得者等への支援」などとなっている。
- ・「20代」「30代」では「子育て世帯、若者、低所得者等への支援」が最も多く、「10代」「40代」でも2番目に多くなっている。

【問20】「新しい生活様式」が求められるなかで重視すべきこと<MA>

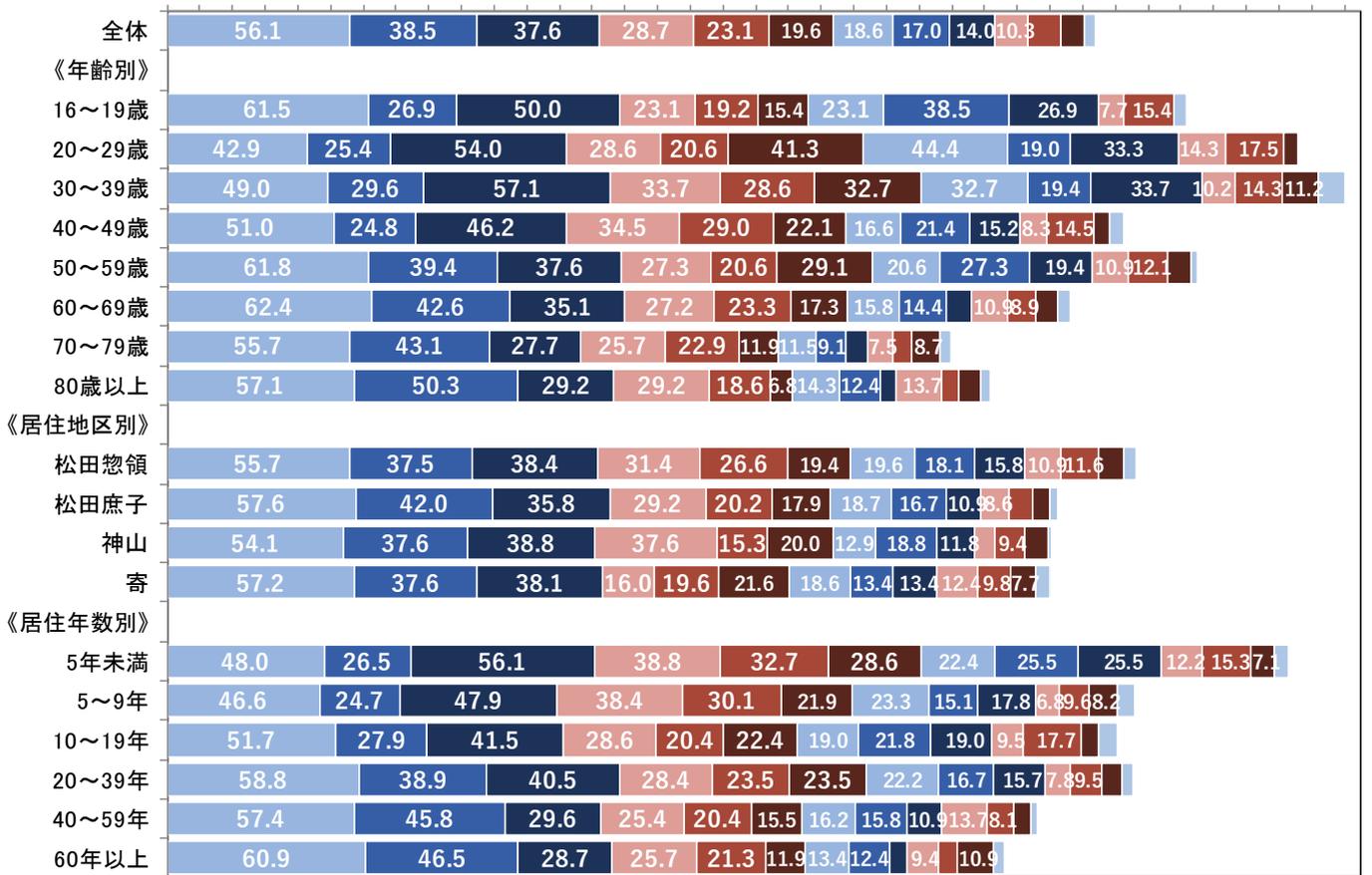
項目	件数	割合
全体	1,120	100.0%
医療体制確保や医療従事者への支援	628	56.1%
感染症に関する情報発信や感染防止対策	431	38.5%
子育て世帯、若者、低所得者等への支援	421	37.6%
歩行者や自転車のための道・空間づくり	321	28.7%
緑とゆとりのあるオープンスペースの充実	259	23.1%
行政手続き等のデジタル化の推進	219	19.6%
企業や飲食店等への経済的支援	208	18.6%
公共交通機関の混雑防止や分散化対策	190	17.0%
テレワークなど新しい働き方への支援	157	14.0%
対話やコミュニケーション手段への支援	115	10.3%
スポーツや文化活動への支援	112	10.0%
自動運転技術や環境適応車などの普及	80	7.1%
その他	39	3.5%
無回答	53	4.7%



【問20】「新しい生活様式」が求められるなかで重視すべきこと<MA> クロス集計

	合計	医療体制確保や医療従事者への支援	感染症に関する情報発信や感染防止対策	子育て世帯、若者、低所得者等への支援	歩行者や自転車のための道・空間づくり	緑とゆとりのあるオープンスペースの充実	行政手続き等のデジタル化の推進	企業や飲食店等への経済的支援	公共交通機関の混雑防止や分散化対策	テレワークなど新しい働き方への支援	対話やコミュニケーション手段への支援	スポーツや文化活動への支援	自動運転技術や環境適応車などの普及	その他	無回答
全体	1,120	628	431	421	321	259	219	208	190	157	115	112	80	39	53
年齢別	16～19歳	26	16	7	13	6	5	4	6	10	7	2	4	-	1
	20～29歳	63	27	16	34	18	13	26	28	12	21	9	11	3	-
	30～39歳	98	48	29	56	33	28	32	32	19	33	10	14	11	8
	40～49歳	145	74	36	67	50	42	32	24	31	22	12	21	7	6
	50～59歳	165	102	65	62	45	34	48	34	45	32	18	20	12	3
	60～69歳	202	126	86	71	55	47	35	32	29	16	22	18	13	8
	70～79歳	253	141	109	70	65	58	30	29	23	17	19	15	22	8
	80歳以上	161	92	81	47	47	30	11	23	20	8	22	9	11	4
居住地区別	松田惣領	576	321	216	221	181	153	112	113	104	91	63	67	44	22
	松田庶子	257	148	108	92	75	52	46	48	43	28	22	18	14	6
	神山	85	46	32	33	32	13	17	11	16	10	5	8	6	
	寄	194	111	73	74	31	38	42	36	26	26	24	19	15	
居住年数別	5年未満	98	47	26	55	38	32	28	22	25	25	12	15	7	
	5～9年	73	34	18	35	28	22	16	17	11	13	5	7	6	
	10～19年	147	76	41	61	42	30	33	28	32	28	14	26	8	
	20～39年	306	180	119	124	87	72	72	68	51	48	24	29	20	
	40～59年	284	163	130	84	72	58	44	46	45	31	39	23	16	
	60年以上	202	123	94	58	52	43	24	27	25	11	19	12	22	

【問 20】「新しい生活様式」が求められるなかで重視すべきこと <MA> クロス集計



- 医療体制確保や医療従事者への支援
- 感染症に関する情報発信や感染防止対策
- 子育て世帯、若者、低所得者等への支援
- 歩行者や自転車のための道・空間づくりしたまち
- 緑とゆとりのあるオープンスペースの充実
- 行政手続き等のデジタル化の推進
- 企業や飲食店等への経済的支援
- 公共交通機関の混雑防止や分散化対策
- テレワークなど新しい働き方への支援
- 対話やコミュニケーション手段への支援
- スポーツや文化活動への支援
- 自動運転技術や環境適応車などの普及
- その他

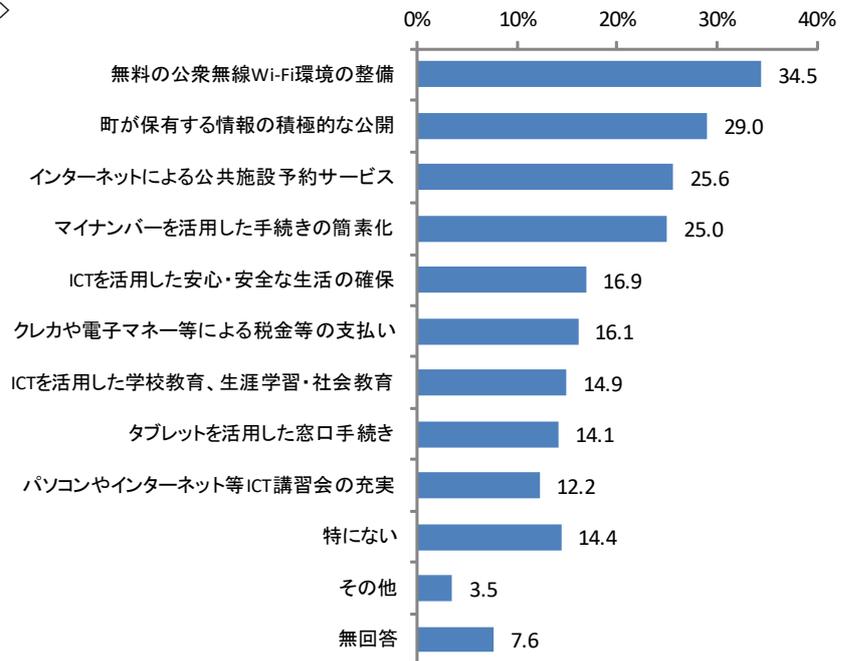
問21 ICT(情報通信技術)活用が進むことで期待するサービス

問 21 行政の ICT(情報通信技術)活用が進むことで、どのようなサービスの充実を期待しますか。(〇はいくつでも)

- ・行政の ICT 化に期待するサービスについては、「無料の公衆無線 Wi-Fi 環境の整備」が最も多く、次いで「町が保有する情報の積極的な公開」「インターネットによる公共施設予約サービス」「マイナンバーを活用した手続きの簡素化」などとなっている。
- ・年代別にみると、「30代」では「インターネットによる公共施設予約サービス」が、「70代」では「町が保有する情報の積極的な公開」が最も多い。
- ・「50代」までの若い世代では「インターネットによる公共施設予約サービス」や「クレカや電子マネー等による税金等の支払い」もやや多くなっている。

【問21】行政のICT化に期待するサービス <MA>

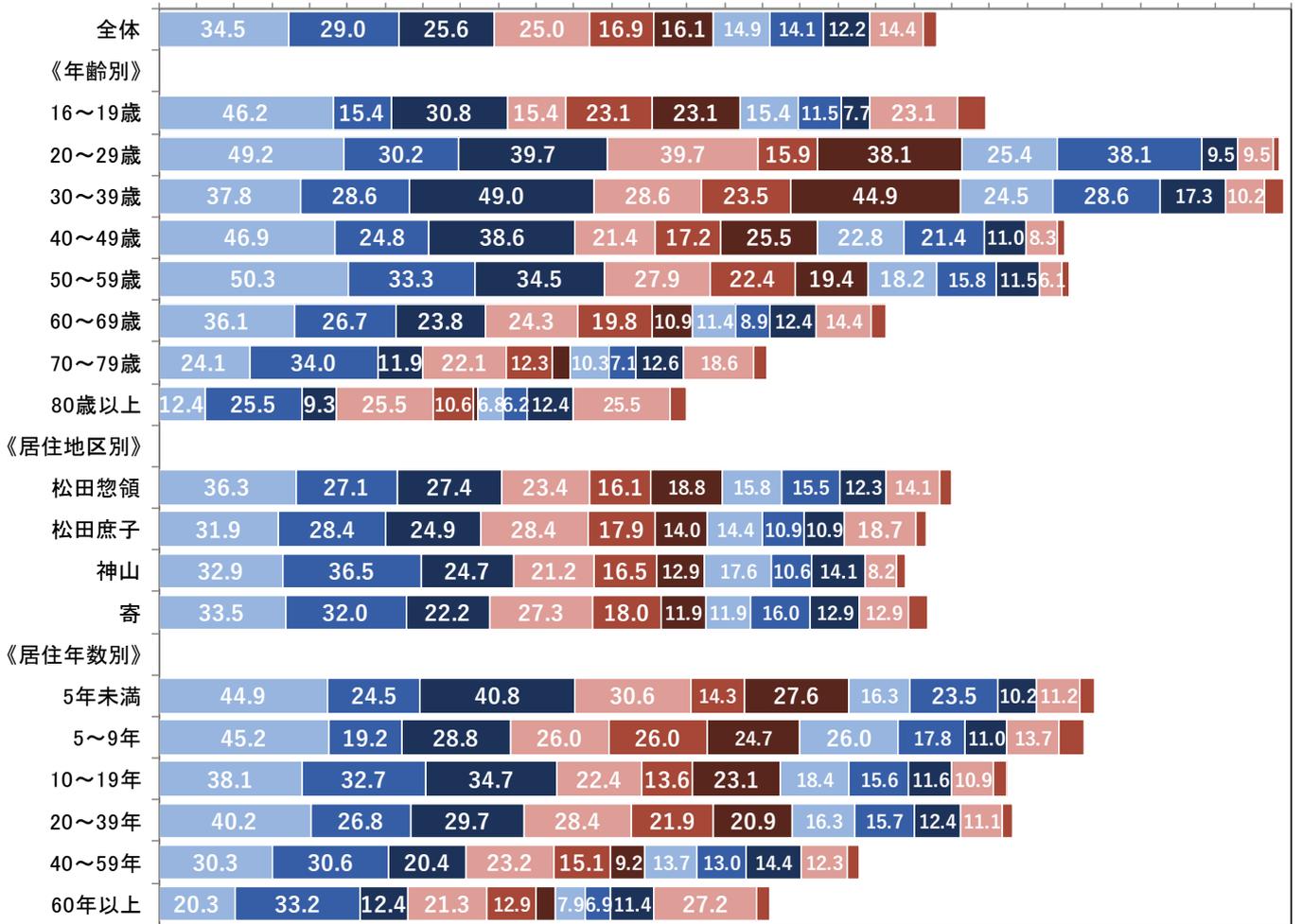
サービス	件数	割合
全体	1,120	100.0%
無料の公衆無線Wi-Fi環境の整備	386	34.5%
町が保有する情報の積極的な公開	325	29.0%
インターネットによる公共施設予約サービス	287	25.6%
マイナンバーを活用した手続きの簡素化	280	25.0%
ICTを活用した安心・安全な生活の確保	189	16.9%
クレカや電子マネー等による税金等の支払い	180	16.1%
ICTを活用した学校教育、生涯学習・社会教育	167	14.9%
タブレットを活用した窓口手続き	158	14.1%
パソコンやインターネット等ICT講習会の充実	137	12.2%
特にない	161	14.4%
その他	39	3.5%
無回答	85	7.6%



【問21】行政のICT化に期待するサービス <MA> クロス集計

	合計	無料の公衆無線Wi-Fi環境の整備	町が保有する情報の積極的な公開	インターネットによる公共施設予約サービス	マイナンバーを活用した手続きの簡素化	ICTを活用した安心・安全な生活の確保	クレカや電子マネー等による税金等の支払い	学校教育、生涯学習・社会教育	ICTを活用した窓口手続き	タブレットを活用した窓口手続き	パソコンやインターネット講習会の充実	特にない	その他	無回答
全体	1,120	386	325	287	280	189	180	167	158	137	161	39	85	
年齢別	16～19歳	26	12	4	8	4	6	4	3	2	6	2	-	
	20～29歳	63	31	19	25	25	10	24	24	6	6	1	-	
	30～39歳	98	37	28	48	28	23	44	24	28	17	10	5	
	40～49歳	145	68	36	56	31	25	37	33	31	16	12	3	
	50～59歳	165	83	55	57	46	37	32	30	26	19	10	3	
	60～69歳	202	73	54	48	49	40	22	23	18	25	29	8	
	70～79歳	253	61	86	30	56	31	12	26	18	32	47	9	
	80歳以上	161	20	41	15	41	17	2	11	10	20	41	7	
居住地区別	松田惣領	576	209	156	158	135	108	91	89	71	81	18	46	
	松田庶子	257	82	73	64	73	46	36	37	28	48	8	12	
	神山	85	28	31	21	18	14	11	15	9	12	7	5	
	寄	194	65	62	43	53	35	23	23	31	25	10	18	
居住年数別	5年未満	98	44	24	40	30	14	27	16	23	10	11	4	
	5～9年	73	33	14	21	19	19	18	19	13	8	10	5	
	10～19年	147	56	48	51	33	20	34	27	23	17	16	5	
	20～39年	306	123	82	91	87	67	64	50	48	38	34	8	
	40～59年	284	86	87	58	66	43	26	39	37	41	35	9	
	60年以上	202	41	67	25	43	26	10	16	14	23	55	7	

【問 21】行政の ICT 化に期待するサービス <MA> クロス集計



- 無料の公衆無線Wi-Fi環境の整備
- 町が保有する情報の積極的な公開
- インターネットによる公共施設予約サービス
- マイナンバーを活用した手続きの簡素化
- ICTを活用した安心・安全な生活の確保
- クレカや電子マネー等による税金等の支払い
- ICTを活用した学校教育、生涯学習・社会教育
- タブレットを活用した窓口手続き
- パソコンやインターネット等ICT講習会の充実
- 特にない
- その他